ダビングする

ダビングする前にお読みください

● ダビングする相手は、次のように選べます。

D-VHSビデオなどの映像を、本機で録画することもできます。

記録時間を優先してダビングしたい

「録画モード変換ダビング」

録画モードを変えてダビングできます。
長時間の番組などを1枚のディスクに入れたいときにおすすめです。どの録画モードを選んだらいいかわからないときは、**「ジャストダビング」**をしてみましょう。

録画モード変換ダビングの所要時間

ダビング元の番組と同じ時間がかかります(1時間の番組は、ダビングにも1時間かかります)。

ご注意

- HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに16：9(ワイド)の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 「ドルビーバーチャルサラウンド」(**97ページ**)は「切」の状態でダビングされます。
  「DVD音声出力レベル」(**175ページ**)は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。

きれいな画質で残したい

「高速ダビング」

HDDからBD、BDからHDDへのダビングをするときに、高速ダビングができます。
画質を落とさずにダビングできます。
とくに、ハイビジョン画質の番組をダビングするときにおすすめです。ハイビジョンならではの画質を保ったままダビングできます。

高速ダビングの所要時間

録画するときに設定した録画モードや番組の長さによって異なります。

例)1時間番組をHDDからBDへ高速ダビングしたときのめやす

HD	SD	SXP	XP	SP	LP	EP
約40分	約14分	約24分	約18分	約10分	約5分	約2分40秒

※実際のダビング所要時間は、映像により異なります。

お知らせ

- 編集などでインデックス画面を変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビングされるインデックス画面は元に戻ります。(ダビング開始から5秒後の画面がインデックス画面になります。)
- 他社製BDレコーダーで編集したディスクを本機でダビングすると、編集の区切りの部分がチャプターとして記録されます。本機のHDDにダビングした場合、このチャプターを消すことはできません。

便利な機能

ジャストダビング(105, 107ページ)
「録画モード変換ダビング」をするとき、本機がディスク残量を検知して最適な録画モードを自動設定する機能です。BDとDVDへダビングするときに働きます。

ダビング予約(110ページ)
録画予約と同じ要領で、深夜や外出中などにダビングすることができる機能です。「高速ダビング」でも「録画モード変換ダビング」でもダビング予約できます。

次のようなときは、ダビングができません。

- 録画中、または再生中は、ダビングができません。
- HDDに199タイトル(または999チャプター)が録画されている場合、HDDにはダビングできません。
- BDに200(プレイリスト含む)タイトル(または1000チャプター)が録画されている場合、そのBDにはダビングできません。
- DVDに99タイトル(または999チャプター)が録画されている場合、そのDVDにはダビングできません。
- BDの書き込み防止スイッチが書き込み防止になっていたり、DVDのディスク保護(**158**ページ)が設定されているディスクにはダビングできません。
- 録画先に残量がない場合は、そのディスクにダビングできません。
- 他の機器で録画したディスクは、本機のHDDへダビングできない場合があります。
  例)LPCM音声の記録されたBD、DVD-RAMなど
- デジタル放送の「ラジオ番組」はダビングできません。

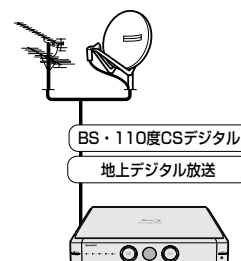
デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングに制限があります。

- HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVDにダビングするときは、以下のバージョンのディスクをお使いください。
  - 「DVD-RW Ver.1.1CPRM対応／Ver.1.2CPRM対応」のディスク

  以下のディスクでは、「1回だけ録画可能」の番組をダビングすることはできません。
  - 「DVD-RW Ver.1.0」
  - 「DVD-RW Ver.1.1」でも、CPRMに対応していないディスク
  - 「DVD-R」

  ※ディスクのバージョンは、ディスクのパッケージに記載されています。ご購入の際にお確かめください。

BS・110度CSデジタル
地上デジタル放送

- 「1回だけ録画可能」の番組をダビングするときは、「DVD-RW Ver.1.1CPRM対応／Ver.1.2CPRM対応」のディスクを、「VRフォーマット」で初期化してから操作してください(初期化→**164**ページ)。「ビデオフォーマット」のディスクでは、「1回だけ録画可能」の番組をダビングすることはできません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をダビングした後は、ダビング元から番組が消去されます。これを「ムーブ」といい、番組の複製を作れないようにするための約束事として定められています。
- 「1回だけ録画可能」の番組をダビングしているとき、ダビングを中断すると中断するところまでの映像がダビング元から消去されます(途中までがムーブします)。ダビングを再開すると、残っている部分を「別のタイトル」としてダビングされます。ただし、中断した地点と再開した地点は多少ずれることがあります。
- 本機で録画・ダビングした「1回だけ録画可能」の番組は、CPRMに対応していない他のDVDプレーヤーでは再生できません。

ダビング元とダビング先、ダビングできる番組については、以下の表でご確認ください。

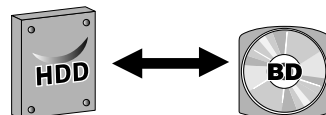
ダビング先／ダビング元			HDD		BD		DVD		i.LINK(TS)機器
			録画モード変換	高速	録画モード変換	高速	録画モード変換	高速	録画モードはデッキ側で選択
HDD		録画可能	―	―	○	○	○	×	○
		1回だけ録画可能	―	―	○(ムーブ)	○(ムーブ)	○(ムーブ)	×	○(ムーブ)
BD		録画可能	○	○	―	―	○	×	×
		1回だけ録画可能	×	×	―	―	×	×	×
DVD-RW	VR フォーマット	録画可能	○	×	○	×	―	―	×
		1回だけ録画可能	×	×	×	×	―	―	×
	ビデオ フォーマット	録画可能	○ ※1	×	○ ※1	×	―	―	×
		1回だけ録画可能	×	×	×	×	―	―	×
DVD-R	ビデオ フォーマット	録画可能	○ ※1	×	○ ※1	×	―	―	×
		1回だけ録画可能	×	×	×	×	―	―	×

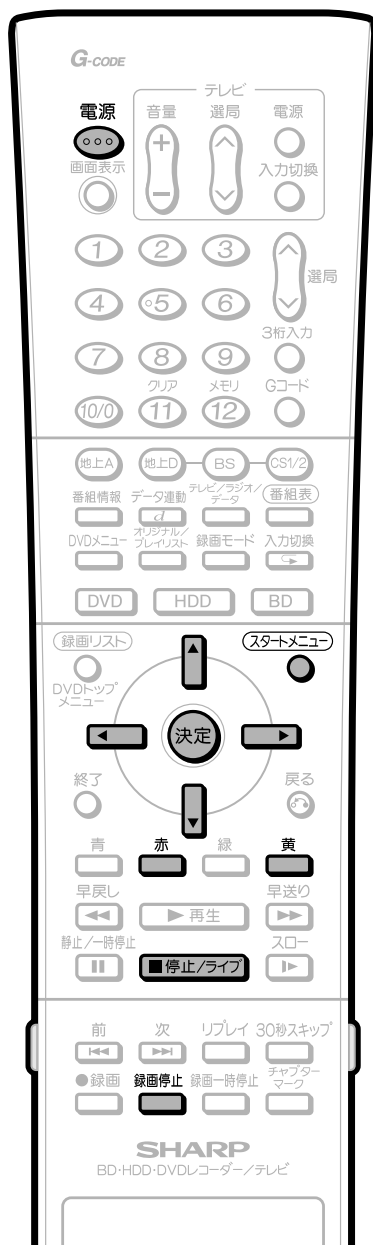
※1 ファイナライズ済みのディスクはダビングできません。

- BD や DVD から HDD へ「1 回だけ録画可能」の番組は、録画やダビング(ダビング予約)できません。ダビングをすると、「1 回だけ録画可能」の部分が青い画面としてダビングされます。BD から HDD へ高速ダビングしているときは、「1 回だけ録画可能」の部分になると、ダビングが停止します。

HDDとBDのダビング

はじめに

- HDDに録画した番組は、BDにダビングして残しておきましょう。ここでは、HDDからBDへのダビングを例に説明します。
- ダビングには、高品質なまま残せる「高速ダビング」と、録画モードをお好みで設定できる「録画モード変換ダビング」があります。

- HDDに録画したデジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組は、ダビング元からは消去されます。（これを、「移動する（ムーブ）」といいます）
- HDDとBDのダビングで録画モード変換ダビングを行ったときは、5.1chサラウンド音声やマルチ音声などの番組は、2chの音声になります。（サラウンド音声はステレオ音声になります。）
- BDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、HDDにダビングできません。

ふたを閉じたところ

ダビングの操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 BDにダビングするときは、録画用のBDをセットする

- HDDにダビングするときは、ダビング元になるBDをセットします。

4 （スタートメニュー）を押す

- スタートメニューが表示されます。

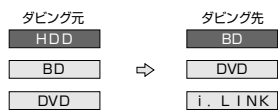
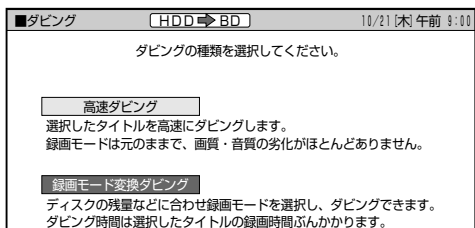
5 ▲▼◀▶を押して「ダビング」を選び、（決定）を押す

6 ▲▼を押してダビング元を選び、（決定）を押す

ダビング元
HDD
BD
DVD

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押してダビング先を選び、決定を押す

ダビング元		ダビング先
HDD		BD
BD	⇨	DVD
DVD		i．LINK

8 ▲▼を押して「高速ダビング」または「録画モード変換ダビング」を選び、決定を押す

■ダビング　HDD➡BD　10/21［木］午前 9:00

ダビングの種類を選択してください。

高速ダビング
選択したタイトルを高速にダビングします。
録画モードは元のままで、画質・音質の劣化がほとんどありません。

録画モード変換ダビング
ディスクの残量などに合わせ録画モードを選択し、ダビングできます。
ダビング時間は選択したタイトルの録画時間ぶんかかります。

9 ダビングする番組（タイトル）を▲▼を押して選び、決定を押す

［古い順］

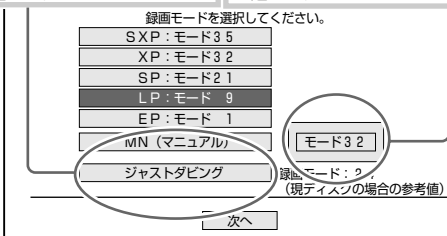
		タイトル	日付	時間	モード
①	1	春のイタリア観光	10／18［月］	60分	HD
	2	K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	SP
NEW	3	新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	HD
NEW	4	マニュアル浜口夫人	10／20［水］	120分	LP
	5	ウィンブルドン2001	10／20［水］	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20［水］	60分	EP

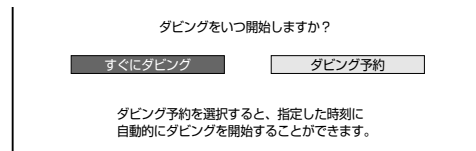
選んだタイトルには、➡ が付きます。

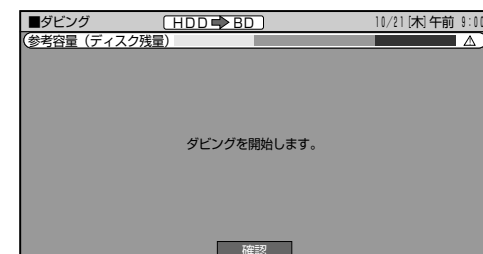
- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶を押してタイトルを選び、決定を押します。
- BDのプレイリストからダビングするときは、オリジナル／プレイリストを押しプレイリストに切り換えます。
- チャプターを選んでダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

10 黄（選択終了）を押す

- 「高速ダビング」をするときは、黄を押した後、手順**13**へ進みます。

11 「録画モード変換ダビング」をするときは、▲▼を押して録画モード（画質）を選び、決定を押す

12 「次へ」で決定を押す

13 ◀▶を押して「すぐにダビング」を選び、決定を押す

14 「確認」で決定を押す

- 決定を押すと、ダビングが始まります。

高速ダビング中は、「高速」と表示されます。

- 高速ダビング中は、放送視聴のみ可能です。
- 録画モード変換ダビング中は、ダビング中の映像が再生されます。

ヒント

ダビング中にディスクがいっぱいになったときは

- HDDからBD（ブルーレイディスク）にダビングしている途中でBDがいっぱいになったときは、ダビングが停止します。

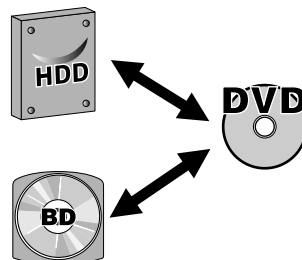
ダビングを途中で止めるときは

- ■停止／ライブを2回押す、または録画停止を2回押してください。

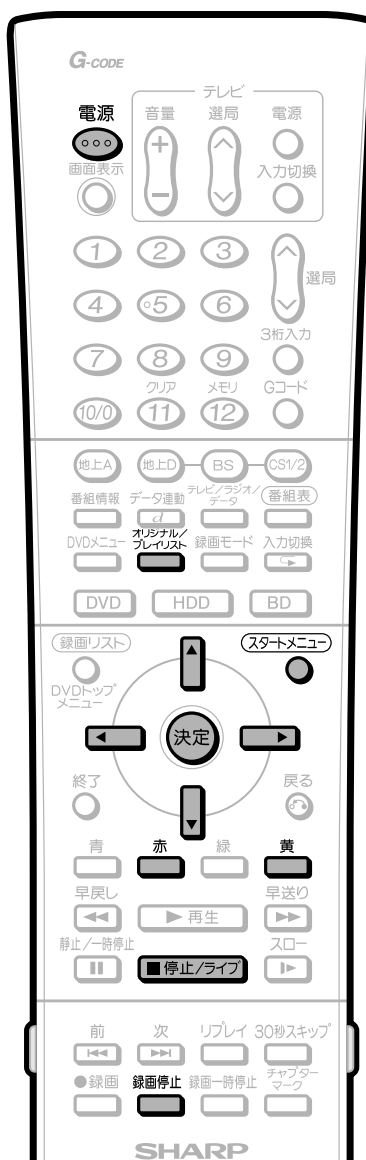
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがダビング元から消去されます。
- ダビングをすると、ダビング元とダビングした番組（タイトル）ではチャプターがずれることがあります。このようなときは、リモコンのチャプターボタンやチャプター分割（**140**ページ）の操作を行い、チャプターを分割し直してください。
- 高速ダビング中のテレビ画面は、放送視聴画面になります。
- 複数のディスクにダビングするときは、チャプター分割（**140**ページ）を行い、チャプターごとにダビングしてください。

HDD・BDとDVDのダビング

はじめに

● HDDやBDからDVDにダビングします。または、DVDからHDDやBDにダビングすることもできます。

重 要

- HDDやBDからDVDへは、「高速ダビング」はできません。
- HDDやBDからDVDへはハイビジョン画質のままダビングすることはできません。
- HDDやBDからDVDにダビングすると、5.1chサラウンドやマルチ音声などの番組は、2chの音声になります。（サラウンド音声はステレオ音声になります。）
- HDDやBDからDVDにダビングすると、字幕のある番組の場合、字幕はダビングされません。
- DVDやBDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングできません。

ふたを閉じたところ

ダビングの操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 ダビング元のディスクとダビング先のディスクセットする

4 スタートメニュー を押す

- スタートメニューが表示されます。

5 ▲▼◀▶を押して「ダビング」を選び、決定を押す

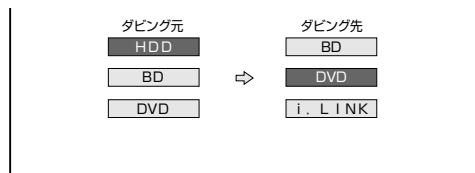
6 ▲▼を押してダビング元を選び、決定を押す

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押してダビング先を選び、決定を押す

8 ダビングする番組（タイトル）を▲▼を押して選び、決定を押す

■ダビング　HDD ➡ DVD　10/21［木］午前 9:00
選択合計時間：1時間00分　DVD残時間：1時間00分　SP
BS 103　春のイタリア観光
NHK h
10／18［月］午後10:00　60分 HD
［古い順］

		タイトル	日付	時間	モード
①	1	春のイタリア観光	10／18［月］	60分	HD
	2	K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	SP
NEW	3	新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	HD
NEW	4	マニュアル浜口夫人	10／20［水］	120分	LP
	5	ウィンブルドン2001	10／20［水］	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20［水］	60分	EP

選んだタイトルには、 が付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶を押してタイトルを選び、決定を押します。
- BDまたはDVDのプレイリストからダビングするときは、オリジナル/プレイリストを押しプレイリストに切り換えます。
- チャプターを選んでダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

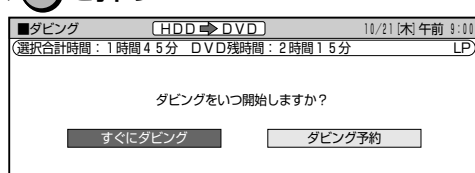
9 黄（選択終了）を押す

10 ▲▼を押して録画モード（画質）を選び、決定を押す

BDやDVDにぴったり入れたいときは、「ジャストダビング」を選びます。

より詳細な録画モードを設定したいときは、「MN（マニュアル）」を選びます。

11 「次へ」で決定を押す

12 ◀▶を押して「すぐにダビング」を選び、決定を押す

- 「ダビング予約」については、**110**ページをご覧ください。

13 「確認」で決定を押す

- 決定を押すと、ダビングが始まります。

ダビング中の本体液晶表示部　　ムーブ中の本体液晶表示部

ヒント

ダビング中にディスクがいっぱいになったときは

- ダビングしている途中でダビング先がいっぱいになったときは、ダビングが停止します。

ダビングを途中で止めるときは

- ■停止/ライブを2回押す、または録画停止を2回押してください。

- HDDからBDやDVDにダビングするとき、「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがダビング元から消去されます。
- ダビングをすると、ダビング元とダビングした番組（タイトル）ではチャプターがずれることがあります。このようなときは、リモコンのチャプターボタンやチャプター分割（**140**ページ）の操作を行い、チャプターを分割し直してください。

お知らせ

- DVDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、HDDやBDにダビングできません。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-Rディスクはファイナライズするとダビングできません。
- DVD-RWではファイナライズを解除すると、ダビングができるようになります。

BDやDVDからHDDへダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、BDやDVDからHDDへはダビング（ムーブ）できません。ダビング中「1回だけ録画可能」の映像になると、「録画が禁止されているシーンのため、このシーンはダビングされません。」とテレビ画面に表示されます。（この表示を消すことはできません）
- ダビング終了後に再生すると、「1回だけ録画可能」の部分は青い画面となって再生されます。また、タイトル情報には「ダビングできないシーンがありました。」と表示されます。

HDDとi.LINK(TS)機器のダビング

HDDからi.LINK(TS)機器にダビングする

HDD BD

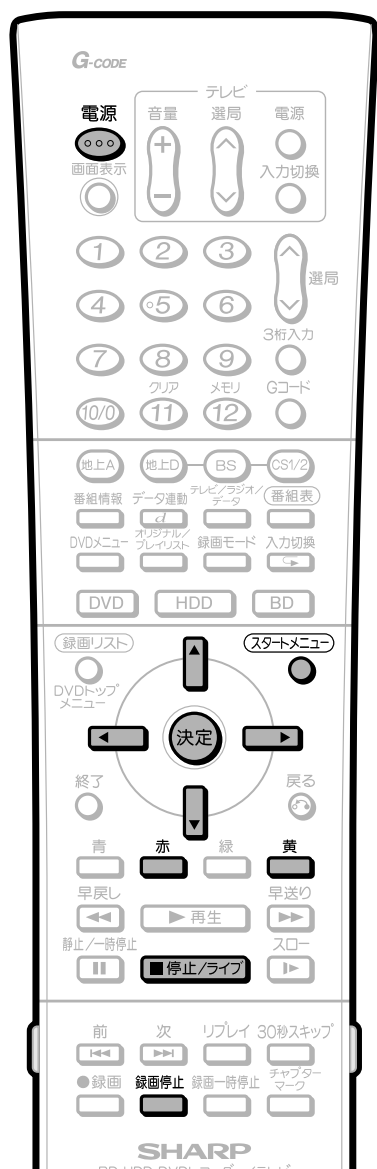
DVD-R DVD VIDEO 音楽用CD VIDEO CD

はじめに

● HDDに録画した番組（タイトル）をD-VHSビデオなどのi.LINK（TS）機器にダビングできます。

重 要

- HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組（タイトル）をi.LINK（TS）機器へダビングするとき、ディジーチェーン接続やツリー接続をしている場合は、ダビングする機器以外の電源は必ず切ってください。
ダビングする機器以外の電源が入っていると、ダビングができません。
電源を切ってもダビングできないときは、ダビングする機器以外の機器を取り外してください。

ふたを閉じたところ

ダビングの操作手順

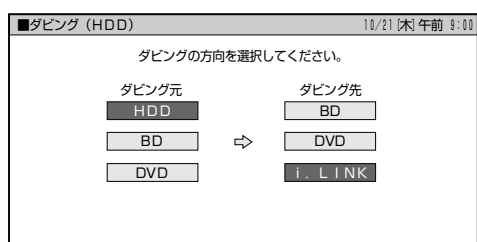
1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 （スタートメニュー）を押す
- スタートメニューが表示されます。

4 ▲▼◀▶を押して「ダビング」を選び、（決定）を押す

5 ▲▼を押してダビング元を選び、（決定）を押す

ダビングの方向を選択してください。
ダビング元
HDD
BD
DVD

次ページの手順 6 へつづく

6 ▲▼を押してダビング先を選び、決定を押す

7 ダビングする番組（タイトル）を▲▼を押して選び、決定を押す

■ダビング　HDD ➡ i.LINK　10/21 [木] 午前 9:00
選択合計時間：1時間00分　i.LINK機器：D-VHS　●●●● ●●●●●
BS 103　春のイタリア観光
NHK h
10／18 [月] 午後10:00　60分 HD
[古い順]

	No.	タイトル	日付	時間	モード
①	1	春のイタリア観光	10／18 [月]	60分	HD
	2	K－5格闘技選手権	10／18 [月]	60分	SP
NEW	3	新春、芸能人大集合	10／19 [火]	60分	HD
NEW	4	マニュアル浜口夫人	10／20 [水]	120分	LP
	5	ウィンブルドン2001	10／20 [水]	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20 [水]	60分	EP

選んだタイトルには、➡ が付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶を押してタイトルを選び、決定を押します。
- チャプターを選んでダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
  選べるチャプターは、同一タイトルの内のチャプターです。

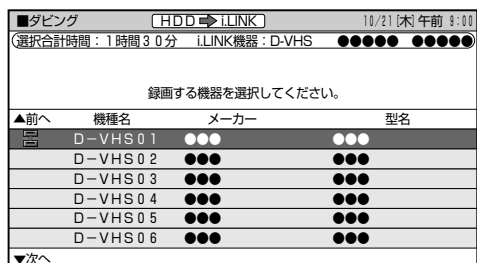
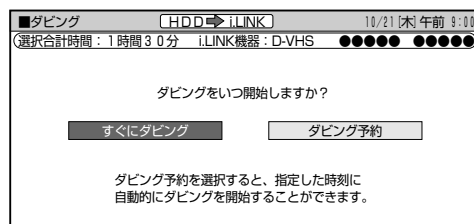
8 黄（選択終了）を押す

9 ▲▼を押してダビング先の機器を選び、決定を押す

- 複数の機器を接続しているときは、複数の機器名（ダビング先）が表示されます。

■ダビング　HDD ➡ i.LINK　10/21 [木] 午前 9:00
選択合計時間：1時間30分　i.LINK機器：D-VHS　●●●●● ●●●●●
録画する機器を選択してください。

▲前へ 機種名	メーカー	型名
D−VHS01	●●●	●●●
D−VHS02	●●●	●●●
D−VHS03	●●●	●●●
D−VHS04	●●●	●●●
D−VHS05	●●●	●●●
D−VHS06	●●●	●●●

▼次へ

10 ◀▶を押して「すぐにダビング」を選び、決定を押す

11 「確認」で決定を押す

- ダビングが始まります。

ヒント

ダビングを途中で止めるときは

- ■停止/ライブを2回押す、または録画停止を2回押してください。

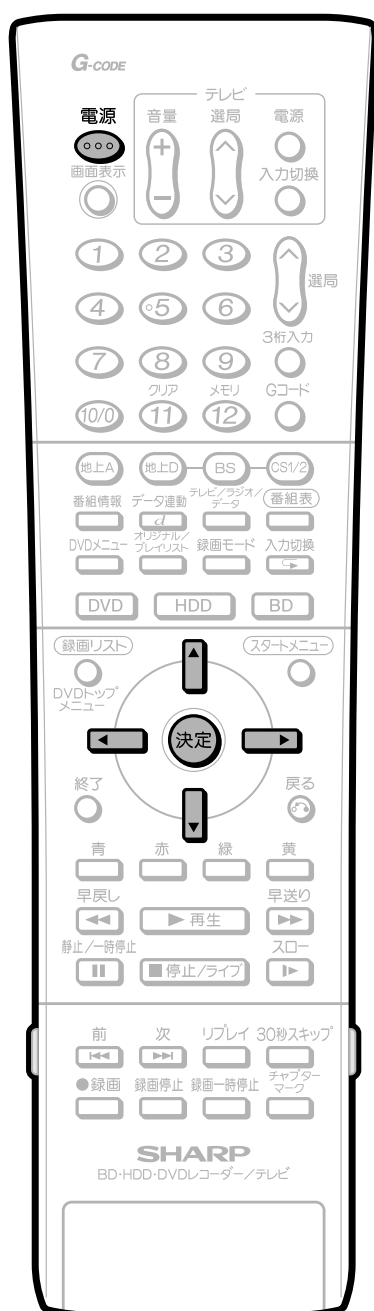
お知らせ

- HDDに録画した「1回だけ録画可能」の番組（タイトル）をi.LINK（TS）機器にダビングすると、ダビングしたところまでがHDDから消去されます。

ダビング予約

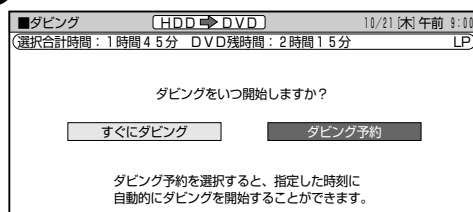
はじめに

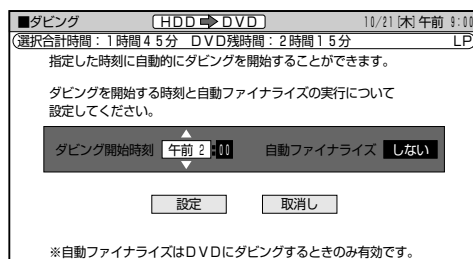
- 番組を録画予約するように、ダビングする時間を予約できます。本機を使用しない時間にダビングをしたいときなどに便利です。
- ダビング予約ができるのは1件だけです。
- ダビング予約できるのは、次の操作をしたときです。
  - HDDとBDのダビング（**104**ページ）
  - HDD･BDとDVDのダビング（**106**ページ）
  - HDDからi.LINK（TS）機器にダビングする（**108**ページ）

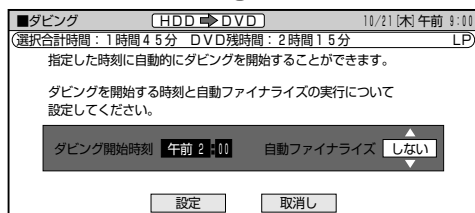
ふたを閉じたところ

ダビングの操作手順

1 ダビングの設定を行う

- 「HDDとBDのダビング」のとき
  104ページの手順**1**～**105**ページの手順**12**を行った後、「ダビング予約」を選ぶ。
- 「HDD･BDとDVDのダビング」のとき
  106ページの手順**1**～**107**ページの手順**11**を行った後、「ダビング予約」を選ぶ。
- 「HDDとi.LINK（TS）機器のダビング」のとき
  108ページの手順**1**～**109**ページの手順**9**を行った後、「ダビング予約」を選ぶ。

2 ◀▶を押して「ダビング予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶と決定を押して、ダビングを開始する時刻を入力する

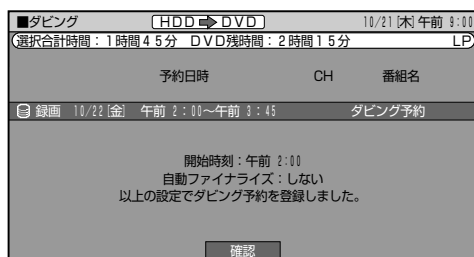
- 設定できる時刻は、現在時刻から24時間以内の時刻です。

次ページの手順 4 へつづく

4 ダビング先が「DVD」の場合は、▲▼を押して「自動ファイナライズ」を「する」または「しない」にし、決定を押す

- 「ファイナライズ」（**162**ページ）とは、本機で録画したDVD-RW/-Rを他のプレーヤーなどで再生するために必要な処理です。
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的にファイナライズ処理が行われます。

5 ◀▶を押して「設定」を選び、決定を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順**2**の画面に戻ります。

6 予約を確認し、「確認」で決定を押す

- ダビング予約が設定されます。

ヒント

- ダビング予約を解除するときは、予約リストから取り消してください。

- ダビング予約の際は、「高速ダビング」を選んでもダビング元と同じ時間ぶんの設定時間となります。
- DVDの場合「自動ファイナライズ」を「する」に設定すると、ダビングが終了後、数分から約1時間ファイナライズが行われます。
- ダビング予約を設定したタイトルは、編集の操作ができません。
- ダビング予約を設定した後にディスクを取り出すと、ダビング予約は解除されます。
- ダビング予約を設定すると、予約したダビングが完了するまで他のダビングはできません。

ダビング予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- ダビング予約を設定した後に電源を切るか、ダビング予約中に電源を1回押してください。

お知らせ

- DVDに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、HDDやBDにダビングできません。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-Rディスクはファイナライズするとダビングできません。

BDやDVDからHDDへダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、BDやDVDからHDDへはダビング（ムーブ）できません。ダビング中「1回だけ録画可能」の映像になると、「録画が禁止されているシーンのため、このシーンはダビングされません。」とテレビ画面に表示されます。（この表示を消すことはできません）
- ダビング終了後に再生すると、「1回だけ録画可能」の部分は青い画面となって再生されます。また、タイトル情報には「ダビングできないシーンがありました。」と表示されます。
- 録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- 番組予約の合計が32（番組表予約、かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約、おこのみ番組予約含む）になっているときは、ダビング予約ができません。
このようなときは、スタートメニューの「予約」で予約の取り消しを行ってください。（**73**ページ）
- ダビング予約を設定したあと（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- 上書き番組をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に上書き番組のいずれかが録画されると、正しくダビングできない場合があります。

ダビングに失敗したときは

■ ダビングができない

原因	対応
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている。	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDDの空き容量がない	• HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 録画中／再生中	• 録画中／再生中はダビングできません。
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をBDやDVDに録画している	• BDやDVDに録画した「一回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルはHDDやBDにダビングできません。

■ 高速ダビングができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• HDDやBDからDVDへ高速ダビングしようとしたとき	• DVDへは高速ダビングできません。

■ ダビング予約ができない

原因	対応
• 録画予約中、ダイレクト録画中、HDD再生中、ディスク再生中のとき	• 録画予約中、ダイレクト録画中、HDD・BD・DVDの再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画予約、ダイレクト録画、HDD・BD・DVDの再生を停止してからダビング予約を行ってください。
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約を設定しても、ダビングできません。
•「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	• DVDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルはHDDにダビング予約できません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• BDまたはDVDディスクを再生している	• BDまたはDVDディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、BDまたはDVDへのダビング予約が実行されません。
• ダビング中のとき	• ダビング中はダビング予約できません。また、ダビング予約は1件だけ設定可能です。
• i.LINKケーブルがつながっていない	• 本機とi.LINK（TS）機器がi.LINKケーブルできちんと接続されているかお確かめください。
• D-VHS機器にテープが入っていない	• D-VHS機器にD-VHSテープを入れてください。
• i.LINK（TS）機器側が予約録画中	• i.LINK（TS）機器が動作中は、本機からi.LINK（TS）機器への予約録画が失敗することがあります。

ヒント

● 上記の他に、録画ができないときと同じ原因が考えられることもあります。**50**ページの「録画に失敗したときは」もご覧ください。

外部機器を接続する

i.LINK(TS)機器を接続する

HDD BD DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット   DVD-R DVD VIDEO 音楽用CD VIDEO CD

はじめに

● 本機にD-VHSビデオなどを接続して映像を取り込んだり、接続した機器で本機のタイトルを録画したりすることができます。
i.LINK端子を持ったD-VHSビデオなどのi.LINK（TS）機器と接続することを「i.LINK（TS）接続」といいます。
※i.LINK（TS）機器は、ディジーチェーン（連鎖）接続およびツリー接続ができます。（ループ接続はできません。）

● **i.LINK（TS）接続をして他の機器へ録画できる映像について**
- 本機からi.LINK（TS）出力して録画できる映像は、デジタル放送の「1回だけ録画可能」のタイトルと、「録画可能」のタイトルです。
- 本機に録画したタイトルは、「録画可能」のタイトルに限りi.LINK（TS）機器にダビングできます。
「1回だけ録画可能」のタイトルは、本機からi.LINK（TS）機器への「移動※」（ダビング元からは消去）となります。あらかじめ録画可能の番組で正常に動作するか確かめてからダビングすることをおすすめします。
※1回だけ録画可能のタイトルはダビング操作でのみi.LINK（TS）機器へ移動できます。
- 本機で編集したタイトルをi.LINK（TS）機器へダビングし、i.LINK（TS）機器側で再生させたときは、編集地点がみだれる可能性があります。
- 機器との相性や録画状態によっては、正常に動作しない場合があります。

● **i.LINK（TS）接続をして本機で録画できる映像について**
- i.LINK接続で本機に入力される映像は、本機のHDDに録画されます。BD･DVDには録画できません。
- i.LINK(TS)接続でi.LINK（TS）機器から本機へ録画できる映像は、デジタル放送などTS出力される映像です。（TSとはトランスポートストリーム（Transport Stream）の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。）
- i.LINK（TS）機器から本機にTS出力で録画できる映像は「録画可能」と「1回だけ録画可能」の映像です。
- i.LINK（TS）機器に記録されている「1回だけ録画可能」「コピー禁止」「録画禁止」の映像は、本機で録画することができません。
※データ放送は録画できません。

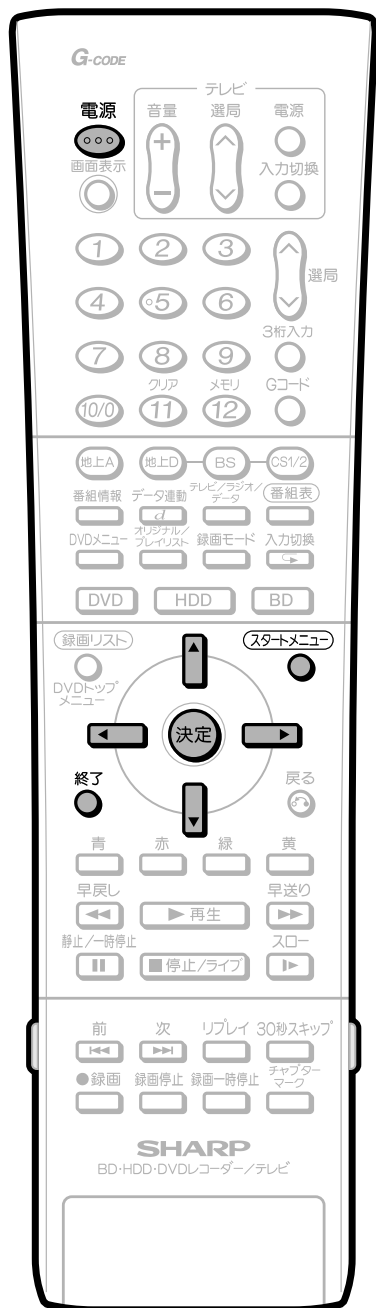
［例］i.LINK（TS）機器（D-VHSビデオデッキ）と接続するとき

重要

複数のi.LINK（TS）機器を接続したとき
- 本機の前面と後面両方のi.LINK（DV入力/TS）端子にi.LINK（TS）機器（DV端子付のデジタルビデオカメラ･D-VHSビデオデッキ）を接続したときは、正しく動作しない場合があります。前面と後面両方のi.LINK（DV入力/TS）端子にi.LINK（TS）機器を接続したときは、次のように操作してください。
デジタルビデオカメラを使用したい場合
接続しているD-VHSビデオデッキの電源を「切」にしてください。そのあとi.LINK（TS）操作パネルの「機器選択」より、「機器使用解除」を選択してから、デジタルビデオカメラを操作してください。i.LINK（TS）機器の選択は、**115**ページをご覧ください。
D-VHSビデオデッキを使用したい場合
接続しているデジタルビデオカメラの電源を「切」にしてからD-VHSビデオデッキを操作してください。
- 本機のi.LINK（DV入力/TS）端子にディジーチェーン（連鎖）接続およびツリー接続したときに、正しく動作しない場合があります。そのような場合は、操作したい機器以外の電源を「切」にしてください。

i.LINK（アイリンク）とは
- i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースで、i.LINKケーブル1本で接続することができます。
- i.LINKは、IEEE1394の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際標準規格です。現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、それぞれS100/S200/S400と表示されます。本機では最大400Mbpsの転送速度が可能です。

i.LINK(TS)機器を使うための準備をする

ふたを閉じたところ

●本機のi.LINKカテゴリーを設定する

設定の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

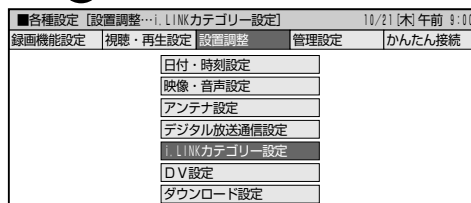
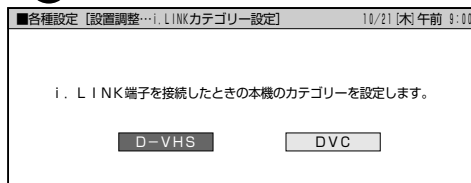
2 本機の電源を入れる

3 スタートメニュー を押す

● スタートメニューが表示されます。

4 ▲▼◀▶を押して「各種設定」を選び、決定を押す

5 ◀▶を押して「設置調整」を選ぶ

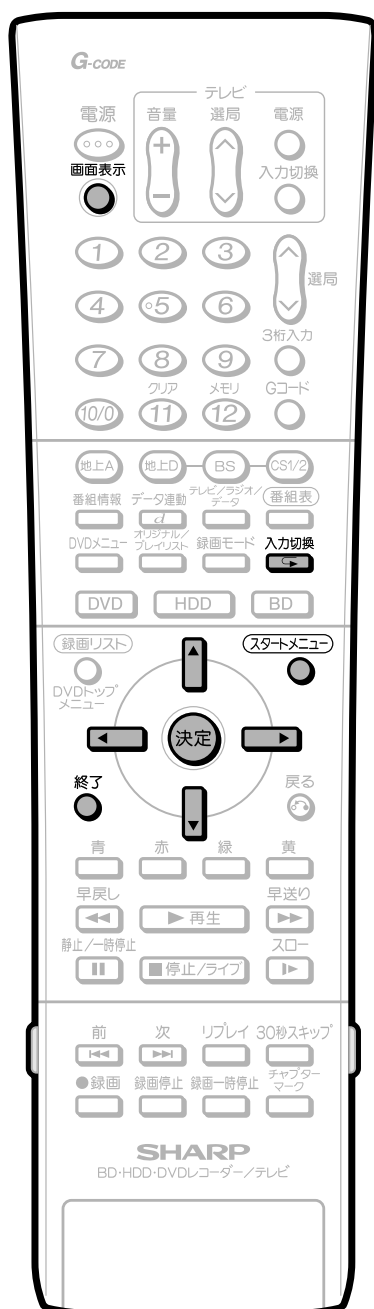
6 ▲▼を押して「i.LINKカテゴリー設定」を選び、決定を押す

7 ◀▶を押して本機のカテゴリーを選び、決定を押す

● 通常は、D−VHS に設定します。

8 終了 を押す

● 設定の操作を終了します。

外部機器を接続する

i.LINK(TS)機器を接続する

● i.LINK操作パネルを表示させる

■ リモコンの入力切換でi.LINK(TS)を選択する

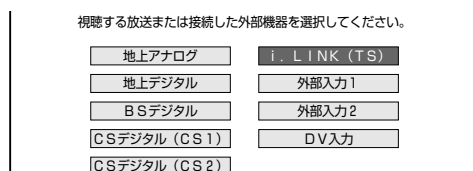
1 停止中に、リモコンの入力切換を何回か押す

- 押すたびに次のように外部入力が切り換わります。
  「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」→「L1」･･･
- i.LINK操作パネルが表示されます。
- 本体表示部に「i.LINK」が表示されます。

■ スタートメニューでi.LINK(TS)を選択する

1 スタートメニューを押す

2 ▲▼◀▶で「放送視聴／外部機器」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で「i.LINK（TS）」を選び、決定を押す

- i.LINK操作パネルが表示されます。

- 本体表示部に「i.LINK」が表示されます。
- i.LINK操作パネルの表示を消したいときは終了を押します。
- 再度表示させたいときは、画面表示を押します。

●i.LINK操作パネルの使いかた

リモコンの▲▼◀▶で操作ボタンや「機器選択」「入力切換」を選び、決定を押す

お知らせ

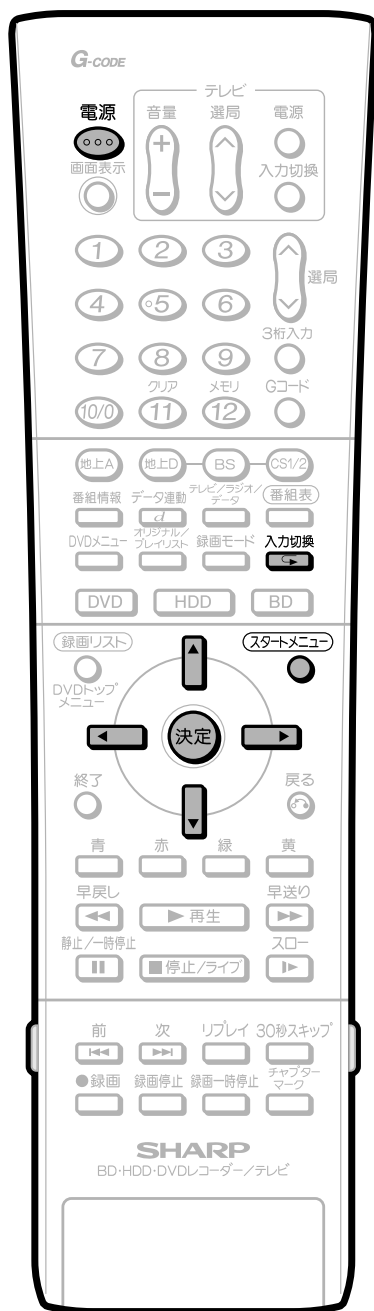
- i.LINK接続したD-VHSビデオデッキからTS出力された信号を本機で録画しているときは、i.LINK操作パネルがロックされます。このとき、i.LINK操作パネルは「表示」⟷「消し」以外の操作はできません。

本機に接続した外部デジタルチューナー（またはテレビ）の操作パネル

この操作パネルは、外部デジタルチューナー（またはテレビ）と接続されていることを示すものです。本機で操作することはできません。

お知らせ

- 接続した機器によっては、本機のi.LINK操作パネル上の操作ボタンで操作できない場合があります。
- 接続した機器（D-VHSなど）でタイマー録画予約中は、i.LINK操作パネルでの操作ができません。
- 本機のi.LINK操作パネルで接続した機器を操作したとき、機器によっては操作に対して反応が遅れたり、再生映像が出るまでに多少時間がかかる場合があります。
- 本機のi.LINK操作パネルの録画ボタンによる録画では、本機が受信しているデジタル放送の映像･音声が接続した機器に記録されます。
- 本機で受信しているデジタル放送の映像･音声をD-VHSビデオデッキで録画するときは、D-VHSテープを使用してください。VHSテープやS-VHSテープでは記録することができません。
- i.LINK操作パネルと、番組表やメニューなどを同時に（重ねて）表示することはできません。
- 番組の内容によっては、接続した機器で録画･録音ができない場合があります。
- 本機に接続したi.LINK（TS）機器で録画した内容を再生したとき、ビデオサーチ（早送り／巻戻し）すると、画面がモザイク状に見える場合があります。
- IEEE1394は、米国電子電気技術者協会（IEEE）によって標準化された国際標準規格です。
- i.LINK（アイリンク）とi.LINKロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー･プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。このDTLAのコピー･プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINKでのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLAのコピー･プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。

ふたを閉じたところ

●本機に接続したi.LINK（TS）機器を選択する

選択の操作手順

1 本機のi.LINK（DV入力/TS）端子にi.LINK（TS）機器を接続し、電源を入れる

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

3 本機の電源を入れる

4 （スタートメニュー）を押す

● スタートメニューが表示されます。

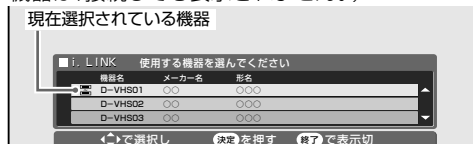
5 ▲▼◀▶を押して「放送視聴／外部機器」を選び、（決定）を押す

6 ▲▼◀▶を押して「i.LINK（TS）」を選び、（決定）を押す

● リモコンの（入力切換）を押して「i.LINK（TS）」を選ぶこともできます（L1→L2→DV→i.LINK（TS）→放送受信、と切り換わります）。

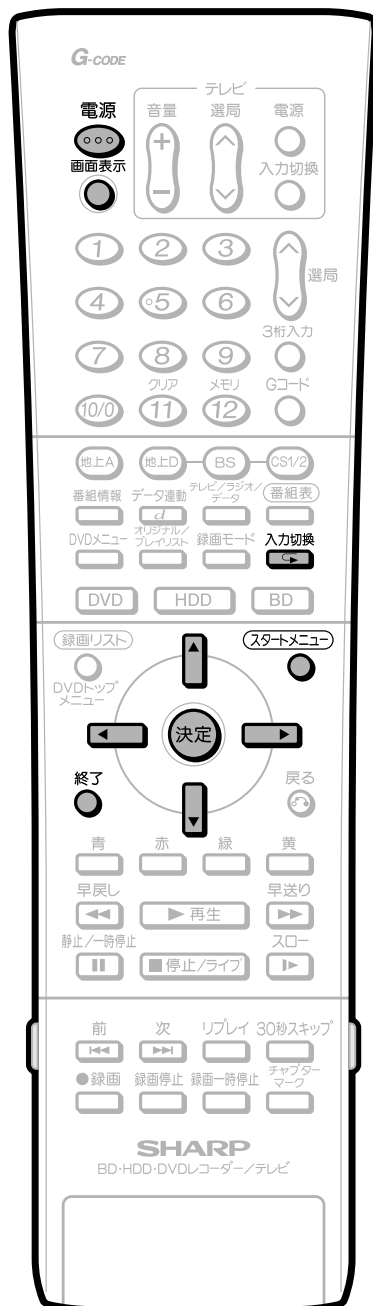
7 ▲▼◀▶を押して「機器選択」を選び、（決定）を押す

8 操作したい機器を▲▼を押して選び、（決定）を押す

● 接続されている機器が表示されます。（本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。）

● （決定）を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。

はじめに

● 本機に接続したi.LINK（TS）機器を、再生するなど操作します。

ふたを閉じたところ

●i.LINK(TS)機器を操作する

i.LINK 操作パネルの操作手順

1 本機のi.LINK（DV入力/TS）端子にi.LINK（TS）機器を接続し、電源を入れる

2 本機の電源を入れる

3 （スタートメニュー）を押す

● スタートメニューが表示されます。

4 スタートメニューで「放送視聴／外部機器」を選び、（決定）を押す

5 ▲▼◀▶を押して「i.LINK（TS）」を選び、（決定）を押す

● i.LINK操作パネルが表示されます。

● リモコンの（入力切換）を押して「i.LINK（TS）」を選ぶこともできます（L1→L2→DV→i.LINK（TS）→放送受信、と切り換わります）。

6 i.LINK（TS）機器操作パネルでi.LINK（TS）機器を操作する

▼D-VHS の操作パネル

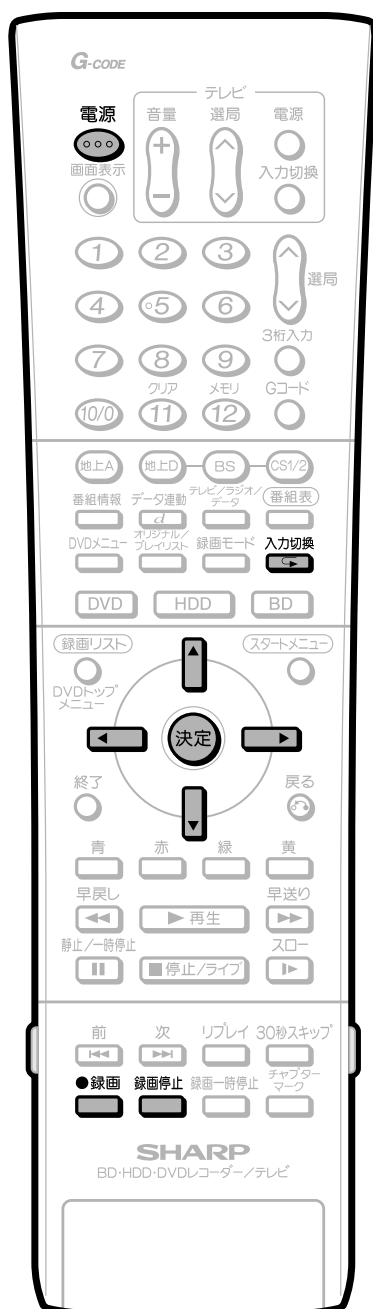
● リモコンの▲▼◀▶を押して操作パネル上のボタンを選び、（決定）を押します。操作パネル上のボタンが働きます。

● 操作パネルを消すときは、（終了）を押します。もう一度表示させるときは、（画面表示）を押します。

● 「機器選択」（**118**ページ）でAV-HDDやTUNERなどを選択すると、選択した状態に応じて操作パネルが表示されます。各操作パネルについては、**117**ページをご覧ください。

本機のチューナーで受信した放送をD-VHSで録画する

はじめに

- 本機のデジタルチューナーで受信した放送（地上デジタル、BS・110度CSデジタル）をD-VHSなどのi.LINK（TS）機器で録画することができます。
- i.LINK（TS）機器の操作は、本機のリモコンで行います。
- 本機のHDDに録画したタイトルのダビングについては、**108**ページをご覧ください。

●録画する

準備

1 テレビの電源を入れ、D-VHSを接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 D-VHSの電源を入れ、D-VHSで機器選択の操作を行い、本機を選択する

- D-VHSに録画したいチャンネルを選局します。

4 テレビの入力を、本機を接続している入力（ビデオ2、外部2など）に切り換える

本機の準備

5 本機で地上デジタル放送、ＢＳ・110度CSデジタル放送を視聴する

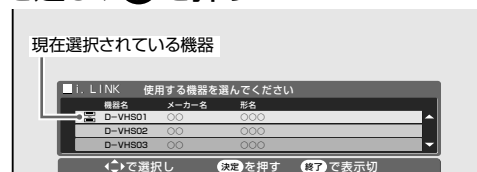
6 リモコンの入力切換を押して「i.LINK（TS）」を選び、決定を押す

- 入力切換を押すたびに、「L１」→「L２」→「DV」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

7 i.LINK操作パネルで「機器選択」を選び、決定を押す

8 ▲▼を押して録画先となるD-VHSを選び、決定を押す

次ページの手順 9 へつづく

本機の操作

9 i.LINK操作パネルでD-VHSを操作し、視聴中の番組を録画する

- ▲▼◀▶を押して、●を選び、決定を押します。

- 決定を押すと、操作したD-VHS側で録画が始まります。

D-VHSに録画されている番組を再生する

準備

1 テレビの電源を入れ、D-VHSを接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 D-VHSの電源を入れ、D-VHSで機器選択の操作を行い、本機を選択する

4 テレビの入力を、本機を接続している入力（ビデオ2、外部2など）に切り換える

本機の準備

5 リモコンの入力切換を押して「i.LINK（TS）」を選び、決定を押す

- 入力切換を押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

6 i.LINK操作パネルで「機器選択」を選び、決定を押す

7 ▲▼を押して再生するD-VHSを選び、決定を押す

本機の操作

8 i.LINK操作パネルでD-VHSを操作し、録画した番組を再生する

- ▲▼◀▶を押して、▶を選び、決定を押します。
- 決定を押すと、操作したD-VHS側で再生が始まります。

D-VHSに録画されている番組を本機のHDDに録画する

準備

1 D-VHSの準備をする

- テレビの電源を「入」にして、テレビの入力切り換えを行い、D-VHSを接続している入力に切り換えます。
- D-VHSで機器選択の操作をして、本機を選びます。

2 本機の準備をする

- テレビの入力切り換えを行い、本機を接続している入力に切り換えます。
- リモコンのHDDを押します。
- i.LINK操作パネルを表示させて機器選択を行い、D-VHSを選びます。
- 録画モードを選びます。（D-VHSにアナログ放送などをTS記録した番組は、本体側で録画モードを「AUTO」以外に設定して録画してください。）

D-VHSの操作

3 i.LINK操作パネルでD-VHSを操作し、D-VHSを再生する

本機の操作

4 録画したいシーンで●録画を押す

- 本機側で録画が始まります。

5 録画を終了するときは録画停止を押す

お知らせ

- i.LINK（TS）入力録画できるのは、HDDのみです。BDやDVDには録画できません。

i.LINK（TS）入力録画できない映像について

- i.LINK（TS）機器に記録されている「1回だけ録画可能」「コピー禁止」の番組や、「録画禁止」の信号が含まれている番組は録画できません。
- i.LINK（TS）入力の録画予約はできません。
- ラジオ放送をHDDに録画したときは、TS録画となります。
- データ放送は録画できません。
- 110度CSではないCSデジタル放送は録画できません。
- トランスモジュレーション方式のケーブルテレビ放送は録画できません。

取り込み中に下記のような状態になると、録画を停止します。また、異常な映像が記録されることがあります。

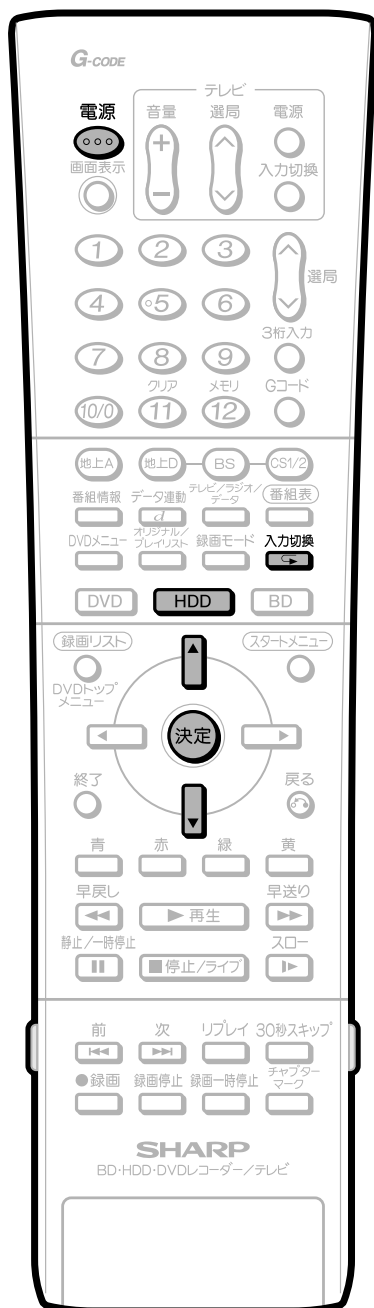
- 接続した機器が無録画部分を再生したとき
- 途中でi.LINKケーブルを抜いたり、i.LINK（TS）機器の電源を切ったりしたとき
- i.LINK（TS）機器の再生を一時停止、早送り／早戻しサーチしたとき
- i.LINK（TS）機器の再生を中止したとき
- i.LINK（TS）機器で再生している映像が乱れたとき
- i.LINK（TS）機器で再生している番組によっては、番組の切り替わり地点で録画が停止する場合があります。

i.LINK（TS）機器から本機へ映像を入力するとき

- 機器の相性により、D-VHSビデオデッキの機種によっては、本機から低いビットレートの映像をダビングした場合、本機のi.LINK（DV入力／TS）端子経由での再生映像が乱れることがあります。

外部のデジタルチューナーで受信した放送を本機で録画する

はじめに

- 本機に外部デジタルチューナー（またはテレビ）を接続し、外部デジタルチューナー（またはテレビ）で受信した放送を本機のHDDで録画することができます。
- 本機の操作は、外部デジタルチューナー（またはテレビ）のリモコンで行います。

準備

1 本機に接続した外部デジタルチューナーなどの電源を入れる

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える

3 本機の電源を入れる

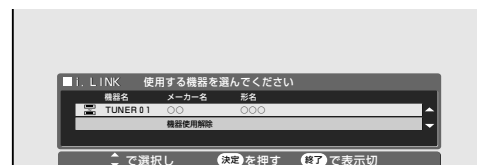
4 リモコンの HDD を押してHDDモードにする

5 リモコンの 入力切換 を押して「i.LINK（TS）」を選び、決定 を押す

- 入力切換 を押すたびに、「L１」→「L２」→「DV」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

6 i.LINK操作パネルで「機器選択」を選び、決定 を押す

7 ▲▼を押して本機と接続したデジタルチューナー（またはテレビ）を選び、決定 を押す

次ページの手順 8 へつづく

デジタルチューナーの操作

8 デジタルチューナー（またはテレビ）で放送を受信（視聴）する

9 デジタルチューナー（またはテレビ）で機器選択の操作を行い、本機を選択する

10 デジタルチューナー（またはテレビ）の操作パネルで本機を操作し、録画する

- 本機でメニュー画面表示、再生、録画、編集などの操作を行っているときは、他機から本機を操作することはできません。

本機の状態

- 本機がデジタルチューナー（またはテレビ）側から操作されている間、本機の液晶表示部は次のような表示になります。

- 液晶表示部に「RUN」と表示されているときは、本機のリモコンは次のボタンのみ有効となります。

- 無効なボタンを押したときは、次のようなメッセージが表示されます。

> i.LINK コントロールされています。
> この操作はできません。
> 停止してから操作してください。

- 次のようなときは、「RUN」表示が消え、デジタルチューナー（またはテレビ）側からの操作が解除されます。
  - -本機の［■停止/ライブ］［録画停止］を押したとき
  - -i.LINK（TS）機器パネル上で本機を停止状態にさせたとき
  - -予約録画が開始されたとき

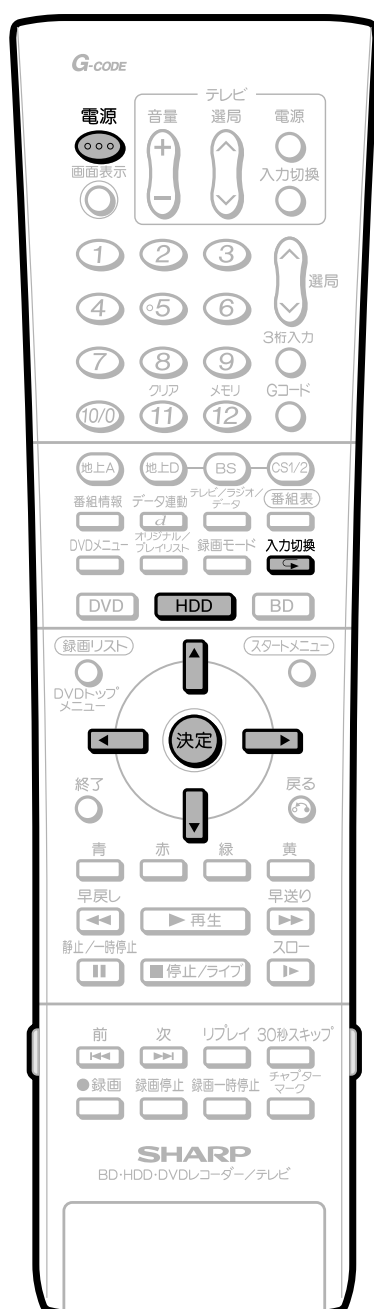
お知らせ

- 110度CSではないCSデジタル放送やトランスモジュレーション方式のケーブルテレビ放送は録画できません。
- i.LINK操作パネル上の電源ボタンでは、本機の電源を入／切することはできません。
- i.LINK（TS）機器側でタイマーをセットして本機で録画するときは、本機の電源を「入」にしておいてください。本機の電源を「入」にしておかないと、録画開始時刻になっても本機で録画できません。

他のHDD/DVDレコーダーに録画したタイトルを本機にダビングする

- シャープ製DV-HRD2/DV-HRD20/DV-HRD200などのHDD/DVDレコーダーのHDDに録画したタイトルを、本機のHDDにダビングすることができます。
- 本機の操作は、本機に接続したHDD/DVDレコーダーのリモコンで行います。

重要

- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、「ムーブ」機能のあるi.LINK（TS）機器に限り本機にダビングできます。（ムーブ機能のあるi.LINK（TS）器機でも、ダビングできない場合があります。）

準備

1. ダビング元となる機器の電源を入れる
2. 本機の電源を入れる
3. 機器選択の操作を行い、本機を選択する
4. テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部1など）に切り換える

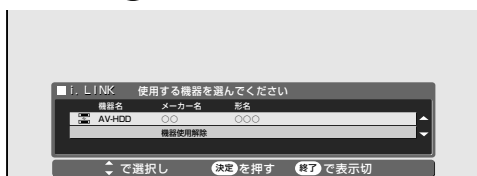
本機の準備

5. リモコンの HDD を押してHDDモードにする
6. リモコンの 入力切換 を押して「i.LINK（TS）」を選び、決定を押す
   - 入力切換 を押すたびに、「L１」→「L２」→「DV」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。
7. i.LINK操作パネルで「機器選択」を選び、決定を押す

次ページの手順 8 へつづく

本機の準備

8 ▲▼を押してダビング元となる機器を選び、決定を押す

他機の操作

9 ダビング元となる機器でダビングの操作を行い、本機にダビングする

- ダビングの操作については、ダビング元となる機器（シャープ製DVDレコーダーDV-HRD2など）の取扱説明書をご覧ください。

本機の状態

- 本機が他機側から操作されている間、本機の液晶表示部は次のような表示になります。

- 液晶表示部に「RUN」と表示されているときは、本機のリモコンは次のボタンのみ有効となります。

- 無効なボタンを押したときは、次のようなメッセージが表示されます。

> i.LINK コントロールされています。
> この操作はできません。
> 停止してから操作してください。

- 次のようなときは、「RUN」表示が消え、他機側からの操作が解除されます。
  - -本機の■停止/ライブ 録画停止を押したとき
  - -i.LINK（TS）機器パネル上で録画を停止したとき
  - -本機側の予約録画が始まったとき（ダビング予約の開始時刻になったときは、他機側からの操作が継続されます。ダビング予約は実行されません。）

お知らせ

- 本機のi.LINK操作パネルでは、ダビング元となる機器の操作はできません。
- 他機側のi.LINK操作パネル上の電源ボタンでは、本機の電源を入／切することはできません。
- i.LINK（TS）機器側でタイマーをセットして本機で録画するときは、本機の電源を「入」にしておいてください。本機の電源を「入」にしておかないと、録画開始時刻になっても本機で録画できません。

シャープ製DV-HRD2から本機へダビングするときの例

準備

1 本機の準備をする

- テレビの入力切り換えを行い、本機が接続されている入力に切り換えます。
- 本機の電源を入れます。
- DV-HRD2の電源を入れます。
- HDDを押した後、i.LINK操作パネルを表示させ、機器選択の操作でDV-HRD2を選びます。

2 DV-HRD2の準備をする

- テレビの入力切り換えを行い、DV-HRD2が接続されている入力に切り換えます。

DV-HRD2の操作

3 ダビングを押す

- スタートメニューの「ダビング」を選択しても、ダビングの操作ができます。

4 ダビングの方向を選ぶ

- 「HDD→i.LINK」を選びます。

5 ダビングするタイトルを選ぶ

6 黄（選択終了）を押して、選んだタイトルを決定する

7 ▲▼でi.LINK（TS）機器を選択し、決定する

8 「すぐにダビング」または「ダビング予約」を選ぶ

9 確認画面で決定を押す

- 「すぐにダビング」を選んだときは、そのままダビングが始まります。
- 「ダビング予約」を選んだときは、ダビングの開始時刻を設定します。

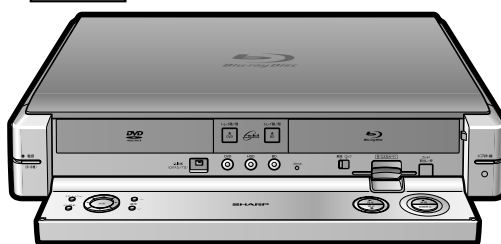
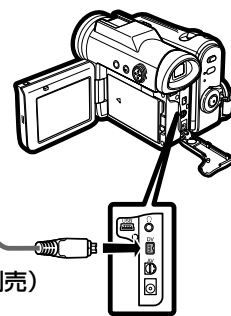
10 ダビングを止めるときは■停止/ライブを2回押す または録画停止を2回押す

お知らせ

- DV-HRD2の操作について詳しくは、DV-HRD2の取扱説明書をご覧ください。

デジタルビデオカメラを接続する

はじめに

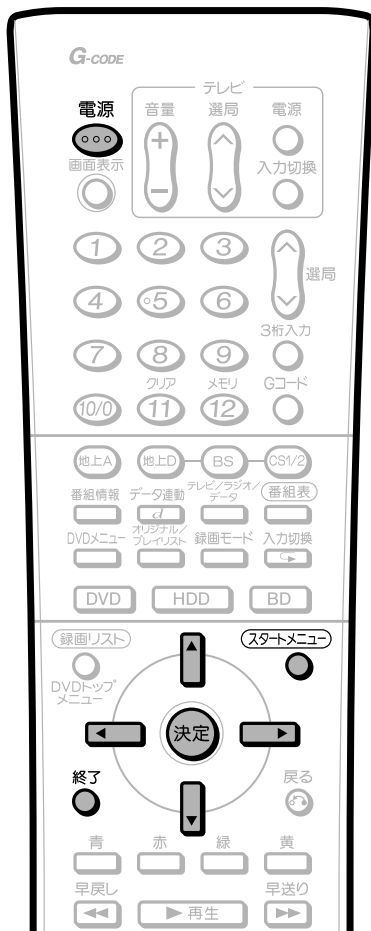
- 本機にデジタルビデオカメラをつないで、デジタルビデオカメラで撮影した映像を本機で録画することができます。
  DV端子を持った機器を「DV機器」といい、それらと接続することを「DV接続」と言います。また、DV接続をして映像を取り込むことを「DV入力」といいます。
- 本機とデジタルビデオカメラを接続して、デジタルビデオカメラの映像・音声を録画することができます。本機のリモコンで、デジタルビデオカメラをコントロールしながら録画することもできます。（DVリンク）
- DV方式のデジタルビデオカメラとDVケーブルで接続すると、画質・音質の劣化が少ないデジタル信号による録画・編集ができます。
- デジタルビデオカメラから本機へは、「DVC-SD方式」の信号が入力できます。
  ※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
  ※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
  ※ i.LINK は商標です。
- デジタルビデオカメラから入力される音声について
  ●デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
  「16bit(48kHz)」
  高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
  「12bit(32kHz)」
  2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
  ●本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。

映像・音声・データの入力について

- 日付、時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。
- デジタルビデオカメラに録画されている「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」、「録画禁止」の映像・音声は、本機で録画できません。

接続に関するご注意

- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生（ビデオ側）」にして、停止状態で行ってください。電源が「撮影（カメラ側）」の場合やテープを再生した状態でDV接続したときは、DVリンクが正しく働きません。
- 本機にDV接続できるのはデジタルビデオカメラ1台のみです。
- 本機とビデオカメラは直接接続してください。
  DV入力端子付き機器を経由して本機にデジタルビデオカメラを接続した場合は、本機にDV信号が入力されません。またDVリンクも働きません。
- i.LINK（DV入力/TS）端子で本機を2台接続しても、もう一方を操作することはできません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。
- デジタルビデオカメラによっては、本機に信号が入力されない場合があります。そのようなときは、アナログ接続（**130**ページ）を行ってください。（シャープ製ビデオカメラVL-DC3をご使用の場合は、アナログ接続してください。）
- DVリンク設定が「する」でも本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのようなときは「DVリンク設定」を「しない」にしてください。（**127**·**176**ページ）
- 本機の前後面両方のi.LINK（DV入力/TS）端子に、i.LINK（TS）機器（デジタルビデオカメラ·D-VHS）を接続した状態では通信できない場合があります。通信できないときは、使用しない機器の接続を外してください。
- デジタルビデオカメラから本機を操作することはできません。

DV機器を本機から操作できるように設定する／DV入力で録画するときの音声を設定する

ふたを閉じたところ

設定の操作手順

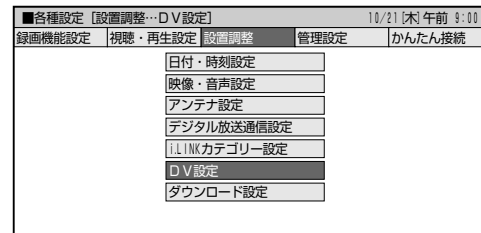
1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

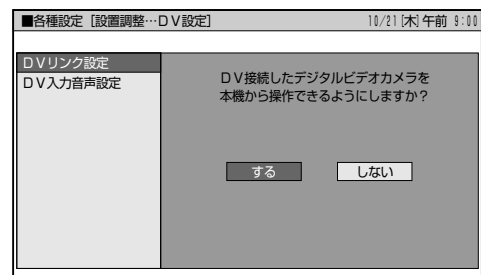
2 本機の電源を入れる

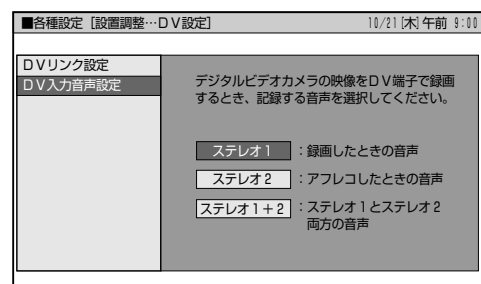
3 スタートメニューを押す

● スタートメニューが表示されます。

4 ▲▼◀▶を押して「各種設定」を選び、決定を押す

5 ◀▶を押して「設置調整」を選ぶ

6 ▲▼を押して「DV設定」を選び、決定を押す

7 ▲▼を押して「DVリンク設定」を選び、決定を押す

8 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「DV入力音声設定」を選び、決定を押す

10 ▲▼を押して音声を選び、決定を押す

11 終了を押す

● 設定の操作が終了します。

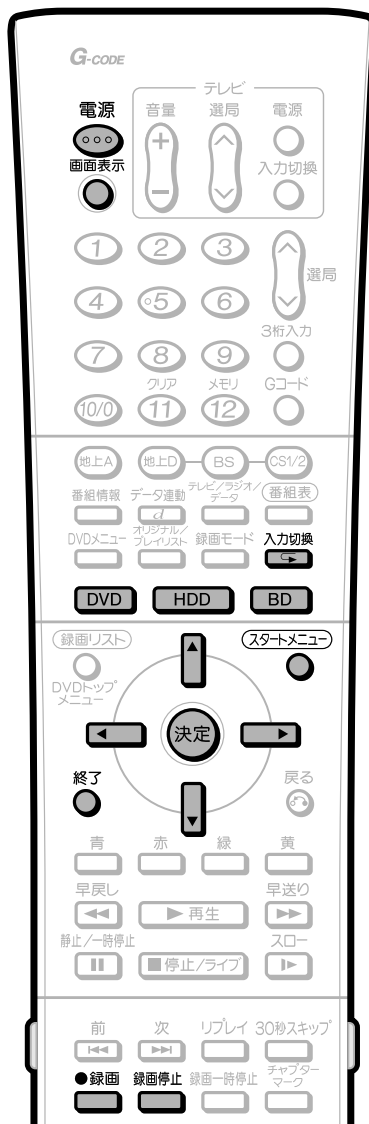
デジタルビデオカメラから映像を取り込む

HDD BD DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R DVD VIDEO 音楽用 CD VIDEO CD

- デジタルビデオカメラの映像を本機に入力し、本機で録画します。
- デジタルビデオカメラの制御は、テレビ画面に表示させた操作パネルで行います。（DVリンク設定「する」のとき。）
- あらかじめスタートメニューで「DVリンク設定」と「DV入力音声設定」（**127・176・177**ページ）の設定を行ってから録画してください。

重要

映像・音声・データの入力について
- 「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」、「録画禁止」の映像・音声は録画できません。
- 日付・時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。

ふたを閉じたところ

録画の操作手順

1 デジタルビデオカメラの電源を「ビデオ（再生）」にし、停止状態にしておく

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

3 本機の電源を入れる

4 本機のi.LINK（DV入力／TS）端子にデジタルビデオカメラを接続する

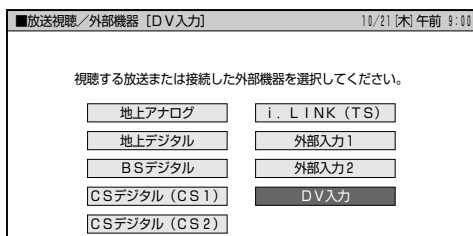
5 HDD BD DVD のいずれかを押す

6 スタートメニュー を押す

7 ▲▼◀▶を押して「放送視聴／外部機器」を選び、決定を押す

次ページの手順 8 へつづく

8 ▲▼◀▶を押して「DV入力」を選び、決定を押す

- リモコンの入力切換を押して「DV」を選ぶこともできます（L1→L2→DV→i.LINK（TS）→放送受信、と切り換わります）。
- 「DV入力」を選ぶと、本体表示部に「DV」と表示されます。

- 決定を押すとパネルが表示されます。

9 デジタルビデオカメラを再生する

- 「DVリンク設定」（**127**ページ）を「する」に設定してあるときは、リモコンの▲▼◀▶を押してパネル上のボタンを選んで決定を押すと、パネル上のボタンが働きます。
- 「DVリンク設定」を「しない」に設定してあるときは、パネルが使えません。デジタルビデオカメラを直接操作してください。

再生するときはパネルの ▶ を選ぶ

- 画面に表示されているパネルを消すときは、終了を押します。パネルをもう一度表示させるときは、画面表示を押します。

10 録画したいシーンで、リモコンの●録画を押す

- 本機側で録画が始まります。

11 録画を終了するときは、リモコンの録画停止を押す

お知らせ

録画中に下記のような状態になると、異常な映像が記録されることがあります。（DVDへの録画中は、映像が乱れたり録画一時停止になることがあります。）
- 接続した機器が無録画部分を再生したとき
- 途中でDVケーブルを抜いたり、ビデオカメラの電源を切ったりしたとき
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき

アナログビデオを接続する

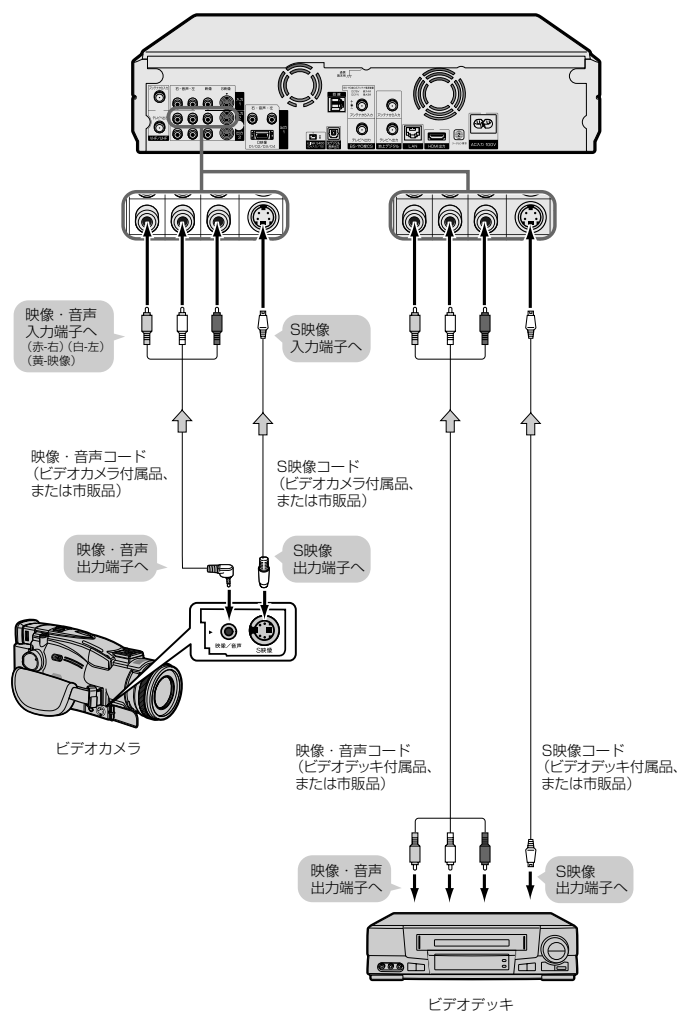
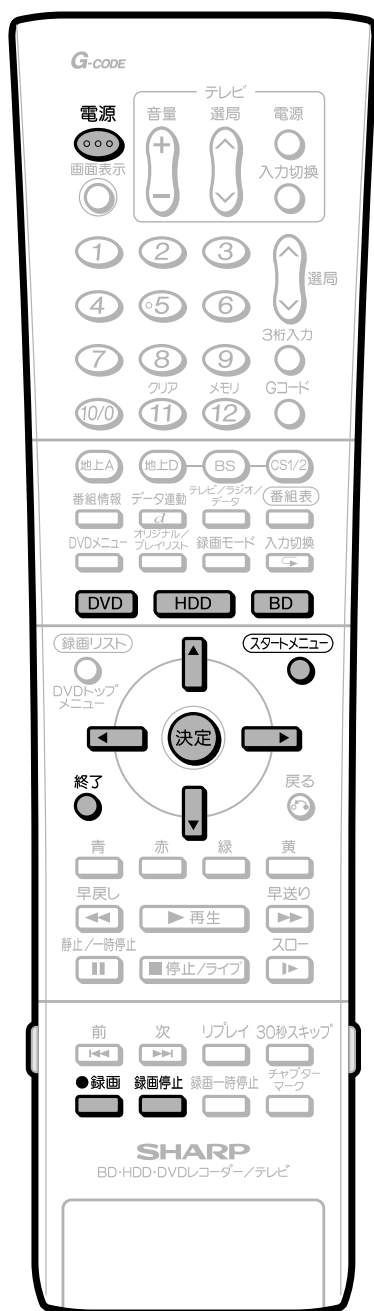
アナログ接続をして映像を取り込む

HDD　BD　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　DVD VIDEO　音楽用CD　VIDEO CD

はじめに

- ビデオカメラとアナログ接続をして本機に映像を取り込めます（DV端子のついたデジタルビデオカメラと接続したときは、DV接続することをおすすめします）。
- ビデオデッキを接続して本機に映像を取り込めます。VHSテープに録った映像をDVDやBDにコピーすることができます。
- 外部チューナーを接続して外部チューナーで受信した映像を本機に取り込めます。

重要

- 「コピー禁止（コピーガード）」信号が入っている映像は録画できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像が得られないことがあります。（**6**ページ）
- ビデオカメラやビデオデッキとの接続のしかたは、接続する製品によって異なります。接続する製品の取扱説明書もご覧ください。

ふたを閉じたところ

録画の操作手順

1 本機の「入力1」または「入力2」端子にビデオカメラやビデオデッキを接続する

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

3 本機の電源を入れる

4 HDD BD DVDのいずれかを押す

- 録画先を選びます。

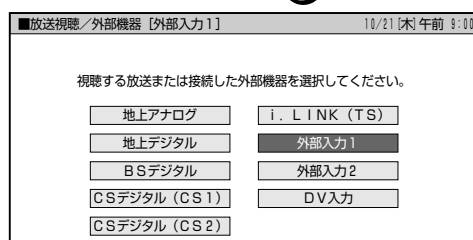
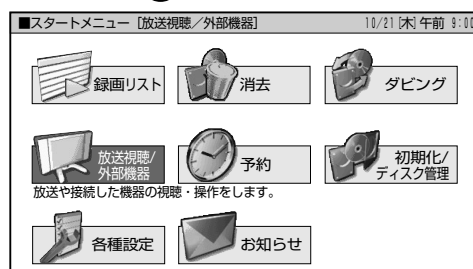
5 ビデオカメラやビデオデッキから入力する音声を選ぶ

- 「外部入力音声」（**166**ページ）で入力する音声を選びます。
- CS放送やWOWOWで放送される二重音声の番組を録画するときは、外部音声として「二カ国語」を選びます。

6 スタートメニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

7 ▲▼◀▶を押して「放送視聴／外部機器」を選び、決定を押す

8 ▲▼◀▶を押して「外部入力1」または「外部入力2」を選び、決定を押す

次ページの手順 9 へつづく

9 接続した機器を再生する

10 録画したいシーンで、リモコンの●録画を押す

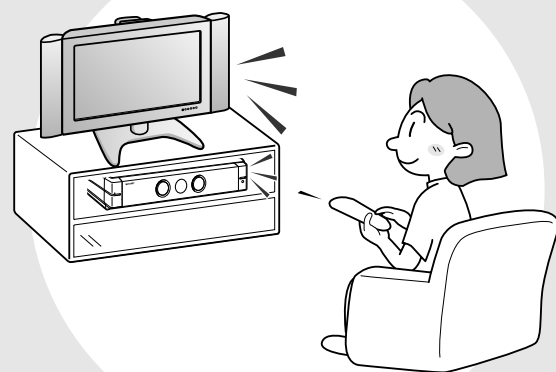
- 本機側で録画が始まります。

11 録画を終了するときは、リモコンの録画停止を押す

12 終了を押して、操作を終了する

お知らせ

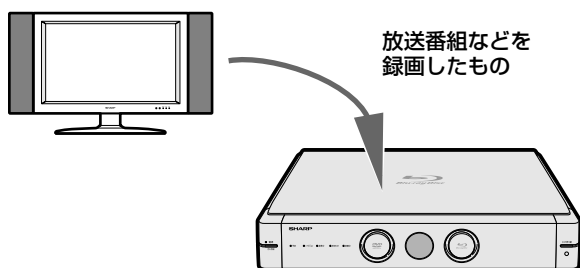
- 外部機器の映像を本機に入力したとき、外部機器の映像を直接テレビで見たときと本機の外部入力で見たときとでは、画質に多少差が生じます。
- ビデオカメラの映像を本機に録画するとき、日付表示等も合わせて録画したいときは、日付表示等を画面に表示させてください。日付等のデータは記録されません。

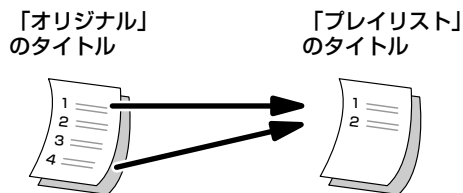
編集する

編集する前にお読みください

「オリジナル」と「プレイリスト」について

- 本機で録画したタイトル（番組や映像）を編集することができます。
- 編集は、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

オリジナル

HDD・BD・DVD-RW/-Rに録画したタイトル（番組や映像）を、「オリジナルのタイトル」と呼びます。オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。

プレイリスト

オリジナルのタイトルからお気に入りのタイトルだけ集めたものを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、オリジナルのタイトルをどのような順序で再生するか、を記述したものです。そのため、プレイリストを編集しても記録されている映像自体に変化はありません。

プレイリストを作るには

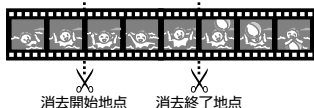
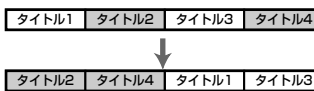
- プレイリストを作るには、「タイトルを集めて作る方法」と、「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の2つがあります。

タイトルを集めて作る

録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ替えたりすることができます。

シーンを集めて作る

お気に入りのシーンなど、タイトル中にある一部分の映像だけを集めることができます。集めたシーンは、それぞれが1つのタイトルとなります。

ご注意

次のタイトルは、編集できません。
- DVD-Rに録画したタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル
- タイトル保護（**159**ページ）、ディスク保護（**156**ページ）、BD書き込み防止スイッチ（**156**ページ）を書き込み防止側にしたディスク

次のタイトルは、プレイリストが作れません。
- HDDに録画したタイトル
- DVD-Rに録画したタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル

編集の操作でできること

- 本機で録画したタイトル（番組や映像）を編集することができます。
- 編集は、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

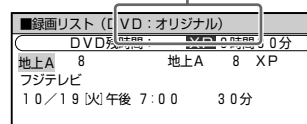
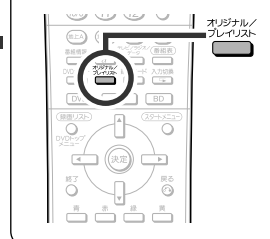
		やりたいこと	操作方法
プレイリスト	オリジナル	**●いらないシーンを消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消すことができます。 消去開始地点　消去終了地点	シーン消去（136ページ）
		●タイトル画像を変えたい 録画リスト（タイトルの一覧画面）に表示されるタイトル画像を、好きなシーンに変えることができます。	インデックス画面変更（138ページ）
		●チャプターを分割したい／つなぎたい 頭出しがしやすいように、チャプターをさらに細かく分けることができます。	チャプター分割（140ページ）
		反対に、いくつかのチャプターをつなぐこともできます。	チャプター結合（142ページ）
		●新規作成（プレイリスト） プレイリストを作ります。	プレイリストを作る（144ページ）
		●タイトルの最後に別のシーンを入れたい 他のタイトルにあるシーンをタイトルの最後に挿入することができます。	シーン追加（147ページ）
		●タイトルの順序を変えたい タイトルの再生順序を変えることができます。 タイトル1　タイトル2　タイトル3　タイトル4 ↓ タイトル2　タイトル4　タイトル1　タイトル3	タイトル移動（151ページ）

より精度の高い編集をしたいとき

- 映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときに1コマずつ映像を選択することができます。
※HDDは0.5秒単位の編集精度となります。

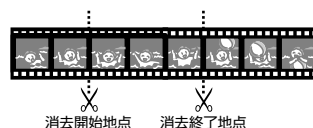
再生・編集をするとき

- 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

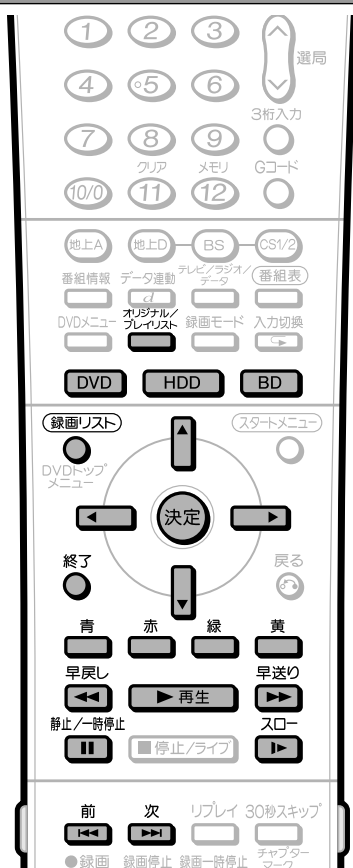
（例）オリジナルの表示

- DVDで編集したタイトルを再生するときは、「シームレス再生」を設定するとシーンのつなぎ目がなめらかに再生されます。（設定のしかたは171ページ）

CMなどの不要なシーンをカットする(シーン消去)

はじめに

● 録画した映像から不要なシーンを選んで消去します。タイトルから余分なシーンだけを消去する場合などに便利な機能です。

重要

- シーン消去をする前に、「編集をする前にお読みください」(**134**ページ)をご覧ください。
- 「オリジナル」から消去した映像は、完全に消去されます。元に戻すことはできませんので十分注意し、内容を確認してから操作してください(プレイリストを消去しても、プレイリストの元になるオリジナルの映像は消去されません)。
- 一度の操作でシーン消去ができるのは、1シーンまでです。2つのシーンを一度の操作で消去することはできません。
- DVDの場合、シーン消去は1タイトルあたり50回までできます。

次のディスクに録画したタイトルは、シーン消去ができません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW
- DVD-R

ふたを閉じたところ

お知らせ

- 3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集(録画)ができないことがあります。
- 他のBDレコーダーで録画したディスクでは、編集ができないことがあります。
- 消去したオリジナルのシーンがプレイリストにも含まれているときは、プレイリストからもそのシーンは消去されます(このようなときは、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります)。

シーン消去の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 HDD BD DVD のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 録画リスト を押す
- 録画したタイトルが一覧表示されます。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。(**79**ページ)

5 BD・DVDの場合は、オリジナル/プレイリスト を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「オリジナル」を選んだとき

■録画リスト (DVD:オリジナル)　10/21 [木] 午前 9:00
DVD残時間: XP 0時間30分 : SP 1時間00分
地上A 8 XP
10/19 [火] 午後 7:00 30分
[古い順]

1 春のイタリア観光	10/18 [月]	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10/18 [月]	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10/19 [火]	60分	LP

6 編集したいタイトルを▲▼を押して選び、黄(機能メニュー)を押す

■録画リスト (DVD:オリジナル)　10/21 [木] 午前 9:00
DVD残時間: XP 0時間30分 : SP 1時間00分
地上A 8 XP
10/19 [火] 午後 7:00 30分
[古い順]

1 春のイタリア観光	10/18 [月]	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10/18 [月]	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10/19 [火]	60分	LP

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押して「編集」を選び、決定を押す

8 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「シーン消去」を選び、決定を押す

- タイトルが一時停止の状態になります。

10 ▶再生を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 消去するシーンの「**開始点**」と「**終了点**」を探します。

開始点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻しまたは早送りが便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しをします。

- HDD･BDの編集のときは、30秒スキップ、リプレイも働きます。

11 消去するシーンの開始点に近くなったら静止／一時停止を押す

12 次やスローを押して、消去したい開始点を探す

- 一時停止した後に次を押すと、コマ送り再生になります。前を押すとコマ戻し再生になります。

13 消去するシーンの開始点で、決定を押す

- 消去するシーンの開始点が決まります（再生はそのまま続きます）。
- 早送り中･早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

14 引き続き、消去するシーンの終了点を探す

- 開始点を探すときと同じボタンが使えます。

15 消去するシーンの終わりで、決定を押す

- 消去するシーンの終了点が決まります
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

16 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 選んだ範囲を消去した結果が確認できます。

17 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

- 選んだ範囲の映像が消去されます。
- 消去が完了すると、手順**9**の画面に戻ります。
- 他のシーンも消去したいときは、手順**9**～**17**を繰り返します。

18 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

消去する範囲の選択について

- 消去するシーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ①開始点･終了点の手前で静止／一時停止を押す。
  ②次または前を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始点として選んだときは、チャプターの先頭が開始点となります。希望のところを開始点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから開始点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了点として選んだときは、チャプターの最後が終了点となります。希望のところを終了点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから終了点を選び直してください。

タイトル一覧に表示される画面を変える（インデックス画面変更）

はじめに

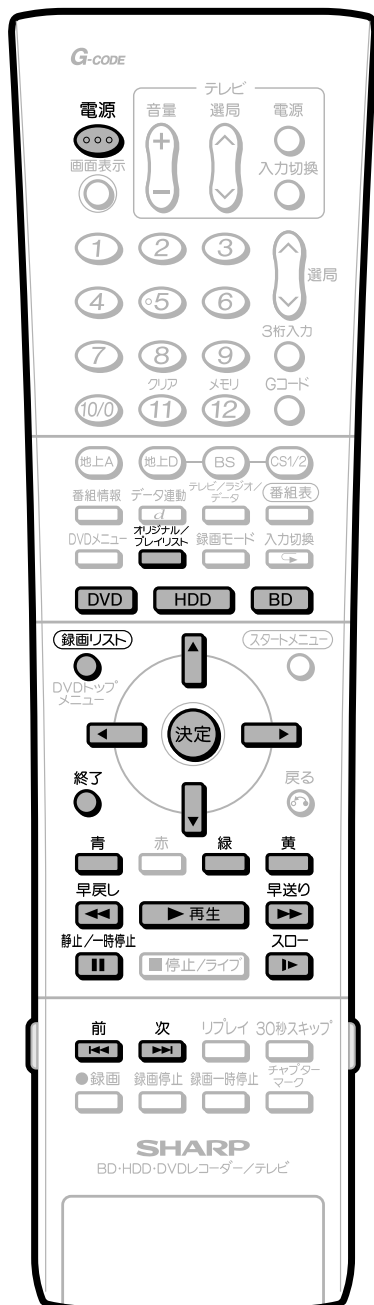
● （録画リスト）を押したときに一覧表示されるタイトル画像を、お好みの画像に変えることができます。

重要

- インデックス画面変更をする前に、「編集をする前にお読みください」（**134**ページ）をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、インデックス画面変更ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW
- DVD-R

ふたを閉じたところ

インデックス画面変更の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 （HDD）（BD）（DVD）のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 （録画リスト）を押す

- 録画したタイトルが一覧表示されます。
- （青）を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**79**ページ）

5 BD・DVDの場合は、（オリジナル/プレイリスト）を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「オリジナル」を選んだとき

■録画リスト（DVD：オリジナル）　10/21［木］午前 9：00
DVD残時間：XP 0時間30分 ：SP 1時間00分
地上A　8　XP
10／19［火］午後 7：00　30分
［古い順］

1 春のイタリア観光	10／18［月］	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	LP

6 編集したいタイトルを（▲）（▼）を押して選び、（黄）（機能メニュー）を押す

［古い順］

1 春のイタリア観光	10／18［月］	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	LP

- 画面リストにしているときは、（▲）（▼）（◀）（▶）で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押して「編集」を選び、決定を押す

8 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「インデックス画面変更」を選び、決定を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

10 ▶再生を押して、再生を始める

- オリジナルタイトルの再生が始まります。
- インデックス画面にするシーンを探します。

シーンを探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し …………………………
シーンを探すときは早戻しまたは早送りが便利です。

チャプターの頭出し ……………………
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しをします。

11 インデックス画面にしたいシーンに近くなったら静止／一時停止を押す

12 次や スローを押して、インデックス画面にしたいシーンを探す

- 一時停止した後に次を押すと、コマ送り再生になります。前を押すとコマ戻し再生になります。

13 インデックスにしたいシーンで決定を押す

- タイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

14 このシーンでよければ、◀を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選んだときは手順**9**の画面に戻ります。

- 決定を押すと新しいインデックス画面が決まり、手順**9**の画面に戻ります。

15 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

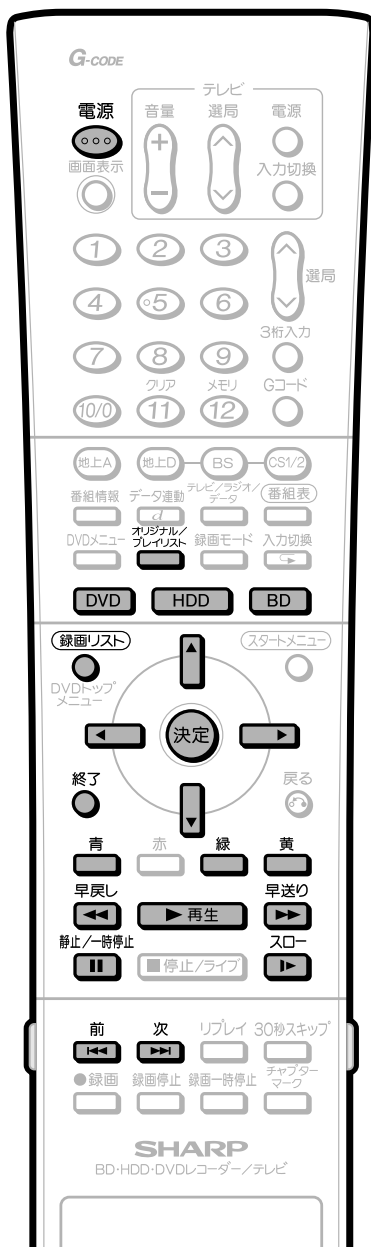
タイトルを途中で区切る（チャプター分割）

- 1つのタイトルはいくつかのチャプターに区切られています。この区切りをお好みで増やすことができます。
- シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

重要

- チャプター分割をする前に、「編集をする前にお読みください」（**134**ページ）をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、チャプター分割ができません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW
- DVD-R

ふたを閉じたところ

チャプター分割の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 HDD BD DVD のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 録画リスト を押す
- 録画したタイトルが一覧表示されます。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**79**ページ）

5 BD･DVDの場合は、オリジナル/プレイリスト を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「オリジナル」を選んだとき

■録画リスト （DVD：オリジナル）　10/21 [木] 午前 9:00
DVD残時間：XP 0時間30分 ： SP 1時間00分
地上A　8　XP
10／19 [火] 午後 7：00　30分
[古い順]

No.	タイトル	日付	時間	モード
1	春のイタリア観光	10／18 [月]	30分	XP
2	K－5格闘技選手権	10／18 [月]	60分	LP
3	新春、芸能人大集合	10／19 [火]	60分	LP

6 編集したいタイトルを ▲▼ を押して選び、黄（機能メニュー）を押す

[古い順]

No.	タイトル	日付	時間	モード
1	春のイタリア観光	10／18 [月]	30分	XP
2	K－5格闘技選手権	10／18 [月]	60分	LP
3	新春、芸能人大集合	10／19 [火]	60分	LP

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押して「編集」を選び、決定を押す

8 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「チャプター分割」を選び、決定を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。

10 ▶再生を押して、再生を始める

- オリジナルタイトルの再生が始まります。
- 分割点を探します。

分割点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻し◀◀または早送り▶▶が便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前|◀◀または次▶▶|で、チャプターの頭出しをします。

11 分割したいシーンに近くなったら静止／一時停止❚❚を押す

12 次▶▶|やスロー|▶を押して、分割したいシーンを探す

- 一時停止した後に次▶▶|を押すと、コマ送り再生になります。前|◀◀を押すとコマ戻し再生になります。

13 分割点で決定を押す

- 分割点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

14 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

- 続けて分割するときは、手順**9**～**14**を繰り返します。

15 終了●を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

お知らせ

- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- HDDやDVDにチャプターが999以上あるとき、BDにチャプターが1000あるときは、それ以上分割することはできません。
- 再生・録画中のチャプターマークと同じです。

チャプターをつなぐ（チャプター結合）

HDD　BD　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　DVD VIDEO　音楽用 CD　VIDEO CD

はじめに

● 連続したチャプターを、10個までつなぐことができます。つないだチャプターは、1つのチャプターになります。

重 要

- チャプター結合をする前に、「編集をする前にお読みください」（**134**ページ）をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、チャプター結合ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW
- DVD-R

HDDやDVDでは、次のような場合、チャプター結合ができません。

- 「シーン消去」（**136**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプター
- プレイリストで「シーン追加」（**147**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプター

ふたを閉じたところ

チャプター結合の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 HDD BD DVD のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 録画リスト を押す

- 録画したタイトルが一覧表示されます。。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**79**ページ）

5 BD・DVDの場合は、オリジナル／プレイリスト を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「オリジナル」を選んだとき

■録画リスト（DVD：オリジナル）　10/21［木］午前 9:00

DVD残時間：XP 0時間30分 ： SP 1時間00分

地上A　8　XP

10／19［火］午後 7:00　30分

［古い順］

1 春のイタリア観光	10／18［月］	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	LP

6 編集したいタイトルを ▲▼ を押して選び、黄（機能メニュー）を押す

［古い順］

1 春のイタリア観光	10／18［月］	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	LP

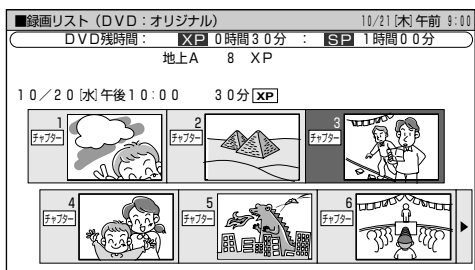
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

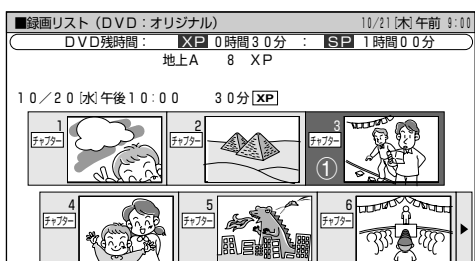
次ページの手順 7 へつづく

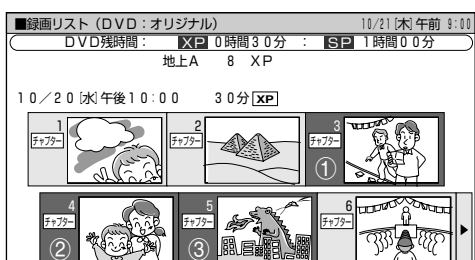
7 ▲▼を押して「編集」を選び、決定を押す

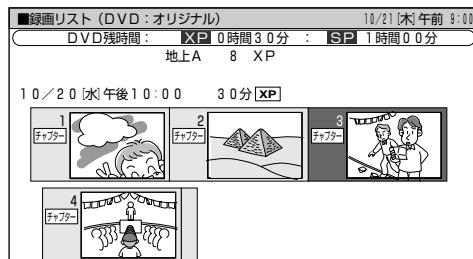
8 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「チャプター結合」を選び、決定を押す

● 選んだタイトルにあるチャプターの一覧が表示されます。

10 つなぎたいチャプターの1つめを▲▼◀▶を押して選び、決定を押す

● 選んだチャプターには番号が付きます。

11 引き続き、2つめを▲▼◀▶を押して選び、決定を押す

● 連続したチャプターを繰り返し選んでいきます。
● チャプターは10個まで選べます。
● キャンセルするときは、戻るを押します。

12 黄（選択終了）を押す

● 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。

13 終了を押す

● 編集の操作が終了します。

操作の取り消しについて

● 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

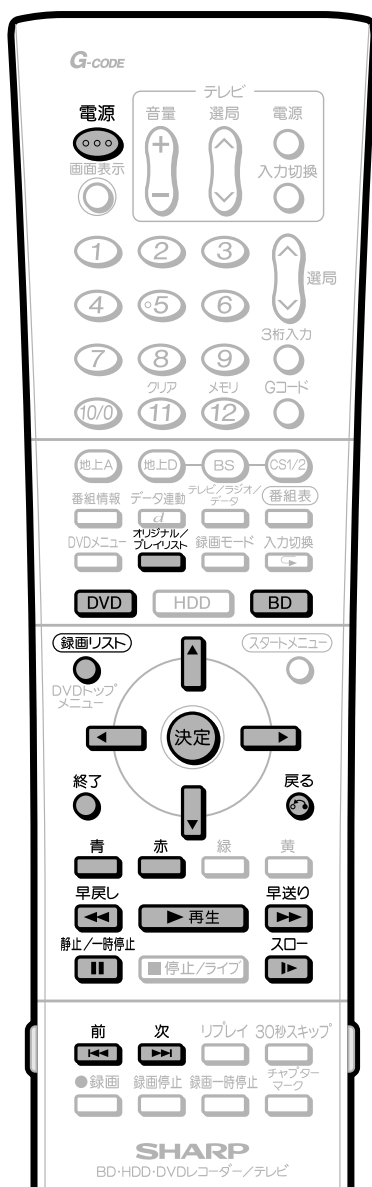
プレイリストを作る

はじめに

- タイトルの再生順を自由に決めることができます。再生順を決めたリストのことを、「プレイリスト」といいます。
- タイトルの再生順だけでなく、お気に入りのシーンを選んでリストにすることもできます。
- プレイリストは、映像をコピーするものではありません。そのためディスク容量を使わずにプレイリストを作ることができます。

重 要

次のようなタイトルは、プレイリストが作れません。
- HDDに録画したタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル
- DVD-Rに録画したタイトル

ふたを閉じたところ

●タイトル(またはチャプター)を選んでプレイリストを作る

作成の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

2 本機の電源を入れる

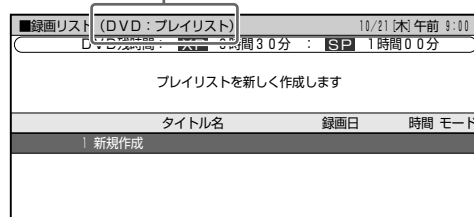
3 BD DVD のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

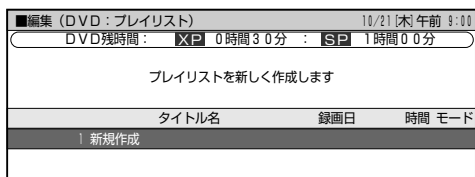
4 録画リスト を押す

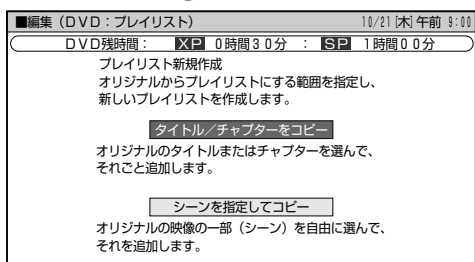
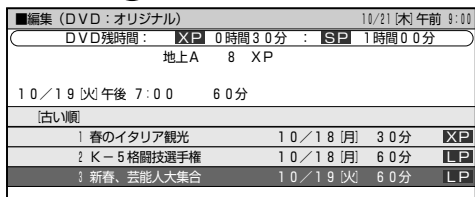
- 録画したタイトルが一覧表示されます。ここでは、「オリジナル」のタイトルが一覧表示されています。

5 オリジナル/プレイリスト を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。(**79**ページ)

「プレイリスト」を選んだとき

次ページの手順 6 へつづく

6 ▲▼を押して「新規作成」の枠を選び、決定を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で「新規作成」を選びます。

7 ▲▼を押して「タイトル／チャプターをコピー」を選び、決定を押す

8 プレイリストにしたいタイトルを▲▼を押して選び、決定を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、青（画面リスト）を押して画面一覧にしてから赤（チャプター単位）を押してください。

9 引き続きプレイリストを作成したいときは、手順6～8の操作を行いタイトルを選んで、決定を押す

10 終了を押す

- 編集操作が終了します。

お知らせ

- オリジナルタイトルに設定されているインデックス画面（**138**ページ）やチャプターマーク（**140**ページ）は、プレイリストにはコピーされません。

●シーンを選んでプレイリストを作る

作成の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

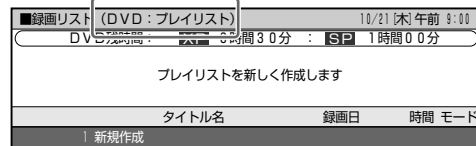
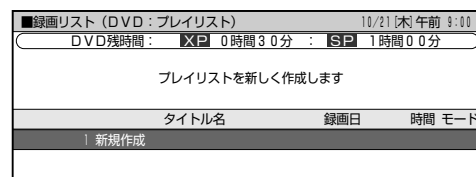
3 BD DVDのいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 録画リストを押す

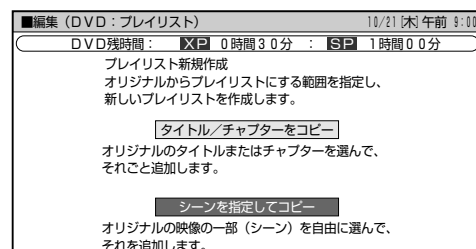
- 録画したタイトルが一覧表示されます。ここでは、「オリジナル」のタイトルが一覧表示されています。

5 オリジナル／プレイリストを押して、プレイリストの画面に切り換える

- プレイリストが1つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、タイトル名の一覧とタイトル画面の一覧を切り換えられます。（**79**ページ）

「プレイリスト」を選んだとき

6 ▲▼を押して「新規作成」の枠を選び、決定を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で「新規作成」を選びます。

7 ▲▼を押して「シーンを指定してコピー」を選び、決定を押す

次ページの手順 8 へつづく

プレイリストを作る

編集する

8 指定したいシーンのあるタイトルを[▲][▼]を押して選び、(決定)を押す

[古い順]

1 春のイタリア観光	10／18[月]	30分	XP
2 K－5格闘技選手権	10／18[月]	60分	LP
3 新春、芸能人大集合	10／19[火]	60分	LP

- 画面リストにしているときは、[▲][▼][◀][▶]でプレイリストにしたいタイトルを選びます。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、[青](画面リスト)を押して画面一覧にしてから[赤](チャプター単位)を押してください。

9 [▶再生]を押して、再生を始める

- シーンの「**開始点**」と「**終了点**」を探します。

開始点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し ……………………………
シーンを探すときは[早戻し]または[早送り]が便利です。

チャプターの頭出し ………………………
選択するシーンが別のチャプターにある場合、[前]または[次]で、チャプターの頭出しをします。

10 指定したいシーンに近くなったら[静止／一時停止]を押す

11 [次]や[スロー]を押して、指定したいシーンを探す

- 一時停止した後に[次]を押すと、コマ送り再生になります。[前]を押すとコマ戻し再生になります。

12 シーンの開始点で、(決定)を押す

- プレイリストにするシーンの開始点が決まります（再生はそのまま続きます）。
- 早送り中･早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。
- [戻る]を押すと、開始点を選び直せます。

13 引き続き、シーンの終了点を探す

- 開始点を探すときと同じボタンが使えます。

14 シーンの終了点で、(決定)を押す

- 終了点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。
- [戻る]を押すと、終了点を選び直せます。

15 内容を確認するときは[赤](内容確認)を押す

- 選んだシーンが再生されます。

16 [◀]を押して「する」を選び、(決定)を押す

- 選んだ範囲の映像がプレイリストとして作成され、手順**5**の画面に戻ります。
- 他のシーンもプレイリストにしたいときは、手順**6**～**16**を繰り返します。

17 [終了]を押す

- 編集の操作が終了します。
- 画面には、選んだシーンが1つのタイトルとして表示されます。

お知らせ

- 3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

ヒント

シーンの選択について

- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始点･終了点の手前で[静止／一時停止]を押す。
  ② [次]または[前]を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始点として選んだときは、チャプターの先頭が開始点となります。希望のところを開始点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから開始点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了点として選んだときは、チャプターの最後が終了点となります。希望のところを終了点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから終了点を選び直してください。

プレイリストにタイトルを追加する（シーン追加）

はじめに

- オリジナルのタイトルを、プレイリストの最後に追加することができます。
- 追加のしかたには次の2つがあります。
  「タイトルやチャプターを選んで追加する」
  「お好みのシーンを選んで追加する」
  （**149**ページ）

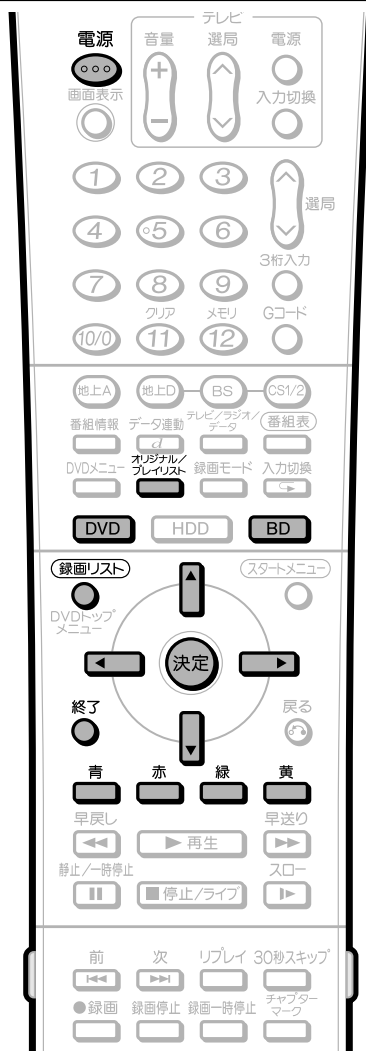
重要

次のような場合はシーン追加ができません。

- オリジナルタイトル
- HDDに録画したタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル
- DVD-Rに録画したタイトル
- BDにチャプターが1000あるとき
- DVDチャプターが999あるとき
- DVDでは、「シーン追加」をした結果12時間を超えるタイトルとなる場合は、シーン追加ができません。

ふたを閉じたところ

お知らせ

- シーンを選んで追加するときは、3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

●タイトルやチャプターを選んで追加する

シーン追加の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 [BD] [DVD] のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 [録画リスト] を押す

- 録画したタイトルが一覧表示されます。
- [青] を押すと、画面リストとタイトル名を切り換えられます。（**79**ページ）

5 [オリジナル/プレイリスト] を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「プレイリスト」を選んだとき

■録画リスト（DVD：プレイリスト）　10/21 [木] 午前 9:00
DVD残時間：[illegible] [illegible]時間30分 ： SP 1時間00分
地上A　8　XP
10／19 [火] 午後 7:00　30分

古い順			
1 新規作成			
2 春のイタリア観光	10／18 [月]	30分	XP
3 K－5格闘技選手権	10／18 [月]	60分	LP
4 新春、芸能人大集合	10／19 [火]	60分	LP

6 編集したいタイトルを [▲] [▼] を押して選び、[黄]（機能メニュー）を押す

古い順			
1 新規作成			
2 春のイタリア観光	10／18 [月]	30分	XP
3 K－5格闘技選手権	10／18 [月]	60分	LP
4 新春、芸能人大集合	10／19 [火]	60分	LP

- 画面リストにしているときは、[▲] [▼] [◀] [▶] で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 7 へつづく

7 を押して「編集」を選び、決定を押す

8 を押して「する」を選び、決定を押す

9 を押して「シーン追加」を選び、決定を押す

10 を押して「タイトル／チャプターを追加」を選び、決定を押す

11 を押して追加したいタイトル（またはチャプター）を選んで決定を押す

- 画面リストにしているときは、で追加したいタイトルを選びます。

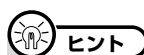
12 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 選んだタイトル（チャプター）が再生されます。

13 を押して「する」を選び、決定を押す

- 選んだタイトルが追加されます。
- 追加したタイトルは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 他のタイトルも追加したいときは、手順**9**～**13**を繰り返します。

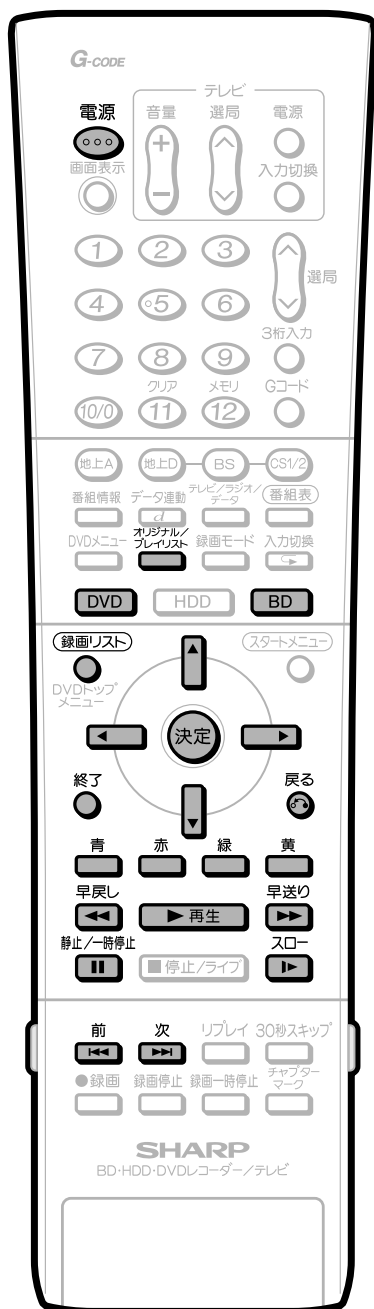
14 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

- DVDでは、シーン追加は1タイトルあたり50回までできます。

操作の取り消しについて

- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ふたを閉じたところ

●お好みのシーンを選んで追加する

シーン追加の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 BD DVD のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 録画リスト を押す

- 録画したタイトルが一覧表示されます。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**79**ページ）

5 オリジナル／プレイリスト を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「プレイリスト」を選んだとき

6 編集したいタイトルを ▲▼ を押して選び、黄（機能メニュー）を押す

古い順			
1 新規作成			
2 春のイタリア観光	10／18［月］	30分	XP
3 K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	LP
4 新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	LP

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

7 ▲▼ を押して「編集」を選び、決定 を押す

お知らせ

- シーンを選んで追加するときは、3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

次ページの手順 8 へつづく

8 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「シーン追加」を選び、決定を押す

シーン消去
インデックス画面変更
チャプター分割
チャプター結合
シーン追加
タイトル移動

タイトル／チャプターを追加
オリジナルのタイトルまたはチャプターを選んで、それごと追加します。

シーンを指定して追加
オリジナルの映像の一部（シーン）を自由に選んで、それを追加します。

10 ▲▼を押して「シーンを指定して追加」を選び、決定を押す

11 ▲▼を押して、追加したいシーンのあるタイトルを選び、決定を押す

12 ▶再生を押して、再生を始める

- オリジナルタイトルの再生が始まります。
- 追加するシーンの「**開始点**」と「**終了点**」を探します。

開始点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻し◀◀または早送り▶▶が便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前⏮または次⏭で、チャプターの頭出しをします。

13 追加したいシーンに近くなったら静止／一時停止⏸を押す

14 次⏭やスロー▶を押して、追加したいシーンを探す

- 一時停止した後に次⏭を押すと、コマ送り再生になります。前⏮を押すとコマ戻し再生になります。

15 追加するシーンの開始点で、決定を押す

- 追加するシーンの開始点が決まります（再生はそのまま続きます）。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

16 引き続き、追加するシーンの終了点を探す

- 開始点を探すときと同じボタンが使えます。

17 追加したいシーンの終了点で、決定を押す

- 追加するシーンの終了点が決まります（タイトルが一時停止します）。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

18 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 選んだシーンが再生されます。

19 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

- 選んだシーンやタイトルが追加されます。
- 追加したシーンやタイトルは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 他のシーンやタイトルも追加したいときは、手順**9**〜**19**を繰り返します。

20 終了●を押す

- 編集の操作が終了します。

ヒント

- DVDでは、シーン追加は1タイトルあたり50回までできます。

操作の取り消しについて

- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

シーンの選択について

- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは次のように操作します。
  ① 開始点・終了点の手前で 静止／一時停止⏸ を押す。
  ② 次⏭または前⏮を押してコマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始点として選んだときは、チャプターの先頭が開始点となります。希望のところを開始点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから開始点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了点として選んだときは、チャプターの最後が終了点となります。希望のところを終了点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから終了点を選び直してください。

タイトルの順序を入れ換える（タイトル移動）

はじめに

● タイトルの順序を自由に入れ換えることができます。

重要

次のような場合はタイトル移動ができません。

- オリジナルタイトル
- HDDに録画したタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル
- DVD-R

ふたを閉じたところ

タイトル移動の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 BD DVD のいずれかを押して、編集したいドライブに切り換える

4 録画リスト を押す

- 録画したタイトルが一覧表示されます。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**79**ページ）

5 オリジナル／プレイリスト を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストについては**134**ページをご覧ください。

「プレイリスト」を選んだとき

6 編集したいタイトルを ▲▼ を押して選び、黄（機能メニュー）を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押して「編集」を選び、決定を押す

8 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

9 ▲▼を押して「タイトル移動」を選び、決定を押す

10 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

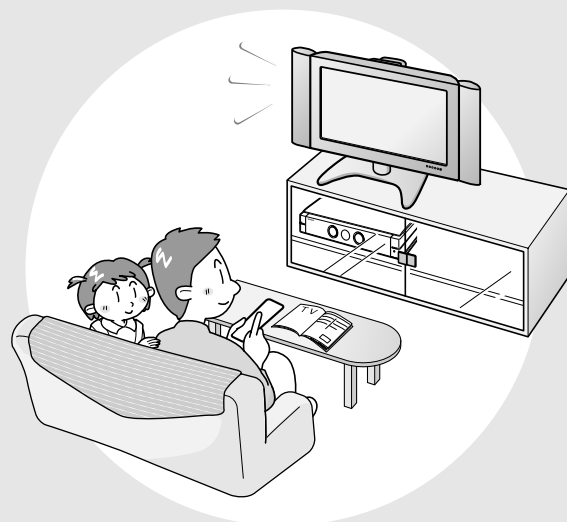
11 ▲▼で移動先を指定し、決定を押す

選択したタイトル　　移動先カーソル

- 選んだタイトルが、指定した場所に移動します。
- 選んだタイトルよりも前の位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直前に移動します。
- 選んだタイトルより後ろの位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直後に移動します。

12 終了を押す

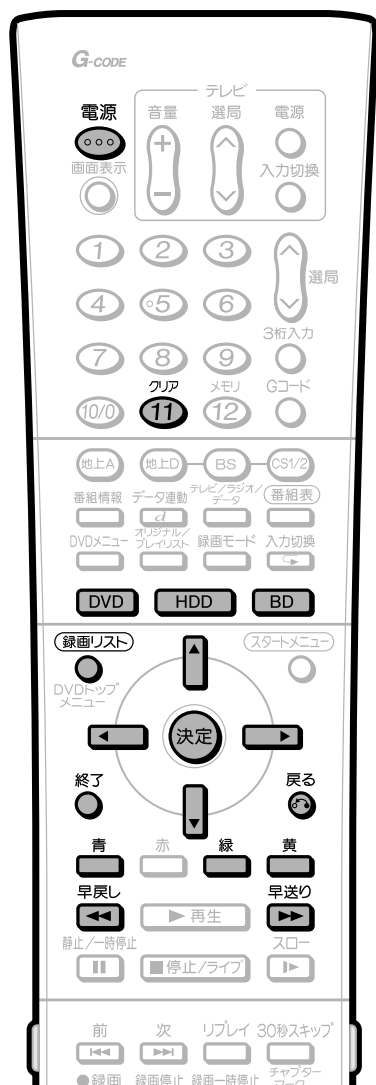
- 編集の操作が終了します。

ディスクを管理する

タイトル名を変える

はじめに

- 本機で録画した番組（タイトル）には、自動的にタイトル名がつけられます。このときに付けられるタイトル名は、「録画した日付・チャンネル・録画した時間」です。このタイトル名を、番組名など分かりやすい名前に変えることができます。
  ※電子番組表（EPG）から録画・予約録画したタイトルには、番組名がタイトル名として付けられています。
- ソフトウェアキーボードをテレビ画面に表示させて、タイトル名を入力します。
- DVDは最大で32文字までのタイトル名を付けられます。
  HDD・BDは最大で40文字までのタイトル名を付けられます。

次のディスクは、タイトル名を変えられません。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW
- ファイナライズをしたDVD-R

ふたを閉じたところ

タイトル名変更の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 HDD BD DVD のいずれかを押す

- タイトル名を変えたいタイトルが入っているディスクに切り換えます。

4 録画リスト を押す

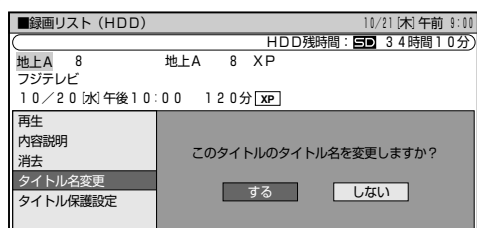
- タイトルが一覧表示されます。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。（**79**ページ）

5 名前を変えたいタイトルを ▲▼ を押して選ぶ

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で名前を変えたいタイトルを選びます。

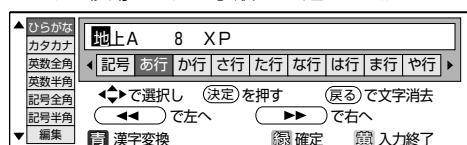
6 黄（機能メニュー）を押す

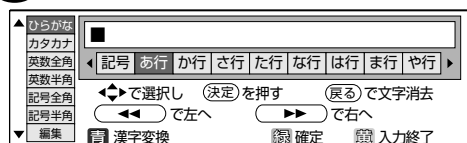
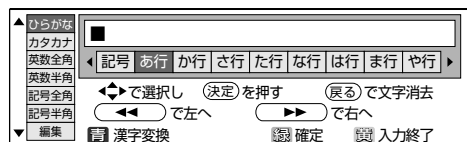
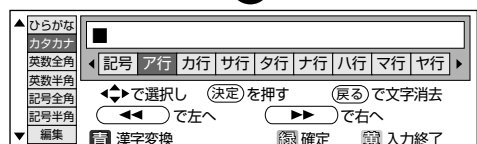
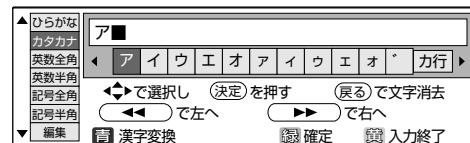
次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押して「タイトル名変更」を選び、決定を押す

8 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

● ソフトウェアキーボードが表示されます。

9 早戻し◀◀（左へ）または早送り▶▶（右へ）を押して、変更したい文字を選ぶ

● 文字を挿入したいときは、挿入したい位置にカーソルを移動させます。移動させたら手順**11**へ進んでください。

10 戻るを押して、選んだ文字を消す

● クリア11を押すとすべての文字が消えます。

11 ▲▼を押して「文字モード」（カタカナ、英数全角など）を選ぶ

12 ◀▶を押して「文字グループ」（ア行、カ行など）を選び、決定を押す

13 ◀▶を押して入力する文字を選び、決定を押す

● キーボードに決定した文字が表示されます。
● 続けて手順**11**～**13**を行って、文字を入力していきます。
●「文字グループ」を変更したいときは、文字候補の先頭で◀を、または文字候補の最後で▶を押します。
●「文字モード」を変更したいときは、▲▼を押します。

14 だく点「゛」や半だく点「゜」を入力するときは、ひらがなを入力した後で◀▶を押して「゛」「゜」を選び、決定を押す

15 スペース（空白）を入力するときは、◀▶を押して文字グループから「空白」を選び、決定を押す

16 漢字に変換するときは、ひらがなを入力した後で青（漢字変換）を押す

17 ▲▼を押して変換候補を探す

18 最後に決定または緑（確定）を押す

19 入力が終了したら黄（入力終了）を押す

● 入力した文字を確認する画面になります。

20 ◀▶を押して「変更して終了」を選び、決定を押す

21 終了を押す

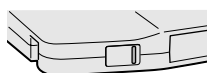
● 操作が終了します。

ディスクを保護する

はじめに

● 大切なディスクは、誤って消してしまったりすることがないように保護しておくことをおすすめします。そのために書き込み防止スイッチを書き込み防止の位置にします。

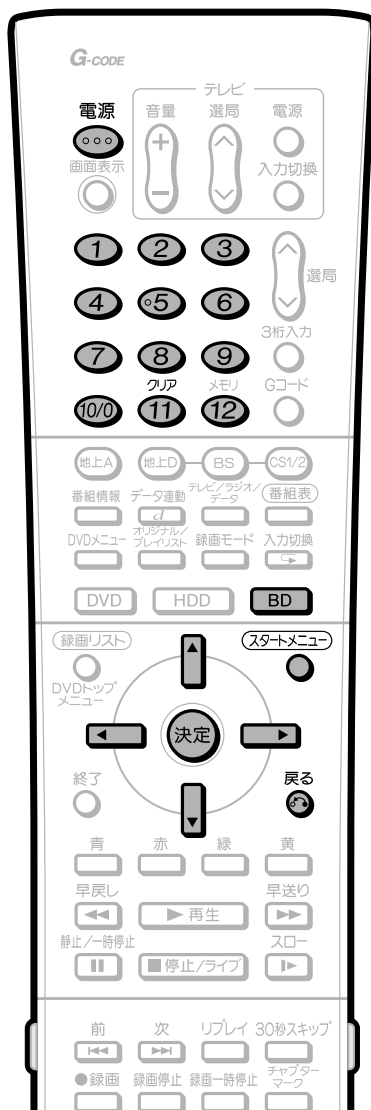
● ブルーレイディスクは、暗証番号を設定しておいて自由に録画・再生ができないようにすることもできます。暗証番号を設定したあとは、暗証番号を入力しないとそのディスクを使うことはできません。

BDの書き込み防止スイッチ
BDの場合、通常は書き込み防止スイッチを下図のようにしておくと録画した内容を誤って消す心配がありません。

書き込み可能な状態

書き込み防止の状態
ボールペンの先などで、書き込み防止スイッチを図の矢印の方向にスライドします。

● 設定した暗証番号は忘れないようメモするなど、控えておくことをおすすめします。

BDに使用制限を設定する

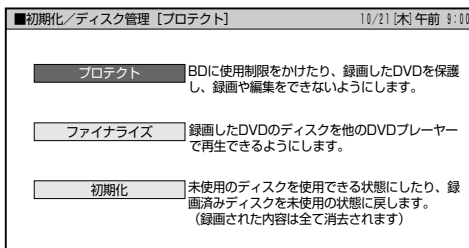
ふたを閉じたところ

●BDに暗証番号を設定する（BD使用制限）

設定の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える

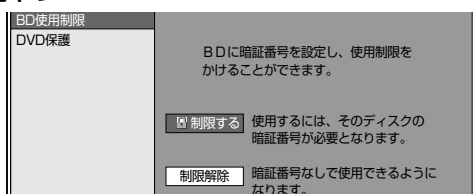
2 本機の電源を入れる

3 使用を制限したいBDをセットする

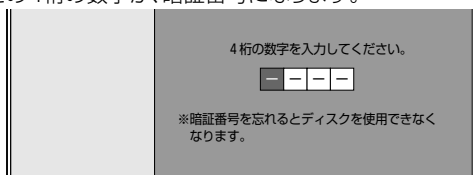
4 （スタートメニュー）を押す
● スタートメニューが表示されます。

5 ▲▼◀▶を押して「初期化／ディスク管理」を選び、（決定）を押す

6 ▲▼を押して「プロテクト」を選び、（決定）を押す

次ページの手順 7 へつづく

7 ▲▼を押して「BD使用制限」を選び、決定を押す

8 ▲▼を押して「制限する」を選び、決定を押す

9 数字ボタンを押して4桁の数字を入力し、決定を押す

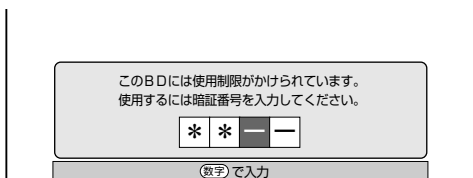
- この4桁の数字が、暗証番号になります。

10 使用制限を設定したディスクを使うときは、ディスクをセットした後で暗証番号を入力する

- 使用制限を設定したディスクの使いかたは、**45**･**83**ページをご覧ください。

●「使用制限」を解除する

解除の操作手順

1 使用制限を設定したディスクをセットする

2 暗証番号を入力する

3 「BDに暗証番号を設定する（BD使用制限）」の操作を行い、手順8で「制限解除」を選んで決定を押す

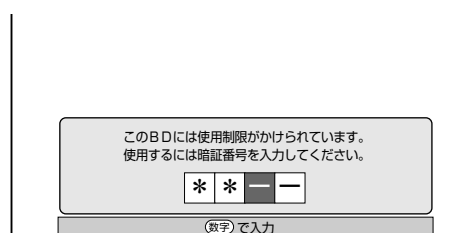
- 暗証番号を入力せずにBDを使えるようになります。

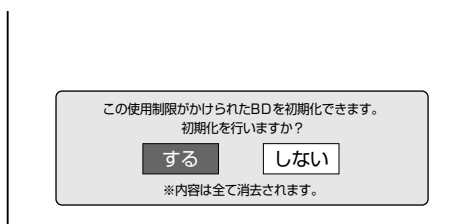
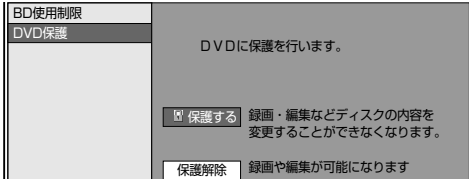
4 「確認」で決定を押す

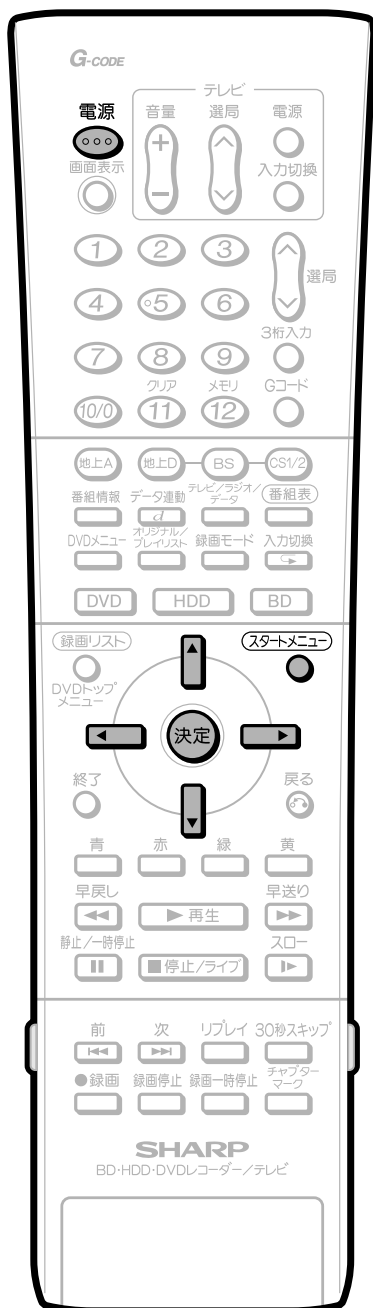
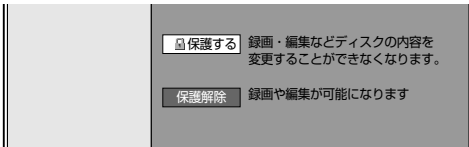
●暗証番号を忘れたときは

- 暗証番号を正しく入力しないとそのディスクは使えません。
- 暗証番号を忘れてしまったときは、ディスクを初期化することによりそのディスクが使えるようになります。ただし、ディスクを初期化すると、記録されていた番組などのデータはすべて消去されます。

1 使用制限を設定したディスクをセットする

2 暗証番号入力画面で、クリア 11 を4回押す

3 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選ぶと、自動的にディスクトレイが開きます。

- 決定を押すと、BDの初期化が始まります。
- **初期化をすると、記録されていた番組などのデータはすべて消去され、元に戻りません。**

DVDを保護する

ふたを閉じたところ

●DVDへの録画・編集ができないように設定する

設定の操作手順

1. テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える
2. 本機の電源を入れる
3. 設定したいディスクをセットする
4. スタートメニューを押す
   - スタートメニューが表示されます。
5. ▲▼◀▶を押して「初期化／ディスク管理」を選び、決定を押す
6. ▲▼を押して「プロテクト」を選び、決定を押す
7. ▲▼を押して「DVD保護」を選び、決定を押す

8. ▲▼を押して「保護する」を選び、決定を押す
9. 確認画面で、決定を押す

●設定を解除する

解除の操作手順

1. ディスク保護を設定したディスクをセットする
2. 「DVDへの録画・編集ができないように設定する」の操作を行い、手順8で「保護解除」を選び、決定を押す

3. 確認画面で、決定を押す

タイトルを保護する

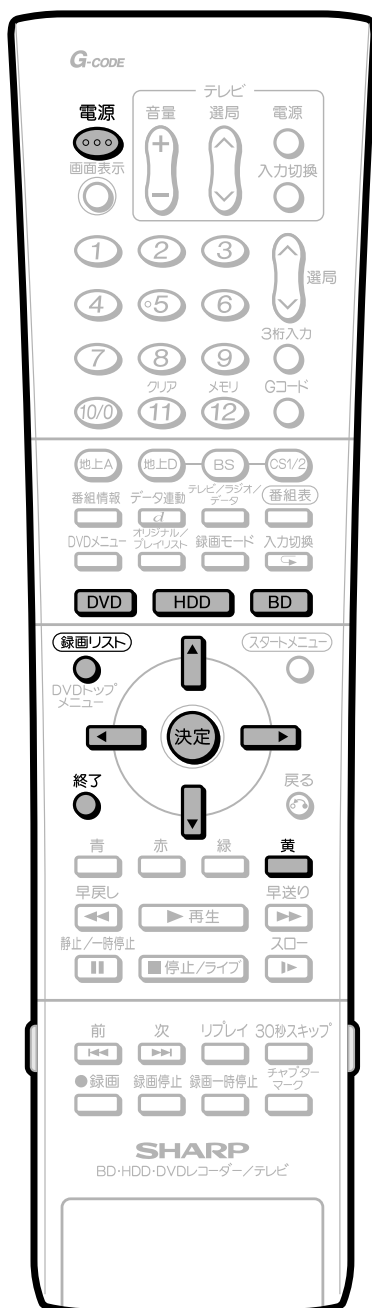
HDD　BD　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　DVD VIDEO　音楽用 CD　VIDEO CD

はじめに

- 大切なタイトルを、個別に保護することができます。

重要

- プレイリスト（**144**ページ）は保護できません。

ふたを閉じたところ

●タイトルを保護する

設定の操作手順

1. テレビの電源を入れ、本機を接続している入力（ビデオ1、外部入力1など）に切り換える
2. 本機の電源を入れる
3. HDD BD DVD のいずれかを押す
   - 保護したいタイトルの入ったディスクを選びます。
4. 録画リスト を押す
   - タイトルの一覧が表示されます。
5. 保護したいタイトルを▲▼◀▶を押して選ぶ
6. 黄（機能メニュー）を押す
7. ▲▼を押して「タイトル保護設定」を選び、決定を押す

8. ▲▼を押して「保護する」を選び、決定を押す
9. 終了を押す
   - 設定の操作が終了します。

●保護を解除する

解除の操作手順

1. 「タイトルを保護する」の操作を行い、手順8で「保護しない」を選んで決定を押す

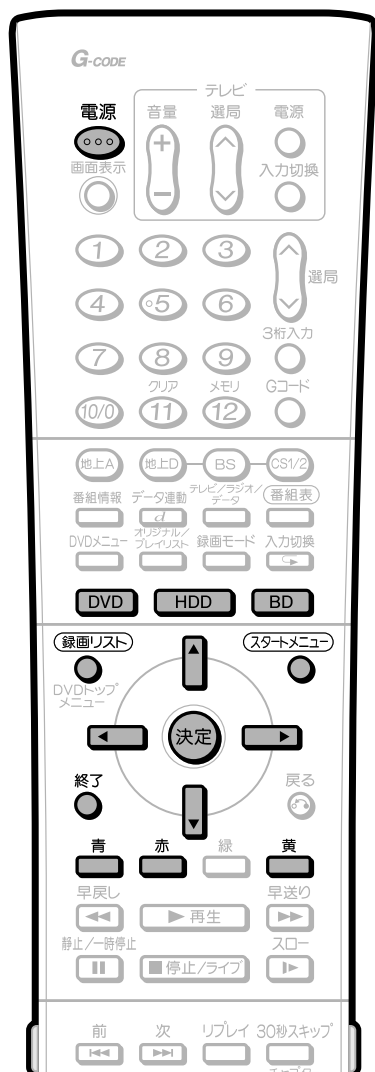
いらないタイトル(チャプター)を消す

はじめに

- いらなくなったタイトルまたはチャプターを消去することができます。
- 消去のしかたには、次の2つがあります。
  すべて消去する(タイトル全消去)
  選んで消去する(タイトル選択消去)
- プレイリストをつくっている場合は、タイトルは次のように消去されます。
  オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルのタイトルだけでなく、消去したオリジナルのタイトルが含まれるプレイリストも消去されます。
  プレイリストを消去すると、プレイリストだけが消去され、オリジナルのタイトルは消去されません。

重要

次のディスクはタイトルの消去ができません。
- ファイナライズを行ったビデオフォーマットのDVD-RW
- ファイナライズを行ったDVD-R
- ビデオフォーマットのDVD-RWやDVD-Rでは、チャプターは消せません。
- オリジナルのタイトルを消去するとき、消去したタイトル(チャプター)がプレイリストに含まれていると、プレイリストからもそのタイトル(チャプター)が消去されます。このとき、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。

ふたを閉じたところ

●すべて消去する

消去の操作手順

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 (スタートメニュー)を押す
- スタートメニューが表示されます。

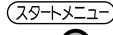
4 ▲▼◀▶を押して「消去」を選び、(決定)を押す

5 ▲▼を押して「タイトル全消去」を選び、(決定)を押す

6 ▲▼を押して消す内容を選び、(決定)を押す

- 保護されたタイトルを除くオリジナル・プレイリストすべてのタイトルが消去されます。

次ページの手順 7 へつづく

7 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す
- 「しない」を選ぶと手順6の画面に戻ります。

8 確認画面で決定を押す
- タイトルが消去され、手順6の画面に戻ります。

9 終了を押す
- 消去の操作を終了します。

●複数のタイトル(チャプター)を選んで消す

消去の操作手順

1 HDD BD DVDのいずれかを押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

2 スタートメニューを押す
- スタートメニューが表示されます。

3 ▲▼◀▶を押して「消去」を選び、決定を押す

■スタートメニュー［消去］ 10/21［木］午前 9:00

録画リスト / 消去 / ダビング
録画番組を消去します。
放送視聴/外部機器 / 予約 / 初期化/ディスク管理

4 ▲▼を押して「タイトル選択消去」を選び、決定を押す

5 消したいタイトルを▲▼◀▶を押して選び、決定を押す
- 一度に選べるタイトル(チャプター)は、最大20タイトル(チャプター)です。
- チャプターを選んで消したいときは、青(画面リスト)を押して画面一覧にしてから赤(チャプター単位)を押してください。
- 赤(チャプター単位)を押すとチャプターが選べます。

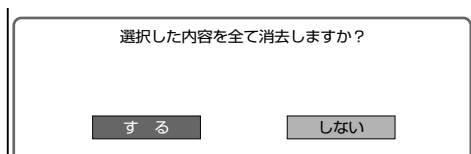
［古い順］

		タイトル	日付	時間	モード
NEW	1	春のイタリア観光	10／18［月］	60分	HD
	2	K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	SP
	3	新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	HD
NEW	4	マニュアル浜口夫人	10／20［水］	120分	LP
	5	ウィンブルドン2001	10／20［水］	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20［水］	60分	EP

6／全 10

- 決定を押すと、選んだタイトルに🗑が付きます。
- もう一度決定を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消したいタイトルがあれば、▲▼◀▶を押して選び、決定を押します。

6 黄(消去実行)を押す

7 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す
- 「しない」を選ぶと手順5の画面に戻ります。
- 決定を押すと消去が始まります。

8 終了を押す
- 消去の操作を終了します。

●録画リストで選んで消す

消去の操作手順

1 HDD BD DVDのいずれかを押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

2 録画リストを押す
- タイトルが一覧表示されます。

3 消去したいタイトルを▲▼◀▶を押して選ぶ

■録画リスト(HDD) 10/21［木］午前 9:00
HDD残時間: HD 2時間30分 : SD 7時間30分
BS 103 新春、芸能人大集合
NHK h
10／18［月］午後10:00 60分 HD
［古い順］

		タイトル	日付	時間	モード
NEW	1	春のイタリア観光	10／18［月］	60分	HD
	2	K－5格闘技選手権	10／18［月］	60分	SP
	3	新春、芸能人大集合	10／19［火］	60分	HD
NEW	4	マニュアル浜口夫人	10／20［水］	120分	LP
	5	ウィンブルドン2001	10／20［水］	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20［水］	60分	EP

6／全 10

4 黄(機能メニュー)を押す

5 ▲▼を押して「消去」を選び、決定を押す

6 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す
- タイトルが消去され、録画リストに戻ります。

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする(ファイナライズ)

はじめに

ファイナライズとは?

● 本機で録画したDVD-RW/-Rを他の機器でも再生できるようにすることを、「ファイナライズ」といいます。
DVD-RW/-Rは録画した機器以外で再生できないことがありますが、ファイナライズするとほとんどのDVDプレーヤーなどで再生できるようになります。

- ファイナライズしたディスクの互換性について

DVD-R(ビデオフォーマット)	ほとんどのDVDプレーヤーなどで再生できます。
ビデオフォーマットのDVD-RW	ほとんどのDVDプレーヤーなどで再生できます。
VRフォーマットのDVD-RW	DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。(DVD-RWに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。)

※HDDとBDはファイナライズする必要はありません。

ファイナライズした後の使いかたはディスクによって異なります

● DVD-Rをファイナライズすると、再生専用のディスクとなります。そのため、ファイナライズした後はディスクに空きがあっても追加録画はできません。
※例えば30分番組を1つしか録画していないディスクでも、ファイナライズした後は追加録画はできません。
※DVD-Rは1回録画用のディスクなので、ファイナライズの有無に関わらず録画をした後は初期化できません。

●DVD-RWの場合は録画フォーマットによって、ファイナライズした後に追加録画ができるかどうかが異なります。

- VRフォーマットで録画したDVD-RWは、ファイナライズした後でも追加録画できます。追加録画した後に再度ファイナライズをする必要もありません。
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWは、ファイナライズした後は追加録画はできません。「ファイナライズ解除」(**163**ページ)、または「初期化」(**164**ページ)をすると、新たに録画することができます。

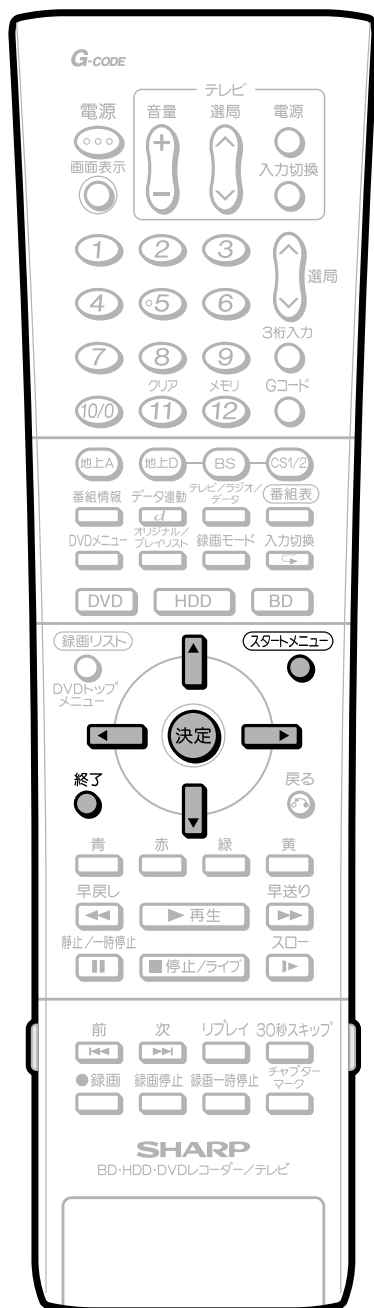
※DVD-RWはどちらの録画フォーマットでも初期化できます。ただし、初期化すると録画していた内容はすべて消去されます。

重 要

- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズの開始から終了まで、数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。

下記のような操作を行うと不具合を生じる可能性があります。

- 本機で録画･録音･編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の操作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる

ふたを閉じたところ

ファイナライズの操作手順

1 録画済みのディスクをセットする

2 (スタートメニュー)を押す
- スタートメニューが表示されます。

3 ▲▼◀▶を押して「初期化／ディスク管理」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼を押して「ファイナライズ」を選び、(決定)を押す

プロテクト	ＢＤに使用制限をかけたり、録画したＤＶＤを保護し、録画や編集をできないようにします。
ファイナライズ	録画したＤＶＤのディスクを他のＤＶＤプレーヤーで再生できるようにします。
初期化	未使用のディスクを使用できる状態にしたり、録画済みディスクを未使用の状態に戻します。（録画された内容は全て消去されます）

5 ▲▼を押して「ファイナライズ実行」を選び、(決定)を押す

- 解除するときは「ファイナライズ解除」を選び、(決定)を押す。

6 ◀▶を押して「する」を選び、(決定)を押す
- ファイナライズが始まります。
- 「ファイナライズ解除」を選んだときは、ファイナライズの解除が始まります。

7 「確認」で(決定)を押す
- 手順5の画面に戻ります。

8 完了したら(終了)を押す
- ファイナライズの操作を終了します。

初期化する

はじめに

- DVD-RW/DVD-RやBDを使える状態にすることを、「初期化」といいます。また、HDDをご購入時の状態に戻すことも、「初期化」といいます。
- 初期化には次の4つの方法があります。

DVD初期化（VR）：DVD-RWを「VRフォーマット」で録画できる状態にします。

DVD初期化（ビデオ）：DVD-RWを「ビデオフォーマット」で録画できる状態にします。

BD初期化：BDの内容を消去し、ディスクを使用できる状態にします。

HDD初期化：HDDの内容を消去し、ディスクを使用できる状態にします。

重要

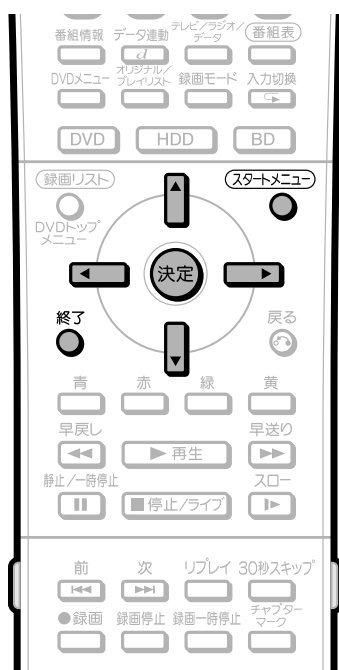
- 初期化すると、録画していた内容はすべて消去されます。
- 工場出荷時は、新品のDVD-RWをセットすると自動的にＶＲフォーマットで初期化されるように設定されています。

ふたを閉じたところ

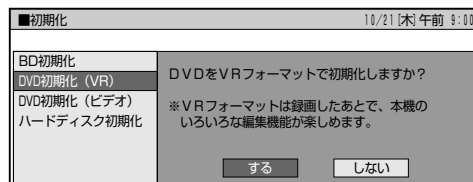
初期化の操作手順

1 （スタートメニュー）を押す

- スタートメニューが表示されます。

2 ▲▼◀▶を押して「初期化／ディスク管理」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼を押して「初期化」を選び、（決定）を押す

プロテクト	ＢＤに使用制限をかけたり、録画したＤＶＤを保護し、録画や編集をできないようにします。
ファイナライズ	録画したＤＶＤのディスクを他のＤＶＤプレーヤーで再生できるようにします。
初期化	未使用のディスクを使用できる状態にしたり、録画済みディスクを未使用の状態に戻します。（録画された内容は全て消去されます）

4 ▲▼を押して初期化するディスクを選び、（決定）を押す

5 ◀▶を押して「する」を選び、（決定）を押す

6 ◀▶を押して「はい」を選び、（決定）を押す

- 「いいえ」を選ぶと、手順**4**の画面に戻ります。
- （決定）を押すと初期化が始まり、次のような画面になります。

- 初期化が完了すると「確認」というメッセージが表示されます。
- HDDを初期化したときは、初期化が完了すると自動的に電源が切れます。

7 「確認」で（決定）を押す

- 手順**4**の画面に戻ります。

8 （終了）を押す

- 初期化の操作を終了します。

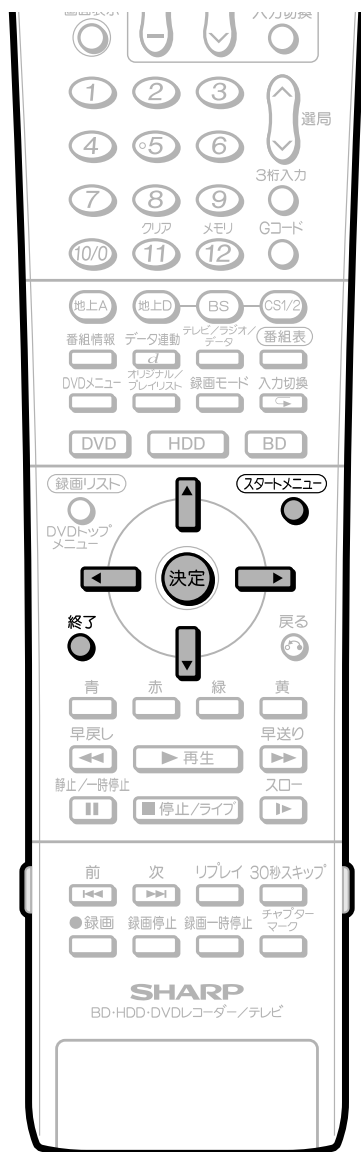
設定する

録画機能設定

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

設定項目	説明	設定値
音声記録方式設定	● DVD-RW/-Rに録画するときの設定です。録画モード「XP」で録画するときの音声記録方式を選びます。 ● ドルビーデジタル2ch: ● 音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。 ※● リニアPCM: ● 録画モードを「XP」に設定して録画したときに、高音質なPCM（非圧縮）音声にして記録します。 (二重音声をリニアPCM記録するときは、DVD-RW（VRフォーマット）でも「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。) ※ 録画モードを「XP」以外に設定して録画したときは働きません。 ※ ドルビーデジタル2chに設定して録画したXPモードの画質より少し画質が落ちます。	☆ ドルビーデジタル2ch リニアPCM
外部入力音声設定	● 外部機器から入力される音声を選びます。 ※ 二重音声を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選びます。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。 ※ 「二ヶ国語」で録画すると、VRフォーマットでは再生時主音声と副音声を切り換えられます。 ビデオフォーマットでは、「二ヶ国語音声設定」で設定している方の音声が記録されます。	☆ ステレオ 二ヶ国語
二ヶ国語音声設定	● DVD-RW/-Rにビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画（またはダビング）するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。	☆ 主音声 副音声
オートチャプター設定	● 録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。 ● DVDにビデオフォーマットで記録したチャプターマークは、編集（**142**ページ）で結合することはできませんので、適切な間隔を選んでおいてください。	10（10分間隔） 15（15分間隔） 30（30分間隔） ☆ ーー（切）
代理録画設定	● BD・DVD-RW/-Rに予約録画するとき、ディスクの状態により録画できないときにHDDに代理で録画させる機能です。次のようなときに働きます。 ※①ディスクの残量が足りなかった場合 ②録画不可のディスクが入っていた場合 ③ディスクを入れ忘れていた場合 ④予約開始2分前までディスク再生中だった場合 ※①の場合はHDDの残量の方が少ないと、そのままBD・DVDに録画します。	する ☆ しない
DVD自動初期化設定	● 未使用のDVD-RWディスクを本機にセットしたとき、自動的に初期化される録画フォーマットを設定できます。 VRフォーマット、ビデオフォーマットの、いずれかで初期化します。	☆ VRフォーマット ビデオフォーマット

録画機能設定の基本操作

ふたを閉じたところ

例:「録画機能設定」の「外部入力音声設定」を設定するとき

設定の操作手順

1 (スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、(決定)を押す

3 ◀▶で「録画機能設定」を選ぶ

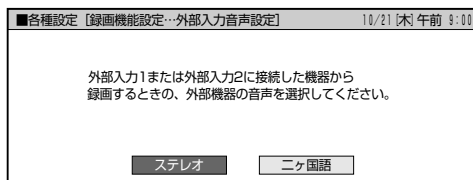
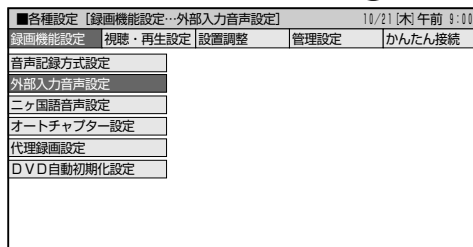
4 ▲▼で設定する項目を選び、(決定)を押す

5 ◀▶で選択する項目を選び、(決定)を押す

■各種設定［録画機能設定…外部入力音声設定］ 10/21［木］午前 9:00

外部入力1または外部入力2に接続した機器から
録画するときの、外部機器の音声を選択してください。

ステレオ　二ヶ国語

6 終了するときは(終了)を押す

●二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録フォーマットや本機の設定）で記録される音声が異なります。

HDDに録画するとき・BDに録画モード「AUTO」で録画するとき

放送の種類	マルチ音声*1（ステレオ二重音声など）	すべての音声を記録します。
	モノラル二重音声*2	主／副両方の音声を記録します。

HDD・BDに「AUTO」以外で録画したときは、DVDに録画するときのVRフォーマットと同じ音声になります。

DVDに録画するとき

本機の設定	録画フォーマット	VRフォーマット録画	ビデオフォーマット録画
放送の種類	マルチ音声（ステレオ二重音声など）	視聴中の音声を記録します。	×
	モノラル二重音声	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定で設定されている音声を記録します。*3

*1: デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声1」「音声2」などと表示されます。
例:「音声1は日本語のステレオ放送、音声2は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声と言います。
*2: デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
*3: デジタル放送は録画できません。

視聴・再生設定

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

デジタル放送視聴設定	**字幕表示設定** ● デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。	する ☆ しない
	PPV制限 ● 暗証番号を入力しないとPPV番組を購入できないようにする設定です。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**173**ページ）をしておくことが必要です。	「PPV制限」 ☆ する しない
	PPV購入金額制限 ● PPV番組の購入金額を制限する設定です。設定した金額以上の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**173**ページ）をしておくことが必要です。	「購入金額制限」 数字ボタンで購入金額を入力 ☆ 無制限
	視聴年齢制限設定 ● 年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。 年齢制限は4～20歳の範囲で設定できます。	数字ボタンで年齢を入力 ☆ 無制限
	地域選択 ● デジタル放送を視聴するとき、お住まいの地域に向けた放送を受信するための設定です。	北海道 東北 ☆ 関東 甲信越／北陸 中部／東海 近畿 中国／四国 九州／沖縄
	郵便番号設定 ● お住まいの地域の郵便番号を入力します。	● 162-8408
	双方向サービス設定 ● 電話回線／LANへの接続を禁止したいときに設定します。	電話回線を禁止する 電話回線とLAN接続を禁止する ☆ 禁止しない
	個人情報初期化設定 ● 本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。 本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い情報を消去してください。 ● 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。	する ☆ しない

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

DVD再生設定		
	視聴制限レベル ● ディスクの内容により、視聴制限を設けることができます。 「1」　子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。 「2〜3」一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。 「4〜7」一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。 「8」　すべてのディスクを制限無しで再生することができます。 「切」　視聴制限を「切」にします。 ● 視聴制限は、暗証番号を設定していないと設定できません。	レベル　1〜8 ☆ 切 国コード ※国コード一覧参照
	ディスク優先言語 ● 画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。	字幕言語 音声言語 メニュー言語 ※言語コード一覧参照
	アングルマーク表示 ● DVDビデオのマルチアングルで記録されたシーンを再生中に、アングルマークを画面上に表示することができます。（アングルマーク「🎥」は、画面右下に表示されます。）	する ☆ しない

国コード一覧

アメリカ	イギリス	オランダ	香港	台湾
カナダ	イタリア	ノルウェー	シンガポール	フィリピン
日本	スペイン	デンマーク	タイ	オーストラリア
ドイツ	スイス	フィンランド	マレーシア	ロシア
フランス	スウェーデン	ベルギー	インドネシア	中国

言語コード一覧

AA	アファル語	FY	フリジア語	LV	ラドビア語、レット語	SL	スロベニア語
AB	アブバジア語	GA	アイルランド語	MG	マダカスカル語	SM	サモア語
AF	アフリカーンス語	GD	スコットランドゲール語	MI	マオリ語	SN	ショナ語
AM	アムハラ語	GL	ガルシア語	MK	マケドニア語	SO	ソマリ語
AR	アラビア語	GN	グアラニ語	ML	マラヤーラム語	SQ	アルバニア語
AS	アッサム語	GU	グジャラート語	MN	モンゴル語	SR	セルビア語
AY	アイマラ語	HA	ハウサ語	MO	モルダビア語	SS	シスワティ語
AZ	アゼルバイジャン語	HI	ヒンディ語	MR	マラータ語	ST	セストゥ語
BA	バジキール語	HR	クロアチア語	MS	マレー語	SU	スンダ語
BE	ベラルーシ語	HU	ハンガリー語	MT	マルタ語	SV	スウェーデン語
BG	ブルガリア語	HY	アルメニア語	MY	ミャンマー語	SW	スワヒリ語
BH	ビハーリー語	IA	国際語	NA	ナウル語	TA	タミール語
BI	ビスラマ語	IE	国際語	NE	ネパール語	TE	テルグ語
BN	ベンガル語、バングラ語	IK	イヌピック語	NL	オランダ語	TG	タジク語
BO	チベット語	IN	インドネシア語	NO	ノルウエー語	TH	タイ語
BR	ブルトン語	IS	アイスランド語	OC	プロバンス語	TI	ティグリニャ語
CA	カタロニア語	IT	イタリア語	OM	アファン語（オロモ語）	TK	トゥルクメン語
CO	コルシカ語	IW	ヘブライ語	OR	オリヤー語	TL	タガログ語
CS	チェコ語	JA	日本語	PA	パンジャブ語	TN	セツワナ語
CY	ウェールズ語	JI	イディッシュ語	PL	ポーランド語	TO	トンガ語
DA	デンマーク語	JW	ジャワ語	PS	パシュトー語	TR	トルコ語
DE	ドイツ語	KA	グルジア語	PT	ポルトガル語	TS	ツォンガ語
DZ	ブータン語	KK	カザフ語	QU	ケチュア語	TT	タタール語
EL	ギリシャ語	KL	グリーンランド語	RM	ラエティ=ロマン語	TW	トウィ語
EN	英語	KM	カンボジア語	RN	キルンディ語	UK	ウクライナ語
EO	エスペラント語	KN	カンナダ語	RO	ルーマニア語	UR	ウルドゥ語
ES	スペイン語	KO	韓国語	RU	ロシア語	UZ	ウズベク語
ET	エストニア語	KS	カシミール語	RW	キニャルワンダ語	VI	ベトナム語
EU	バスク語	KU	クルド語	SA	サンスクリット語	VO	ボラピュク語
FA	ペルシャ語	KY	キルギス語	SD	シンド語	WO	ウォロフ語
FI	フィンランド語	LA	ラテン語	SG	サンゴ語	XH	コーサ語
FJ	フィジー語	LN	リンガラ語	SH	セルビアクロアチア語	YO	ヨルバ語
FO	フェロー語	LO	ラオス語	SI	シンハラ語	ZH	中国語
FR	フランス語	LT	リトアニア語	SK	スロバキア語	ZU	ズール語

次ページへつづく ▶▶▶

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

項目	内容	設定
チャンネル設定 （地上アナログ チャンネル設定）	**地域番号設定** ● 地域番号を入力して、地上アナログ放送のチャンネル設定を自動で行います。	地域番号入力
	個別設定 ● 「地域番号設定」では映らないチャンネルがあったり、チャンネルを追加したい場合などに設定します。 ●ポジション ● ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。 ● 本機では、放送局を入れる場所が62ポジション（1～62）あります。 1～62の各ポジションには、お好みで入れることができます。 ●受信チャンネル ● 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。 ●画面表示チャンネル ● 本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。 （録画予約をするときは、この表示で選局します。） ● ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。 ●受信微調整 ● 映像の色がうすく見づらいときに、受信チャンネルを微調整します。 ●チャンネルスキップ ● チャンネルスキップを「する」にしておくと、選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとび越して、選局できるようになります。	個別チャンネル設定 ・ポジション（1） ・受信チャンネル（1） ・画面表示チャンネル（1） ・受信微調整（0） ・チャンネルスキップ（しない）
チャンネル設定 （地上デジタル チャンネル設定）	**番組表取得設定** ● 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。 ● 設定のしかたについて詳しくは、1. 接続・準備編 **83**ページをご覧ください。	「自動取得」 する ☆ しない
	チャンネル設定ー自動 ● はじめて受信登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合などに設定します。 ● チャンネル設定の前に、必ず地域選択（1. 接続・準備編 **78**ページ）をしておいてください。（工場出荷時は、関東の東京に設定されています。） ● 設定のしかたについて詳しくは、1. 接続・準備編 **81**ページをご覧ください。	「サーチ実行」 する ☆ しない
	チャンネル設定ー追加 ● 自動設定でチャンネルを登録した後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。 ● 設定のしかたについて詳しくは、1. 接続・準備編 **91**ページをご覧ください。	「チャンネル追加」 する ☆ しない
	チャンネル確認／変更 ● 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別することができます。 ● 設定のしかたについて詳しくは、1. 接続・準備編 **87**ページをご覧ください。	数字ボタン1～10/0 （変更したい放送局を選び、数字ボタンで枝番を入力する）
チャンネル設定 （デジタル放送 チャンネル登録）	**デジタル放送チャンネル登録** ● リモコンの数字ボタンに登録された、地上デジタル放送／BS・110度CSデジタル放送のチャンネルを確認、変更することができる設定です。 ● 設定のしかたについて詳しくは、1. 接続・準備編 **85**ページをご覧ください。	☆ 登録（1～12） 初期化

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

項目	説明	設定
プログレッシブ出力設定	● DVDを再生するとき、通常画質の映像（525i）を、プログレッシブ（525p）に変換して見ることができます。 ● プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは、「しない」に設定してください。 ● D映像端子が接続されていない場合や、D映像出力の設定がD1または1125i固定に設定されている場合は、プログレッシブ出力ができません。	する ☆ しない
シームレス再生設定	● DVDのVRフォーマットで編集したタイトル（オリジナルタイトルやプレイリスト）の、シーンとシーンのつなぎめをスムーズに再生するための設定です。 ※ 「する」に設定すると、シーンとシーンのつなぎめがスムーズに再生されますが、つなぎめが1秒程度ずれます。	する ☆ しない
画質調整	● デジタルノイズリダクション設定 ● 映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。 ● クロマディレイ設定 ● 輝度信号と色信号のズレを調節できます。	「デジタルノイズリダクション設定」 ☆ 切 弱 中 強 「クロマディレイ設定」 −2 −1 ☆ 切 +1 +2
暗証番号設定	● 本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや、PPV番組などを購入するときに、暗証番号を使います。	する ☆ しない 4桁数字入力 － － － －
チャンネル表示設定	● 番組を選局するときや再生をはじめるときの、チャンネル表示の出しかたを設定します。 ●大きく表示 番組情報を含めてチャンネル表示をします。 ●小さく表示 チャンネル番号だけを表示します。 ●表示しない 何も表示しません。	大きく表示 ☆ 小さく表示 表示しない
タイムシフト視聴設定	● 放送視聴時にタイムシフト視聴をするための設定です。タイムシフトする時間を選びます。 ● タイムシフト視聴設定を行うと、電源が自動的に「切」になります。 再度電源を入れ直すと、設定が有効になります。	--（しない） 30分 60分 90分

次ページへつづく ▶▶▶

視聴・再生設定の基本操作

ふたを閉じたところ

例:「録画機能設定」の「DVD再生設定」を設定するとき

設定の操作手順

1 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、（決定）を押す

3 ◀▶で「視聴・再生設定」を選ぶ

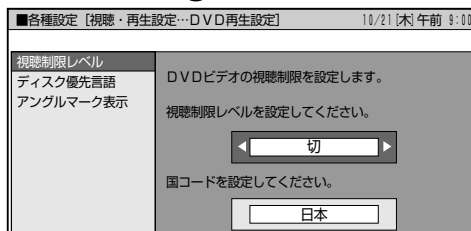
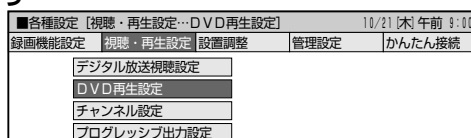
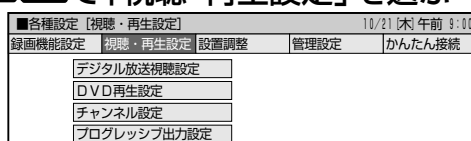
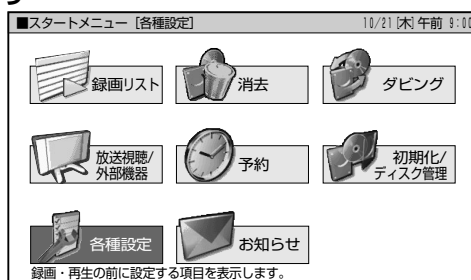
4 ▲▼で「DVD再生設定」を選び、（決定）を押す

5 ▲▼で「視聴制限レベル」を選び、（決定）を押す

- 暗証番号入力画面が表示されます。
  暗証番号を入力して（決定）を押すと、次の画面になります。

6 ◀▶で視聴制限レベルを選び、（決定）を押す

7 ◀▶で国コードを選び、（決定）を押す

8 終了するときは、（終了）を押す

●暗証番号を設定するときは

設定の操作手順

1. 172ページの手順4で「暗証番号設定」を選び、(決定)を押す
2. (◀)(▶)で「する」を選び、(決定)を押す
3. 数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
4. 確認のため、もう一度数字ボタンで同じ暗証番号を入力する
5. 「確認」で(決定)を押す
6. 終了するときは(終了)を押す

●ディスク優先言語を設定するときは

設定の操作手順

1. 172ページの手順5で「ディスク優先言語」を選び、(決定)を押す
2. (◀)(▶)で字幕言語を選び、(決定)を押す
3. (◀)(▶)で音声言語を選び、(決定)を押す
4. (◀)(▶)でメニュー言語を選び、(決定)を押す
   - 字幕言語／音声言語／メニュー言語が設定できます。
5. 終了するときは(終了)を押す

お知らせ

- 暗証番号は必ずメモしてください。

「視聴制限」の暗証番号

「使用制限」(156ページ)の暗証番号

暗証番号を忘れたときは

- 「視聴制限」の暗証番号を忘れたときは、受信契約されている、有料放送の放送局(WOWOWやスターチャンネルなど)までご連絡ください。放送局で前の暗証番号を消去します。
  暗証番号の消去には手数料がかかります。(2004年12月現在)
- BDに設定した「使用制限」の暗証番号を忘れたときは、BDを初期化してください。初期化の操作方法は、**157**ページをご覧ください。

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

<table>
<tr><td rowspan="1">日付・時刻設定</td><td>

日付・時刻設定

● 予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。
デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されますので、この設定は不要です。</td><td>☆ 2004年
1月
1日
午前0:00</td></tr>
<tr><td rowspan="4">映像・音声設定</td><td>

画面サイズ設定

● テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
● 接続するテレビの画面サイズ（縦横比）、映像出力を設定します。
●「16:9（ワイド）」：
16:9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
●「4:3（ノーマル）」：
4:3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
●「レターボックス」：
画面サイズが4:3のテレビと接続して16:9映像を視聴するとき、16:9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
●「パンスキャン」：
画面サイズが4:3のテレビと接続して16:9映像を視聴するとき、映像の左右をカットして4:3のサイズで再生します。
（4:3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで働く機能です。）
※ 市販のHDMIケーブルを使って本機とテレビを接続したときは、この設定は必要ありません。</td><td>☆ 16:9（ワイド）
4:3（ノーマル）
レターボックス
パンスキャン</td></tr>
<tr><td>

D映像出力設定

● テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「D映像出力設定」の変更が必要です。
● テレビとの接続、接続端子については、1. 接続・準備編 **24**～**27**ページをご覧ください。
※ 市販のHDMIケーブルを使って本機とテレビを接続したときは、この設定は必要ありません。</td><td>☆ D1
D2
D3
D4
1125i固定</td></tr>
<tr><td>

HDMI映像出力設定

● 市販のHDMIケーブルを使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機のHDMI端子から出力される映像の解像度を設定します。
● 通常は「オート」に設定してください。</td><td>☆ オート
1125i固定
750p固定
525p固定</td></tr>
<tr><td>

3次元Y／C分離設定

● テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像をよりきれいに見たり、録画したりするときに設定します。
● する：より高画質の録画ができます。（通常は「する」に設定します。）
● しない：電波の弱い放送を受信していて映像がおかしく見える場合や、本機の外部入力端子にビデオやゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は「しない」にします。
※ DV入力やS映像入力、i.LINK（TS）では働きません。</td><td>☆ する
しない</td></tr>
</table>

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

<table>
<tr><td>映像・音声設定</td><td>

デジタル音声出力設定

● デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。
●デジタル放送視聴時等の信号形式
「PCM」
2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しむことができます。AAC音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
「AAC」※
AAC対応のAVアンプなどを接続するときに選択します。
●DVD再生時の信号形式
「PCM」
2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しむことができます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
「ドルビーデジタル」※
ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。
設定内容について詳しくは 1. 接続・準備編 **39**ページをご覧ください。
※ 「AAC」「ドルビーデジタル」に対応していないHDMI端子付きのテレビと接続したときは、HDMI端子からは、「PCM」音声が出力されます。</td><td>●デジタル放送視聴時等の信号形式
☆ PCM
AAC

●DVD再生時の信号形式
☆ PCM
ドルビーデジタル</td></tr>
<tr><td></td><td>

DVD音声出力レベル

● 音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。
● ノーマル：記録されている音声をそのまま出力します。
●※シフト：ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。（音声がおかしく聞こえるときはノーマルにしてください。）
※ 設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。</td><td>☆ ノーマル
シフト</td></tr>
<tr><td>アンテナ設定</td><td>

電源・受信強度表示

● BS・110度CSアンテナに電源を供給するかどうかを設定します。また、アンテナの受信強度を確認することができます。個人でアンテナを設置している場合には、受信強度の確認をしてください。</td><td>入
☆ 切</td></tr>
<tr><td></td><td>

周波数設定

● 新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得することができます。</td><td>周波数設定</td></tr>
<tr><td></td><td>

信号テスト-BS

● BSデジタル放送の衛星信号をテストします。</td><td>BS-1 BS-3 BS-5
BS-7 BS-9 BS-11
BS-13☆BS-15 終了</td></tr>
<tr><td></td><td>

信号テスト-CS

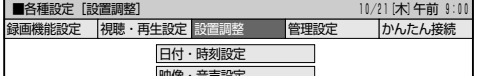
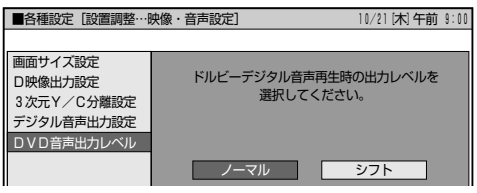
● 110度CS放送の衛星信号をテストします。</td><td>☆CS-2 CS-4 CS-6
CS-8 CS-10 CS-12
CS-14 CS-16 CS-18
CS-20 CS-22 CS-24
終了</td></tr>
<tr><td></td><td>

信号テスト-地上D

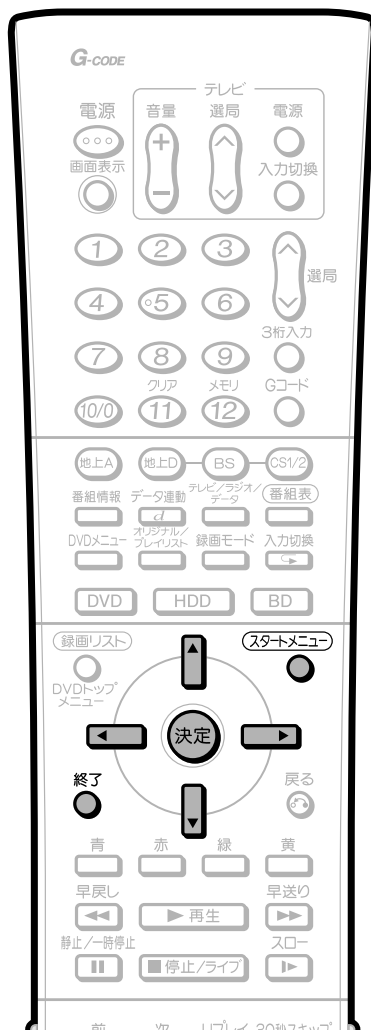
● 地上デジタル放送の信号をテストします。</td><td>地上D-1☆地上D-2 地上D-3
地上D-4 地上D-5 地上D-6
地上D-7 地上D-8 地上D-9
地上D-10 地上D-11
地上D-12 終了</td></tr>
</table>

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

デジタル放送通信設定	**電話回線設定・自動** ● 電話回線の設定を自動で行います。	テスト実行
	電話回線設定・手動 ● 自動で電話回線の設定ができないときは、手動で設定を行います。	電話回線種別 外線発信番号 ダイヤルトーン検出
	電話会社設定 ● 各放送局など電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。通常は設定する必要はありません。	発信者番号通知 事業者番号 解除番号設定
	優先利用回線設定 ● 双方向通信を行うとき、電話回線、LAN接続のどちらで通信するかの設定です。工場出荷時は「電話回線」に設定されています。 ●電話回線: 双方向通信を行うときに電話回線を使用します。工場出荷時はこちらに設定されています。 ●LAN接続: 双方向通信を行うときにLAN接続を行います。	☆ 電話回線 LAN接続
	プロバイダ設定 ● すでに契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。	接続名／AP電話番号 ユーザー名／パスワード／ DNSのIPアドレス自動取得
	LAN設定 ● LAN接続したときの設定です。 ●IPアドレス: TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に振り割られた識別番号です。 ●ネットマスク: TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理するしくみです。 ●ゲートウェイ: ネットワーク上で、異なるネットワークへの通信を可能にする機器の識別番号です。 ●DNS: DNSとは、Domain Name Systemの略です。文字列（名前）で表されるインターネット上の場所の（Domain Name)を数字で表わされる実アドレス（IPアドレス）に変換する仕組みです。 ●プロキシ: プロキシとは、「代理」の意味で、この機能が提供されている場合、プロキシを設定すると、インターネットの閲覧（ブラウジング）を行う時に、プロキシサーバーと呼ばれる機器を経由して閲覧が行われます。サーバーの種類により、セキュリティの向上や、閲覧スピードが改善されるなどの効果があります。	IPアドレス自動取得 ☆ する しない DNSのIPアドレス自動取得 ☆ する しない プロキシサーバー利用 ☆ する しない
i.LINKカテゴリー設定	● i.LINK端子を接続したときの本機のカテゴリーを設定します。通常は「D-VHS」を選びます。	☆ D-VHS DVC
DV設定	**DVリンク設定** ● デジタルビデオカメラをDV接続（i.LINK）して本機で録画するとき、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作することができます。 「する」: デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルからデジタルビデオカメラを操作することができます。 「しない」:デジタルビデオカメラを接続して画面に表示された操作パネルでカメラを操作すると誤作動するようなときに選択します。	☆ する しない

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

DV設定	**DV入力音声設定** ● デジタルビデオカメラをDV接続（i.LINK）して本機で録画するときの音声を選択します。 「ステレオ1」: デジタルビデオカメラで録画したときの音声が記録できます。 「ステレオ2」: デジタルビデオカメラでアフレコしたときの音声が記録できます。 「ステレオ1+2」: ステレオ1とステレオ2の音声を同時に記録できます。 ※ 二重音声は「主音声」「副音声」の選択ができません。 ※ 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitのときは、DV入力音声設定が無効になります。	☆ ステレオ1 ステレオ2 ステレオ1+2
ダウンロード設定	「する」: 電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行います。（ダウンロードとは、衛星放送の電波を使って新しいソフトウェアを本機に転送し、保存することです。その後、ソフトウェアを自動更新することで本機の機能を向上させたり、新たなサービスに対応することができます。） ダウンロード中は、本体液晶表示部に「DL」と表示されます。 「しない」: 自動ダウンロードを行いません。	☆ する しない

設置調整の基本操作

ふたを閉じたところ

例:「設置調整」の「映像・音声設定」を設定するとき

設定の操作手順

1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「映像・音声設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で選択する項目を選び、決定を押す

6 ◀▶で項目を設定し、決定を押す

7 終了するときは終了を押す

設置調整 つづき

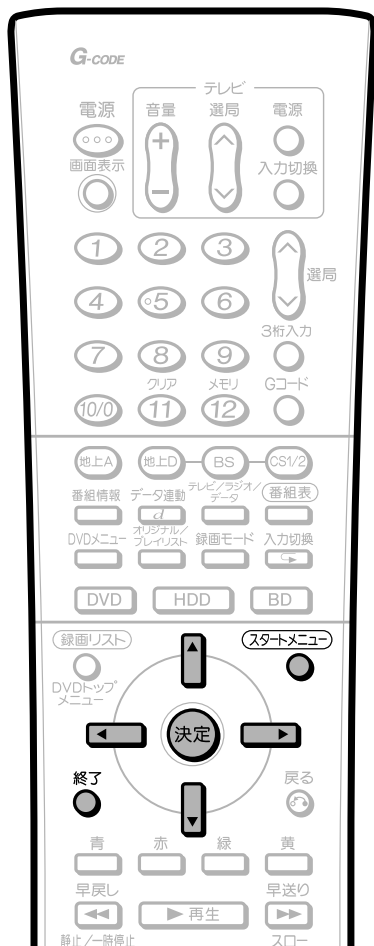
設定する

管理設定

「☆」のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。

無操作電源オフ設定	● 操作をしない状態が約3時間続くと自動的に電源が切れるように設定できます。 （再生や録画を行っているときは働きません。）	する ☆ しない
液晶バックライト設定	● 液晶バックライトを録画予約時に点灯させるか消灯させるかを設定します。 ●通常: 録画予約中でも、液晶バックライトを点灯するように設定します。 ●予約実行時のみ切: 電源切（待機）状態から録画予約が始まったときのみ液晶バックライトを消灯できます。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。	☆ 通常 予約実行時のみ切
システム動作テスト	● アンテナや電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。 ● テストに失敗したときは、1. 接続・準備編 **19～23·41·70·74**ページをご覧になり、「アンテナとの接続」「B-CASカードの挿入」「電話回線の接続」が正しく行われているかどうか、ご確認ください。	テスト実行→テスト終了
システムリセット	● システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。 ● リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、ハードディスク内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。 ● システムリセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。	リセットする ☆ リセットしない

管理設定の基本操作

ふたを閉じたところ

例:「管理設定」の「無操作電源オフ設定」を設定するとき

設定の操作手順

1 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、（決定）を押す

3 ◀▶で「管理設定」を選ぶ

4 ▲▼で「無操作電源オフ設定」を選び、（決定）を押す

5 ◀▶で項目を設定し、（決定）を押す

操作をしない状態が約 3 時間続くと自動的に
電源が切れるように設定しますか？
（再生中・録画中は、自動的に電源は切れません）

する　しない

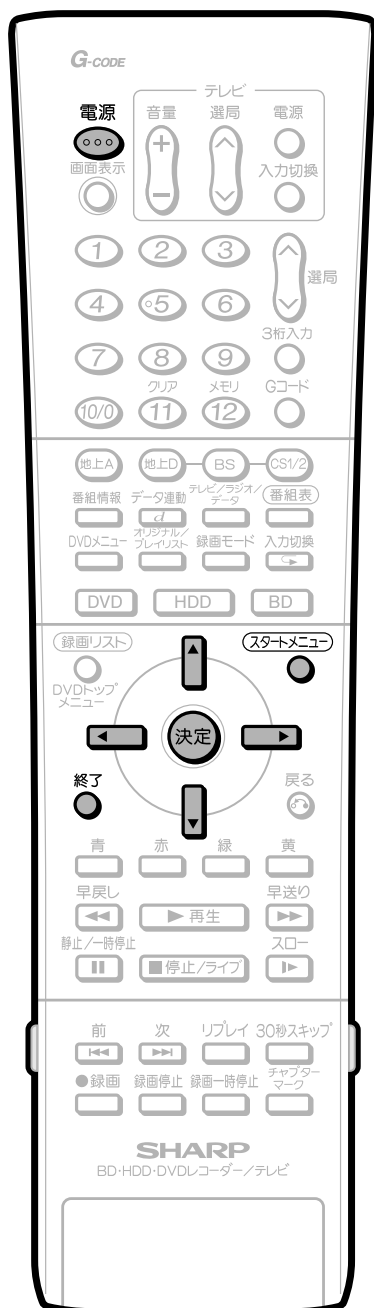
6 終了するときは（終了）を押す

こんなときは

お知らせを見る

はじめに

- 放送局から視聴者に向けて発信されたメッセージを読むことができます。
- また、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号なども確認できます。

ふたを閉じたところ

●受信メッセージを見る

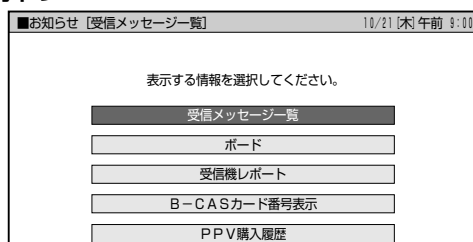
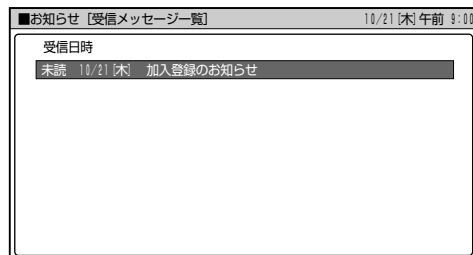
- 放送局から発信されたメッセージを見ることができます。常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

[例] 加入登録のお知らせを見る

操作手順

1 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、（決定）を押す

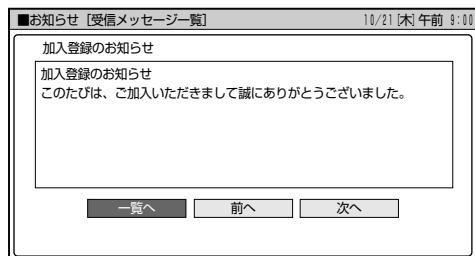
3 ▲▼で「受信メッセージ一覧」を選び、（決定）を押す

4 ▲▼で見たいメッセージを選び、（決定）を押す

お知らせ

お知らせランプについて

- 放送局から送られてきたメッセージを受信すると、本体前面のお知らせランプが点灯します。

次ページの手順 5 へつづく

5 メッセージの内容を確認する

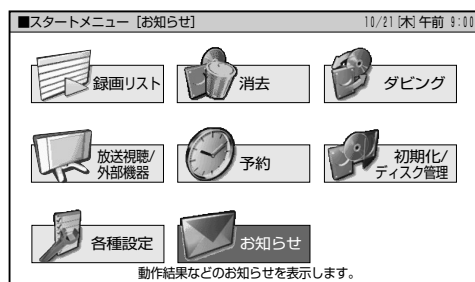
6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、(決定)を押す

「一覧へ」… 受信メッセージが一覧表示されます。
「前へ」…… 前のメッセージが見られます。
「次へ」…… 次のメッセージが見られます。

7 終了 ●を押し、終了する

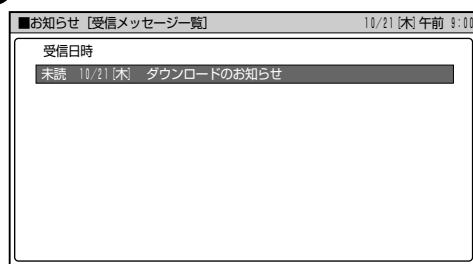
●ダウンロードサービスについて

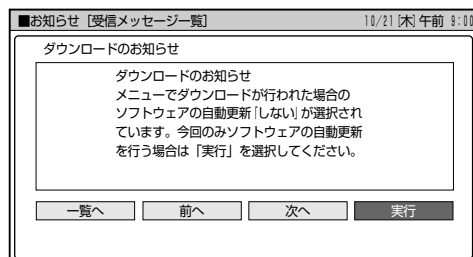
- 「設置調整」の「ダウンロード設定」（**177**ページ）で、ソフトウェアの自動更新を「しない」に設定している場合は、「お知らせ」受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新することができます。
（自動更新を「する」に設定している場合は、手順**6**の画面メッセージと選択の「実行」は表示されません。）

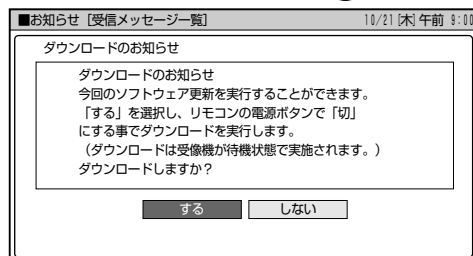
設定の操作手順

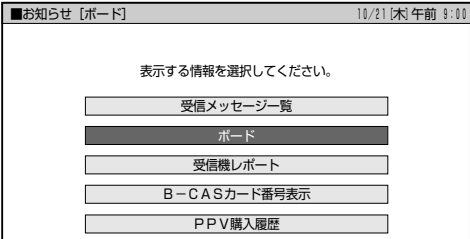
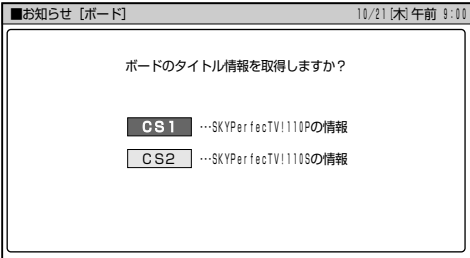
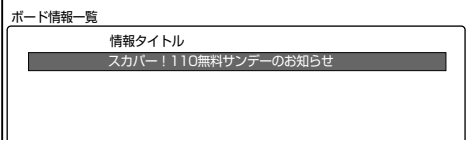
1 (スタートメニュー) ● を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「受信メッセージ一覧」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「ダウンロードのお知らせ」を選び、(決定)を押す

5 メッセージの内容を確認する

6 ◀▶で「実行」を選び、(決定)を押す

7 メッセージの内容を確認する

8 ◀▶で「する」を選び、(決定)を押す

- BD、DVD、CDが本機にセットされている場合はディスクを取り出し、リモコンの 電源 で本機の電源を「切」にします。（電源待機状態にします。）

ヒント

- ダウンロード中は、本体表示部に「dL」が表示されます

●ボードを表示して情報を見る

- CS各ネットワーク（CS1、CS2）から送られてくる掲示板（ボード情報）のタイトルを一覧表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。

操作手順

1 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼で「ボード」を選び、（決定）を押す

4 ▲▼で表示したいネットワーク（CS1、CS2）を選び、（決定）を押す

5 メッセージの内容を確認する

6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、（決定）を押す

7 （終了）を押し、終了する

●受信機レポートを見る

- B-CASカードが壊れたときや、課金情報のアップロード（視聴履歴の送信）に失敗したとき、予約を実行できなかったときなど、受信機に関係したレポートを読むことができます。

［例］アップロード失敗のレポートを見る

操作手順

1 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面にする

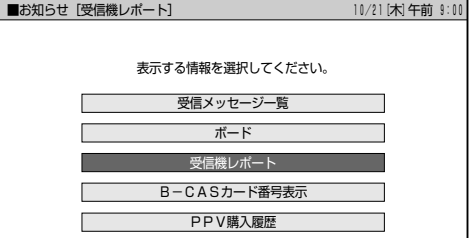
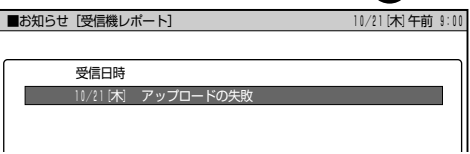
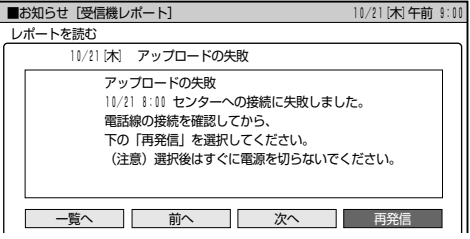
2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼で「受信機レポート」を選び、（決定）を押す

4 ▲▼で見たいレポートを選び、（決定）を押す

5 レポートの内容を確認する

6 ◀▶で「一覧へ」「前へ」「次へ」「再発信」のいずれかを選び、（決定）を押す

7 （終了）を押し、終了する

お知らせ

- ボード情報は、そのとき送られてくるものを表示します。消去することはできません。

お知らせ

- アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで（決定）を押すと、アップロードし直すことができます。

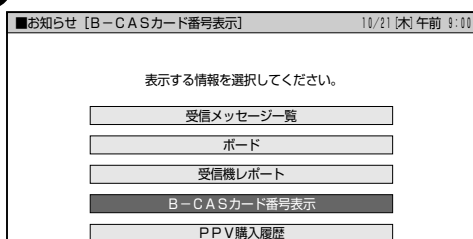
●B-CASカード番号を見る

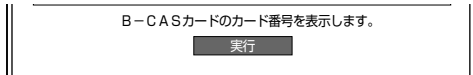
● 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためにB-CASカード番号を表示するものです。

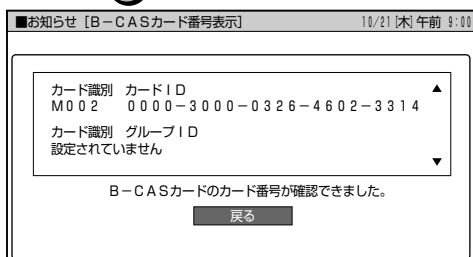
操作手順

1 (スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「B-CASカード番号表示」を選び、(決定)を押す

4 「実行」で(決定)を押し、B-CASカード番号表示を実行する

B−CASカードのカード番号を表示します。
実行

5 B-CASカード番号を確認する

6 「戻る」で(決定)を押す

「カード識別」
メーカー識別用のアルファベット1文字と3文字の数字からなります。

「カードID」
カード固有の番号です。

「グループID」
複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループIDが、異なるB-CASカードに書き込まれます。

7 (終了)を押し、終了する

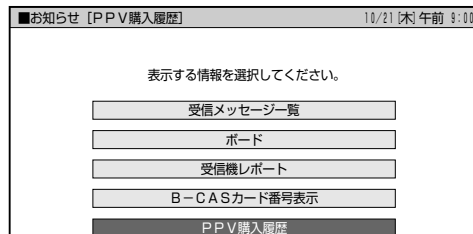
●PPV購入履歴を見る

● 購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

操作手順

1 (スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「お知らせ」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「PPV購入履歴」を選び、(決定)を押す

4 画面を確認する

5 確認で(決定)を押す

6 (終了)を押し、終了する

故障かな？と思ったら

● 次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントに正しく接続してください。（1. 接続・準備編 **43**ページ）
- 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。

電源を「切」にしたのに動作音がする

- 録画予約、ダウンロード、番組表取得、B-CASカード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。
- 通信中ランプが点灯しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。

ディスクトレイを閉めても出てきてしまう

- BD、DVD-RW/-Rディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（BD：**44**ページ、DVD：**46**ページ）
- 傷や汚れがありませんか。DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（**15**ページ）
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**9**ページ）
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。（**8**～**10**ページ）

画面が映らない

- 接続が正しいか確認してください。（1. 接続・準備編 **18**～**39**ページ）
- テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。
- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（**15**ページ）
- D映像出力端子接続時は、S映像・映像からはメニュー画面などは出力されません。
- HDMI端子接続時は、HDMI出力に切り換えていると、D映像端子からは映像は出力されません。
- 接続設定リセットボタンを5秒以上押してください。（1. 接続・準備編 **47**ページ）

再生できない

- DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（**15**ページ）
- BD、DVD-RW/-Rディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**21**ページ）
- DVDのリージョン番号が一致しているか確認してください。（**9**ページ）
- 本機内部の結露を除去してください。（**15**ページ）
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- 正常に録画できなかった映像は再生できません。
- ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。
- 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。
- 他のBDレコーダーでLPCM音声を記録したディスクは、本機で再生できません。

設定内容が消える

- 停電や電源コードが抜かれるなどで、電源が切れて約1時間以上放置されてしまったときは、時計がリセットされます。
- 電源が入っている状態で、停電や電源コードが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容がクリアされたり、各種設定で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。

画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

- 停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
- 電源が切れないときはリセットボタンを押してください。（**189**ページ）
- DVD-RW/-Rディスクに傷や汚れがありませんか。ディスクを確かめてください。ディスクのクリーニングについては**15**ページをご覧ください。

こんな場合は　／　ここをご確認ください

こんな場合は		ここをご確認ください
リモコンで操作できない		•リモコンの設定番号と本機の設定番号が合っていることを確認してください。（1. 接続・準備編 55ページ） •リモコンの操作範囲で使用してください。（1. 接続・準備編 42ページ） •リモコンの電池を新しいものと交換してください。（1. 接続・準備編 42ページ） 本機の操作ロックが設定されていませんか。（39ページ）
電源が切れる		•無操作電源オフ設定が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作してしない状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。（178ページ）
スピーカーから音が出ない、音が歪む		•テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。 •一時停止またはスロー再生/早送り/早戻し中は、音声が出ません。 •DTS収録のDVD音声は、デジタル出力端子からのみ出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（1. 接続・準備編 39ページ） •接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 •接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。 •DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。（15ページ） •BD、DVD-RW/-Rディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。
外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない		•本機のS映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。 テレビ側で切り換えてください。
外部映像入力時に画像が乱れる		•コピーガード入りの信号ではありませんか。 コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。 •i.LINK（TS）機器から本機へ映像を入力しているとき、画像によっては乱れて見えることがあります。（114・117ページ）
本機で録画したDVDを他のDVDプレーヤーで再生できない		•ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rの場合は、ファイナライズを行ってください。（14・162ページ） •再生できないDVDプレーヤーがあります。（13〜14ページ） •VRフォーマットのDVD-RWは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。（13〜14・162ページ） 「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
二ヶ国語の音声が切り換えられない		•ビデオフォーマットで録画されたものは再生中に切り換えできません。 •アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。 •ダビング中は音声の切り換えはできません。

次ページへつづく ▶▶▶

こんな場合は　｜　ここをご確認ください

こんな場合は		ここをご確認ください
DVD映像をVTRに録画したり、VTRを通して再生すると再生画面が乱れる		•本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクをVTRに通して再生したり、VTRに録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。
テレビなどが誤動作する		•ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。
録画が中断されている		•ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。BDやVRフォーマットのDVD-RWの場合は、録画が再開されるとその開始部分がチャプターとして記録されます。ビデオフォーマットのDVD-RWやDVD-Rの場合は、録画は再開されません。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。 •録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。
録画したが何も録画されていない		•放送のない(放送が終了している)チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。 •映像がないデジタル放送をHD/SD以外の録画モードで録画したときは何も録画されません。 •DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。(**15**ページ)
録画ができない、録画が途中で止まる		•録画ディスクの空き時間は足りているか確認してください。(**24**・**43**ページ) •ディスクが保護されていないか確認してください。(**158**ページ) •オリジナルのタイトル数がHDDで199タイトル、BDで200タイトル(プレイリスト含む)、DVD-RW/-Rで99タイトルになっていないか確認してください。 •HDDにチャプターマークが999あるとき、BDにチャプターマークが1000あるときは、本機で編集(録画)できません。 •他のDVDレコーダーでシーンの追加や消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集(録画)ができない場合があります。 •録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。(**6**ページ) •予約待ちのあいだ、または録画予約中に停電がなかったか確認してください。 •DVD-RW/-Rディスクをクリーニングしてください。(**15**ページ) •傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。
DVD-RWディスクにビデオフォーマットで録画できない		•Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオフォーマットでの録画はできません。Ver.1.1以降のディスクを使用してください。(バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。)(**8**・**9**・**14**ページ)
i.LINK(DV入力／TS)端子に接続したデジタルビデオカメラの映像が映らない／音が出ない／誤動作する		•接続を確認してください。(**126**ページ) •一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。 •DVケーブルを接続し直してください。 •「DVリンク設定」で「しない」にしてみてください。(**127**・**176**ページ) •「DV入力音声設定」で入力音声を切り換えてください。(**177**ページ)

こんな場合は		ここをご確認ください
i.LINK(DV入力／TS)端子に接続したデジタルビデオカメラが操作できない		•「DVリンク設定」で「する」にしてください。画面上の操作パネルで操作が行えます。(**127**·**176**ページ) •接続したカメラの機種によっては、操作できないものもあります。
外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる(おかしく見える)		•「設置調整」−「映像·音声設定」−「3次元Y／C分離」設定を「しない」に設定してご使用ください。(**174**ページ)
消去や編集ができない		•ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。(**134**ページ)
静止画が再生できない		•再生したい静止画はJPEGファイルですか。(**100**ページ) •画像サイズは2MBを超えていませんか。(**100**ページ)
再生できる静止画とは		•DCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。(**100**ページ)
放送の映像も音声も出ない		•電源プラグがコンセントから抜けていませんか。(1. 接続・準備編 **43**ページ) •電源「切」の状態になっていませんか。(1. 接続・準備編 **43**ページ) •BS/CSアンテナ電源が「切」になっていませんか。(1. 接続・準備編 **72**ページ) •映像、音声のない放送ではありませんか。 •外部入力にしていませんか。 •デジタル放送は、B-CASカードをセットしないと視聴できません。(一部の放送を除く)(1. 接続・準備編 **70**ページ)
放送の映像が出ず、音だけ出る		•映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。(1. 接続・準備編 **24**〜**39**ページ) •D映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。(**174**ページ) 「接続設定リセット」をして、設定をやり直してください。(1. 接続・準備編 **47**ページ) •HDMI出力に切り換えていませんか。(1. 接続・準備編 **50**ページ)
横長の映像や縦長の映像になる 画面の上下に黒い帯が出る		•「画面サイズ」設定は、接続されているテレビに合っていますか。(**174**ページ) •ワイドテレビの場合、16:9(ワイド)に設定してありますか。(**174**ページ) •「画面サイズ設定」を「16:9(ワイド)」に設定しても、次のようなタイトルはレターボックスやパンスキャンの表示ができません。 - 録画モードをLP〜EPに設定し、DVDにビデオフォーマットで録画したタイトル •HDMI出力時やD映像出力端子を使いテレビと接続して、画面サイズを16：9に設定しているとき、S映像出力端子や映像出力端子からは16：9(スクイーズ)縦長の映像が出力されます。
左右に黒帯がついた映像になる		•D映像出力の設定が「1125i固定」時は、16:9の映像を受信すると、4:3映像は左右に黒帯をつけて出力します。
画面に四角のノイズ(モザイク)が出る		•デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

こんな場合は / ここをご確認ください

映像が停止する

- 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。
- ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

音が左右逆になる／片方しか音が出ない

- 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。（1. 接続・準備編 **24**〜**39**ページ）

2つの音が混ざって聞こえる

- 音声切換が間違っていませんか。音声切換ボタンを押し、音声を切り換えます。（**34**・**92**ページ）
- ダビング時や、デジタル音声出力は音声切換できません。

DVDビデオをセットしたが自動的に再生されない

- HDDやBDが選ばれていませんか。DVDに切り換えると自動的に始まります。
- 自動再生対応のDVDビデオをセットしましたか。（**86**ページ）

予約したのに実行されていない

- 予約待機中に停電がありませんでしたか。
- HDD･BDやDVD-RW/-Rが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。（**161**ページ）
- ダビングをしていませんでしたか。
- 温度の低い場所で使用すると、HDDが準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。
- 電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。（1. 接続・準備編 **43**ページ）
- 「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。（**182**ページ）
- 放送時間が変更されていませんか。

録画予約した内容が途中で切れている

- 録画予約実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。
- HDD･BDやDVD-RW/-Rが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。（**161**ページ）
- 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。（**8**ページ）
- ディスクをクリーニングしてください。（**15**ページ）
- 録画中、停電などがあった場合は、録画が途中で切れます。
- HDDに録画中、停電などがあった場合は、その番組が損なわれる場合があります。
- 「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。（**182**ページ）
- 番組が延長されていませんでしたか。

録画予約した番組が消されている

- おこのみ番組の「上書き番組」は、自動的に上書き録画されます。（**62**･**64**ページ）

録画リスト（録画番組一覧）が表示されない

- 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDDが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- リセットボタンを押してみてください。（**189**ページ）
- HDDの異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（**196**ページ）にご連絡ください。

こんな場合は

ここをご確認ください

デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない

- CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
- 「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。

何も操作していないのに音がする

- 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDDの動作音がする場合があります。

使用中、本体の温度が高くなる

- 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。
- BS/CSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。

録画開始時や再生開始時に「カチャ」音がする

- 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。

操作ができない

- 使用温度範囲内でお使いですか（**198**ページ）。極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため（暖機のため）にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。

このようなときも故障ではありません

アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。

リセットボタンについて

- 本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体前面扉内のリセットボタンを先の細いもので押してください。
- 電源を入れた状態でリセットボタンを押した後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。このとき、システム処理を行うためご使用になれるまで時間がかかる場合があります。本体電源ボタンの待機ランプが赤く点灯してから電源を入れてください。
- リセットボタンを押しても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも改善されないときはお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**196**ページ）にお問い合わせください。
- **リセットしても、録画したタイトルや予約情報などはそのまま保存されています。**

▼本体前面扉内

Q&A（よくある質問と回答）

よくある質問	回答
スタートメニュー を押してもスタートメニューが表示されないのはなぜですか?	● テレビ側の入力切り換えを行い、テレビと本機を接続した入力に切り換えます。その後 スタートメニュー を押してください。スタートメニュー画面を表示しているときは、本体液晶表示部に「MENU」がスクロール表示されます。 ●「MENU」がスクロール表示されているのにテレビ画面にメニュー画面が表示されないときは、次のことをお確かめください。 ① HDMI 端子または D 映像端子と S 映像・映像ケーブルを接続していませんか。 **D 映像端子または HDMI 端子にケーブルを接続したとき** ● **出力２端子（S 映像出力端子・映像出力端子）は、録画用の端子となります。** そのためデジタル放送を受信しているときは S 映像端子や映像端子からはスタートメニューや画面表示などの信号が出力されません。 ● スタートメニューや画面表示を使用するときは、D 映像端子または HDMI端子を接続した入力にテレビを切り換えてお楽しみください。 ② HDMI端子／D映像端子の両方にケーブルを接続していませんか。信号が出力されるのはHDMI端子またはD映像端子のどちらかです。リモコンの D 映像 /HDMI 切換ボタンを押して、出力を切り換えてください。
CATV へ加入した場合に、C13CH 、C14CH 、C15CH を見るには設定が必要ですか?	「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上アナログチャンネル設定」-「個別設定」で CATV チャンネル設定をしてください。
110 度 CS デジタル放送は、チューナーを接続しなくても録画できますか?	本機は 110 度 CS デジタルチューナーを内蔵していますので、放送各社と受信契約をすれば、110 度 CS デジタル放送をお楽しみいただけます。
CATV で地上デジタル放送は受信できますか。	UHF 帯域の信号の周波数変換を行わないパススルー方式でサービスが行われていれば、受信できます。 （トランスモジュレーション方式には対応しておりません。）
地上デジタル放送が映らない。	地上デジタル放送がお住まいの地域で始まっているときは、UHF アンテナを接続し、受信するための設定を行ってください。（1. 接続・準備編 **20** ·**67**ページ） 「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「チャンネル設定 - 自動」で、地上デジタル放送の自動チャンネル設定を行ってください。
BS デジタル放送のラジオ放送は BD や DVD に記録できますか？	できません。HDD でのみ録画できます。
デジタル放送を日時指定予約で録画するには?	「スタートメニュー」-「予約」-「日時指定予約」を選び、日時指定予約を行います。このとき、チャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定してください。
地上デジタル放送の番組表が表示されません。	地上D を押して地上デジタル放送を選び、「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「番組表取得設定」で、「する」に設定してください。その後、電源を切ると自動的に番組表を取得します。（放送を受信すると、その放送局の番組表は表示されます。）
地上アナログ放送のチャンネル設定を地域番号を使って設定したが、放送が受信できません。	地域番号を設定しても映らないときは、個別チャンネル設定をしてください。
デジタル放送の録画予約時に「番組延長設定」する方法は?	電子番組表（EPG）で番組を選んで 決定 を押した後、録画モードを選ぶ画面で「次へ」で 決定 を押し、「詳細設定」を選んで 決定 を押してください。その後に表示されるメニューで「番組延長設定」を選び、操作してください。既に予約を完了している場合は、予約変更の操作後に「番組延長設定」で操作してください。
地上アナログ放送で「番組延長設定」したい。	地上アナログ放送では「番組延長」の信号が送られていないため、延長録画はできません。
ケーブルテレビの番組を録画したい。	CATV ボックスを接続した外部入力に切り換えてください。
番組録画予約で、連続して別のチャンネルの番組を録画予約できますか?	時間が重なっていなければできます。
デジタル放送の 5.1ch の音声は記録はできますか?	録画モードを「AUTO」にして HDD や BD に録画した場合は可能です。

よくある質問	回答
録画リストの静止画を変更したい。	変更したい静止画が録画されているタイトルを選び、黄(機能メニュー)を押します。その後「編集」-「インデックス画面変更」を選び、インデックス画面変更の操作をしてください。
チャプターマークを消去したい。	消去したいチャプターマークが録画されているタイトルを選び、黄(機能メニュー)を押します。その後「編集」-「チャプター結合」を選び、チャプター結合の操作をしてください。この操作は、HDD/BD/VR フォーマットのDVD-RW に録画されたタイトルで行えます。
電源コンセントを抜くと時計はリセットされますか?	約３分以上コンセントから電源コードを抜くと、時計がリセットされます。コンセント接続時にデジタル放送を使用していれば、自動的に時刻を設定しますので、再設定は不要です。
ハイビジョン対応テレビと D3 接続したが、テレビがきれいに映りません。	「スタートメニュー」-「各種設定」-「かんたん接続」-「ハイビジョン対応テレビ」で、テレビ側の端子の設定をしてください。
録画リストが表示されない。	テレビ側で入力切り換えの操作を行い、テレビと本機を接続した入力に切り換えてからもう一度操作してください。
D 端子接続しているが、映像が出ません。	HDMI 出力になっていませんか。HDMI 出力切換を「D 映像出力」に切り換えてください。
本機で録画した DVD を他の DVD プレーヤーなどで再生するには?	ビデオフォーマットの DVD-RW、または DVD-R に録画し、ファイナライズをしてください。 VR フォーマットの DVD-RW は VR フォーマット対応の DVD プレーヤーで再生してください。 「1 回だけ録画可能」の番組を録画した DVD-RW は、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生してください。
i.LINK（TS）機器へのダビングの速度は?	i.LINK（TS）機器へのダビング速度は“等速”です。
2 台以上の D-VHS 機器を登録できますか?	登録は 16 台までできます。誤って登録した場合にも、登録解除もできます。登録の認識が不十分である場合は、両方の機器の電源の入れ直してみてください。
「1 回だけ録画可能」のタイトル(番組)を BD や DVD にダビングすると、HDD にあったタイトル(番組)がなくなっているのはどうしてですか?	「1 回だけ録画可能」のタイトル(番組)は複製が禁止されているため、ダビングすると、BD や DVD へ録画されると同時に HDD からは消去されます。これを「ムーブ（移動）」といいます。
ビデオから DVD へダビングするには?	VHS 機器と本機を S 映像出力 / 入力端子、映像出力 / 入力端子、音声出力 / 入力端子で接続し、ビデオを接続した外部入力に切り換えてビデオを再生し、本機で録画の操作をしてください。
デジタル放送を HDD に録画後、DVD へダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか?	「1 回だけ録画可能」の番組ではありませんか。著作権保護対象の番組は、CPRM 対応の DVD-RW に VR フォーマットでのみダビングできます。ダビング対象の番組の内容と、ダビングするディスクの種類、フォーマットをご確認ください。
ダビング中の表示を消すには?	終了または画面表示を押してください。
市販の DVD ビデオを本機でダビングできますか?	通常、市販の DVD ビデオにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。
「1 回だけ録画可能」のタイトル(番組)の BD・DVD-RW から HDD へのダビングはできますか？	できない仕様になっています。

HDD／BD／DVDに関するメッセージ（例）

録画または再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
このディスクは対応していません。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます。	• ディスクを確かめて入れ直してください。
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき	――
このディスクは保護されています。	• ディスク保護がされているディスクに録画や編集をしようとしたとき	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした。	• BDやDVDの録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷や汚れなどがあり修復できなかったとき	――
ファイナライズできませんでした。 ／初期化できませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
番組録画できません。	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。
タイトル（チャプター）が一杯です。 これ以上録画できません。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • タイトル数が制限を超えているとき タイトル数：HDD 199 BD 200 DVD 99 チャプター数：HDD 999 BD 1000 DVD 999	• 不要なタイトルを消去してください。 • 不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。
このディスクは録画できません。	• 本機で録画できないディスク（CD-Rなど）や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
ディスクが満杯です。 録画ができません。	• ディスクの空き容量がないとき	• 空き容量のあるディスクを入れてください。 • 不要なタイトルを消去してください。
この番組はこのディスクでは録画できません。	• デジタル放送をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRフォーマットで初期化したDVD-RW Ver.1.1以降のCPRM対応ディスクを入れてください。
DVカメラが認識できません。	• デジタルビデオカメラを接続せずにDV入力にしたとき • 複数のデジタルビデオカメラを接続したとき	• デジタルビデオカメラを接続し、もう一度DV入力に設定し直してください。
番組放送時間が変更されたため、予約の開始ができませんでした。	• 録画予約した番組の放送時間が変更されたため予約実行されなかったとき	――
日付・時刻を設定してください。	• 本機の時計合わせをしていない状態で予約設定を行ったとき	• 時計合わせを行い、再度予約し直してください。
ディスクが満杯になりましたので 録画を停止しました。	• ディスクの空き容量がなくなりました。	――
ディスクを修復しています。	• 停電などにより、BDやDVDにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• BDやDVDのディスクの修復が完了するまでお待ちください。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
HD/SD（録画モード：AUTO時）以外で デジタル放送を録画しているときは この操作はできません。	• HDDまたはBDにデジタル放送を「AUTO」以外の録画モードで録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき • DVDにデジタル放送を録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき • HDDにデジタル放送を「AUTO」以外の録画モードで録画しているときに、タイムシフトの操作をしたとき • HDDまたはBDにデジタル放送を「AUTO」以外の録画モードで録画しているときに、HDD／BD／DVDの切り換え操作をしたとき • DVDにデジタル放送を録画しているときに、HDD／BD／DVDの切り換え操作をしたとき	• 録画を停止してから再生などの操作をしてください。 • デジタル放送を録画しながら再生をしたいときは、HDDまたはBDに録画モード「AUTO」で録画してください。
この映像はこのディスクでは録画できません。 予約の開始ができませんでした。	• デジタル放送をDVD-Rや、CPRM非対応のDVD-RWに録画予約しようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RWディスクに、VRフォーマットで録画してください。
録画禁止になりましたので、録画を停止し ライブ放送に戻りました。	• 録画中に、著作権保護のため、放送そのものが録画禁止である番組が始まったとき	――――
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっている番組を録画しようとしたとき	――――
ハードディスクにエラーが発生しましたので操作できません。 ライブ視聴のみ可能です。お早めに最寄のご販売店又はシャープ修理相談センターまでご連絡ください。	• HDDに問題がある場合、特殊再生や録画など、HDDの動作が必要な操作を行ったとき	• 一度HDDを初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべくお早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**196**ページ）にご連絡ください。
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	• 電源「入」のとき、HDDに問題が生じたとき （自動的に電源が切れます。）	――――
ハードディスクを確認中です。確認完了までは、 ライブ視聴のみ可能です。	• 停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差ししたとき	• HDDの確認に1～2分かかる場合があります。その間は、放送視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。
録画禁止の番組です。 タイムシフト視聴できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっていて、タイムシフト視聴ができないとき	• 放送中の映像のみ視聴いただけます。
ハードディスクの暖機を行なっています。 このまましばらくお待ちください。	• HDDを、暖機しているとき	• HDDの準備（暖機）が終わるまでしばらくお待ちください。 使用温度範囲内でお使いください。（**200**ページ）

■特殊再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
ハードディスクの状態が悪いので 操作できません。	• HDDに異常があるとき、特殊再生などの操作を行ったとき	• HDDの修理が必要ですので、お早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**196**ページ）にご連絡ください。
ハードディスク準備中です。 操作できません。	• HDDが準備中のときに、特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	• 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使用している場合など、HDDの温度が低くなっていると、HDDの準備に時間がかかることがあります。）

HDD／BD／DVDに関するメッセージ　つづき

■ダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
タイトル保護が設定されています。 解除してからダビングしてください。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルで、タイトル保護をかけたものをダビングしようとしたとき	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング（移動）してください。
録画制限のある番組のため、 ダビングできません。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、DVD-Rや、CPRM非対応のDVD-RWにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RWディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
予約できる番組数を超えているため予約できません。	• 最大予約番組数（32番組）を超えて予約しようとしたとき	• 予約番組数を32番組以内にしてください。
このディスクはダビングできません。	• 録画不可ディスクが入っていたとき(タイトル･チャプター数オーバー、保護されたディスク、傷や汚れのあるディスク、ROMディスク)	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。

■編集・消去時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	• タイトル選択消去で、20タイトル（チャプター）を超えて選択しようとしたとき	• 最大20タイトル（チャプター）ずつ消去してください。
この位置は指定できません。	• 3秒以内の範囲を指定して編集しようとしたとき	• 範囲を3秒以上に指定しなおしてください。
チャプターが一杯です。この操作はできません。	• 編集結果がチャプター数上限（HDDとDVDは999、BDは1000）を超えるとき	• チャプター結合により、不要なチャプターマークを消去してから編集してください。
結合できないチャプターです。	• 結合できないチャプターを結合しようとしたとき（1タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは結合できません）	―――

■i.LINK（TS）入力録画時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
i.LINK入力の状態が切り替わったため 録画を停止しました。	• 本機にi.LINK入力録画中、D-VHSなどの再生が停止したとき	• 録画を行いたいときは、再度再生を行い録画を開始してください。
	• 一時停止、早送り、早戻しサーチを行ったとき	
	• ケーブルが抜けたときや、機器接続が解除されたとき	• ケーブル接続、機器選択を確認してください。
この番組は録画できません。	• データ放送を録画しようとしたとき • TS入力から5秒以内に録画を開始しようとしたとき	• データ放送は録画できません。 • TS入力から5秒以上経過してから録画を開始してください。
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 一回だけ録画可能番組を録画しようとしたとき	• 「一回だけ録画可能」の番組は、録画できません。

■その他のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
放送が受信できません。 [E202]	• アンテナが接続されていないときや受信できないとき	• アンテナ線の確認をしてください。
受信状態が悪くなっています。 [E202]	• アンテナ信号が弱くなったとき	• アンテナの向きがズレていませんか。
アンテナがショートしています。 アンテナ電源を[切]にしました。 アンテナ接続を確認してください。 [E209]	• アンテナ線がショートしています	• アンテナ接続を確認してください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（**196**ページ）

補修用性能部品の最低保有期間

● 当社は､ハードディスク一体型BD/DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打切後､8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

● 「故障かな?と思ったら」（**184**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：ハードディスク一体型BD/DVDレコーダー
- 形　　　名：BD-HD100
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のハードディスク一体型BD/DVDレコーダーの点検を！
こんな症状はありませんか？
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ………………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ………………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（04.11）

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

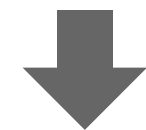
ナビダイヤル　【0570-02-4649】

• 受付時間　月曜～土曜:午前　9時～午後6時
　　　　　　日曜／祝日:午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

• ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  • 携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。
• ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

• お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時
  16時～18時／18時～21時

• お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
• 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
• 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

• ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
• ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
• サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

仕様

品名			ハードディスク一体型BD／DVDレコーダー	
型名			BD-HD100	
一般	ハードディスク容量		160GB(ギガバイト)	
	電源電圧		AC 100V、50/60 Hz	
	外形寸法		幅430mm、奥行321mm、高さ98mm (突起部を除く)	
	本体質量		8.5kg	
	使用温度範囲		+5℃～+35℃	
	使用湿度範囲		10%～80%(結露なきこと)	
	動作姿勢		水平	
記録	録画可能ディスクメディア		BD-RE(1層のみ)、DVD-RW、DVD-R	
	記録圧縮方式 (HDD、BD-RE)		映像：MPEG2 音声：MPEG2 AAC／MPEG1-L2	
	記録圧縮方式 (DVD-RW/-R)		映像：MPEG2 音声：ドルビーデジタル(2ch)／リニアPCM(2ch)(XPモードのみ)	
	※1 録画時間 (HDD)	BSデジタル放送	HD： 約13時間50分 SD： 約41時間30分 ラジオ： 約303時間	(ただし、連続記録時間は、最大24時間)
		地上デジタル放送	HD： 約19時間	
		デジタル放送 アナログ放送 外部入力	SXP(高画質1)： 約24時間10分 XP(高画質2)： 約32時間20分 SP(標準)： 約58時間10分 LP(2倍)： 約116時間20分 EP(3倍): 約218時間20分	
			MN(マニュアル)：SXP～EP間の13段階	
	※1 録画時間 (BD-RE：25GB時)	デジタル放送	HD： 約2時間15分 SD： 約6時間30分	
		地上デジタル放送	HD： 約3時間	
		デジタル放送 アナログ放送 外部入力	SXP(高画質1)： 約3時間45分 XP(高画質2)： 約5時間 SP(標準)： 約9時間 LP(2倍)： 約18時間 EP(3倍): 約24時間	
			MN(マニュアル)：SXP～EP間の13段階	
	※1 録画時間 (DVD-RW/-R: 4.7GB時)		XP(高画質)： 約1時間 SP(標準)： 約2時間 LP(2倍)： 約4時間 EP(3倍): 約6時間	
			MN(マニュアル)：XP～EP間の32段階	
再生	再生可能ディスクメディア		DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R、BD-RE(1層のみ)、DVD-RAM (ケースから取り出せるもの) DVD+RW(ビデオフォーマットファイナライズ済)、DVD+R(ビデオフォーマットファイナライズ済) 音楽CD、ビデオCD CD-R (ビデオCDフォーマット／音楽CDフォーマット／JPEGファイル形式の静止画) CD-RW (ビデオCDフォーマット／音楽CDフォーマット／JPEGファイル形式の静止画)	
チューナー	受信チャンネル	BSデジタル	000～999ch	
		110度CSデジタル	000～999ch	
		地上デジタル	000～999ch	
		VHF	1～12ch	
		UHF	13～62ch	
		CATV	C13～C63ch	
タイマー	予約番組数		1年32番組	

接続端子	映像入力	入力1、入力2の2系統 ピンジャック：1 V p-p(75Ω不均衡)
	S映像入力	入力1、入力2の2系統 4ピンミニDIN： Y＝1 V p-p(75Ω不均衡) C＝0.286 V p-p(75Ω不均衡)
	音声入力	入力1、入力2の2系統 ピンジャック(L/R)：2 V rms (入力インピーダンス 22kΩ以上)
	i.LINK(DV入力/TS)端子	2系統(前後面各1、i.LINK/IEEE1394準拠)
	HDMI出力	1系統
	映像出力	出力1の1系統 ピンジャック：1 V p-p(75Ω不均衡)
	S映像出力	出力1の1系統 4ピンミニDIN： Y＝1 V p-p(75Ω不均衡) C＝0.286 V p-p(75Ω不均衡)
	音声出力	映像音声出力側とD映像出力側の2系統 ピンジャック(L/R)：2 V rms (1kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5kΩ以下)
	デジタル音声出力	1系統 光コネクタ：角形光ジャック
	D1/D2/D3/D4映像出力	1系統 Y：1.0 V p-p(75Ω不均衡) 1系統 C_B、C_R：0.7 V p-p(75Ω不均衡)
	BS・110度CSアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統 75Ω不平衡型(F型)
	VHF/UHFアンテナ入出力	VHF/UHF1軸　入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター
	地上デジタルアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統
	LAN端子(100BASE-TX/10BASE-T)	1系統
	電話回線端子	モジュラー式　V.90bis(56Kbps)
静止画方式	再生可能な画像ファイル形式(JPEG)	JPEGベースライン準拠/JPEG(Exif2.2) ※2Design rule for Camera File system(DCF)準拠
	再生可能なファイルサイズ	容量：最大2MB
付属品	リモコン、単4形乾電池2個、映像・音声コード、D映像ケーブル、アンテナケーブル (両側F接栓ケーブル)2本、電源コード、電話線、モジュラー分配器、B-CASカード(B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き)、取扱説明書「2.操作編」(本書)、取扱説明書「1.接続・準備編」、接続・操作早見ガイド、保証書	

※1 **録画可能時間は目安です。**テレビ画面に表示される「残量時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残量時間」よりも長く録画することができます。

消費電力	**51W (本体のみ。BS・110度CSデジタルアンテナ電源供給切時)**
待機時消費電力	**2W (本体のみ。BS・110度CSデジタルアンテナ電源供給切時)**

※2 DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。このデジタルハイビジョンレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This Digital Hi-Vision Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>
- あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

用語	説明
AAC	音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。
CATV	ケーブルテレビ（有線放送）のことです。
DTS	デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。
D映像端子	コンポーネントと呼ばれる3本の輝度·色差信号（Y/Cb/CrおよびY/Pb/Pr）のコード接続を、1本のコードで行えるように考案された端子です。D端子は、色差信号の他にも、走査線、アスペクト比、インターレース／プログレッシブの情報を送ることができます。
HDMI	High Definition Multimedia Interfaceの略で、ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるデジタルAVインターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。
HD/SD録画	デジタル放送をそのままの画質でハードディスク（HDD）に録画する方式です。録画した後の編集操作に制限はありますが、デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。ハイビジョン放送を録画するときは「HD録画」になります。 スタンダード放送を録画するときは「SD録画」になります。
i.LINK(TS)	i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。本機では、i.LINK(DV入力/TS)端子に他のDVDレコーダーやD-VHSビデオデッキを接続して、本機内蔵チューナで受信したデジタル放送を録画できますが、デジタル放送を伝送する映像信号にTransport Stream（トランスポートストリーム）が使われることから「i.LINK(TS) 」と表記します。i.LINKは、IEEE1394をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE（米国・電気電子学会）によって標準化された国際標準規格です。 * i. LINKはソニー株式会社の商標です。
JPEGファイル	静止画ファイルを圧縮する技術の１つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。
TS	TSとはトランスポートストリーム（Transport Stream）の略で、多重信号形式の１つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、１つのストリームとして伝送できるシステムのことです。
VBRコントロール	Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート（一定時間に転送する符号量）を可変で制御することです。
VRフォーマット	DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。
インターレース （とび越し走査）	テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドといいます。）次に偶数番めの走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームといいます。）を作っていく方式のことです。
追いかけ再生	HDDに録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができる機能です。
オリジナル／プレイリスト	テレビ放送や外部入力などを録画した映像（タイトル）を「オリジナル」と呼びます。オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。（オリジナルタイトルはそのまま残ります。）
コピーガード	複製防止機能のことです。著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
視聴制限 （パレンタルレベル）	デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。本機には、そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。
ジャストダビング	HDDからBDやDVDへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画モードを選択し、録画する機能です。
ジャスト録画	録画先がBDやDVDの録画予約で複数の予約があったときに、設定された録画モードで録画できない番組を録画モードを変えて録画する機能です。
スキップ	再生中のチャプター（トラック）の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。
スライドショー	ディスクに記録されている静止画（JPEGファイル）を一定間隔で次々と表示していく機能です。

用語	説明
タイトル	本機で録画した番組の1つをタイトルといいます。
タイムシフト	本機は、電源を入れているあいだ中、放送中の番組をハードディスクに自動録画するしくみになっています。自動録画された番組はいろいろな再生のしかたで視聴することができます。
地上アナログ	従来のUHF・VHF放送（アナログ放送）のことです。
チャプター	タイトルをさらに区切ったものをチャプターといいます。
チャンネルスキップ	本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。
つづき再生	再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。本機では各タイトルごとにつづき情報をメモリーします。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
同時録画再生	録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。（ただし、DVD録画中のDVD再生や、BD録画中のBD再生はできません）
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。
トラック	音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。
4：3 PS パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
ビデオフォーマット	市販のDVDプレーヤーで再生できるようにする録画方式です。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
ファイナライズ	DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク（ビデオフォーマット）を再生できるようにすることです。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。） VRフォーマットのディスクを再生できるDVDプレーヤーは「 RW COMPATIBLE 」表示の付いたDVDプレーヤーです。
フォルダ	ディスク内のJPEGファイルは、管理しやすくするために、いくつかのグループに分けて保存されています。このグループのことを「フォルダ」といいます。
プレイバックコントロール（PBC）	ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。
プログレッシブ	とび越し走査(インターレース)しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。
マルチアングル	DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）
マルチ音声	DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。（マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。）
リージョン番号（再生可能地域番号）	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
リニアPCM音声	音楽用CDに用いられている信号記録方式です。
リモコン番号	本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンの番号は、「リモコン番号1」「リモコン番号2」の2種類があります。
4：3 LB レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 テレビ画面
録画モード変換ダビング	ダビングする際に、ダビング後の画質を選択できる機能です。
録画リスト	録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。 録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

さくいん

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行